

平成 29 年度
狛江市後期基本計画の指標等に係る
市民アンケート
調査報告書

平成 29 年 6 月

狛 江 市

目 次

1. 調査概要	1
2. 回答者属性	3
3. 後期基本計画の指標に係る調査結果	5
4. 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査結果	47
5. 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査結果（記述）	52
【参考】調査票	119

1. 調査概要

i) 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 粕江市後期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 粕江市総合戦略で掲げる KPI の進捗調査
- ④ 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度

ii) 調査対象

住民基本台帳に登録されている市民のうち、平成 29 年 4 月 1 日現在で満 18 歳以上の者から無作為に抽出した 2,500 人

iii) 調査期間

平成 29 年 4 月 10 日から 5 月 2 日まで（23 日間）

iv) 調査方法

郵送配布・郵送回収

v) 設問

▽ 回答者属性

… 6 問（性別、年齢、世帯構成、家族内の子ども・高齢者、居住地域、居住歴）

▽ 後期基本計画の指標に係る調査

… 10 問（防災関連 2 問、防犯関連 1 問、住宅関連 1 問、保健・医療関連 1 問、文化・芸術関連 1 問、歴史・伝統関連 1 問、農業関連 1 問、スポーツ関連 1 問、高齢者福祉関連 1 問）

▽ 各課から希望のあった調査

… 6 問（防災関連 3 問、市民活動支援センター関連 1 問、自転車関連 2 問）

▽ 粕江市総合戦略で掲げる KPI の進捗調査

… 3 問（定住関連 1 問、催事関連 1 問、公益活動関連 1 問）

▽ 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査

… 調査票に記載された各分野の中から関心のある分野を 5 つ選択し、その分野を選んだ理由を記述していただく。また、各分野における市の取組みに対する満足度を 5 段階で評価していただく。

vi) 調査結果

回収数…759 通（回収率 30.4%）

vii) 標本誤差

本アンケートは、無作為により抽出された満 18 歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある。(標本誤差という。)

全数調査を行った場合の母集団を N とし、本アンケートの標本数(回答数)を n 、設問に対するある回答の比率を p とすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本アンケートにおける各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して 759 人が回答し、その内ある回答の比率が 30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は 3.24%以内(26.76%~33.24%)とみることが出来る。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
759	±2.12	±2.83	±3.24	±3.47	±3.54
700	±2.21	±2.95	±3.38	±3.61	±3.69
600	±2.39	±3.19	±3.65	±3.90	±3.98
500	±2.62	±3.49	±4.00	±4.28	±4.37
300	±3.39	±4.52	±5.17	±5.53	±5.65

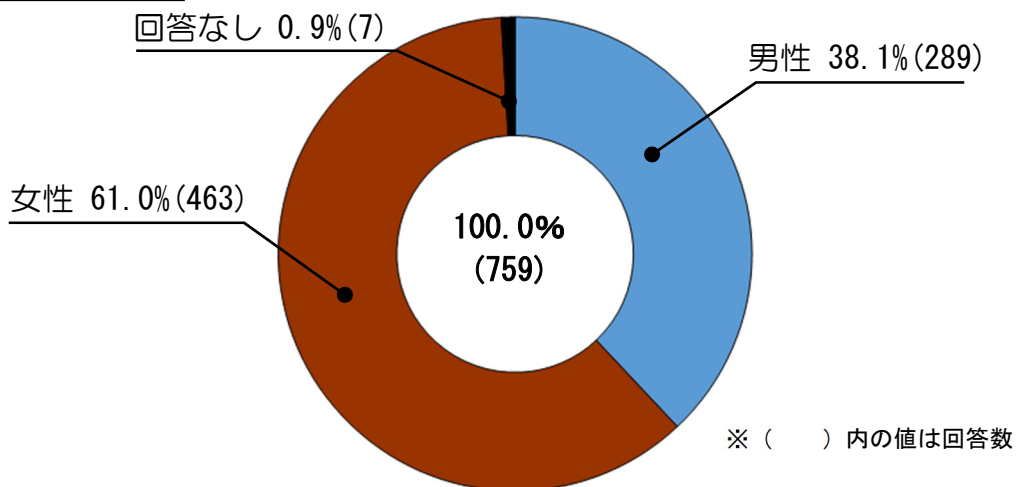
※なお、上記計算式の信頼度は 95%である。

viii) その他

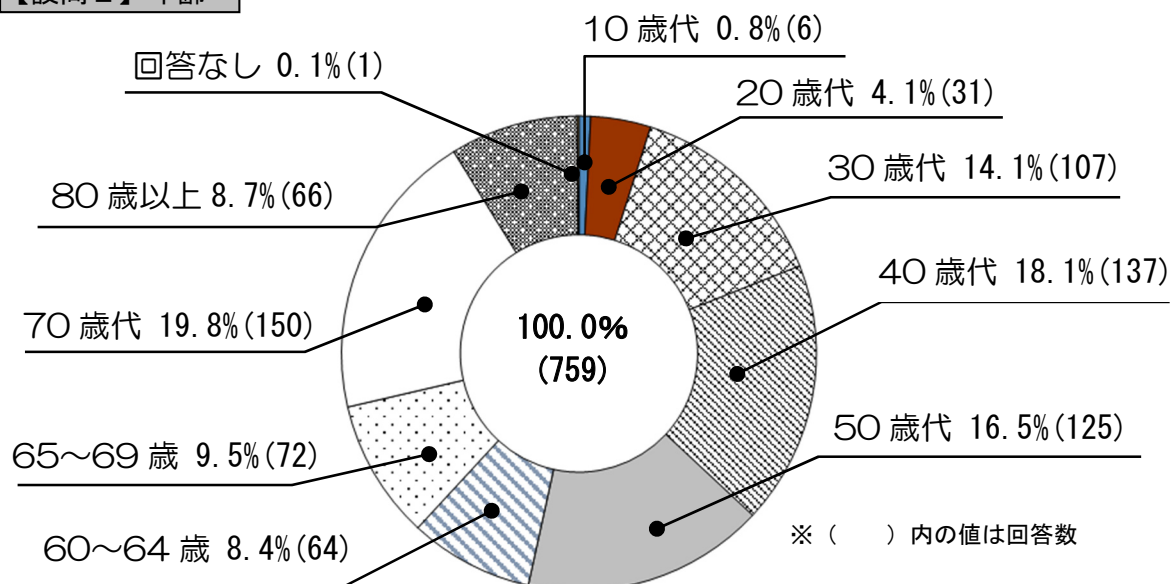
百分率(%)の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。

2. 回答者属性

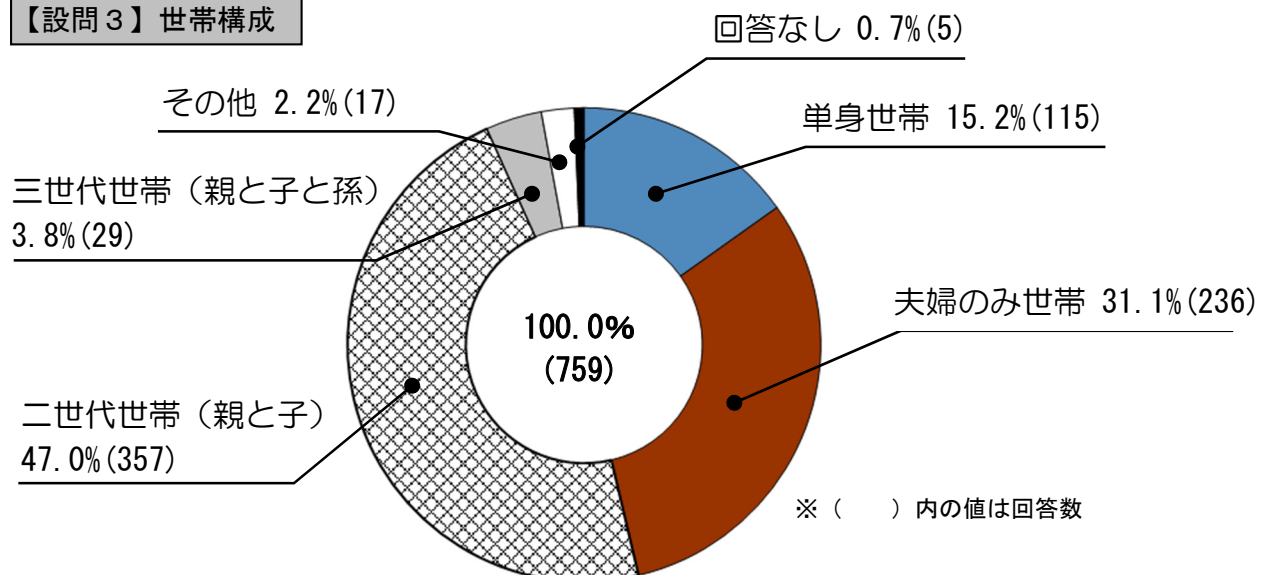
【設問 1】性別



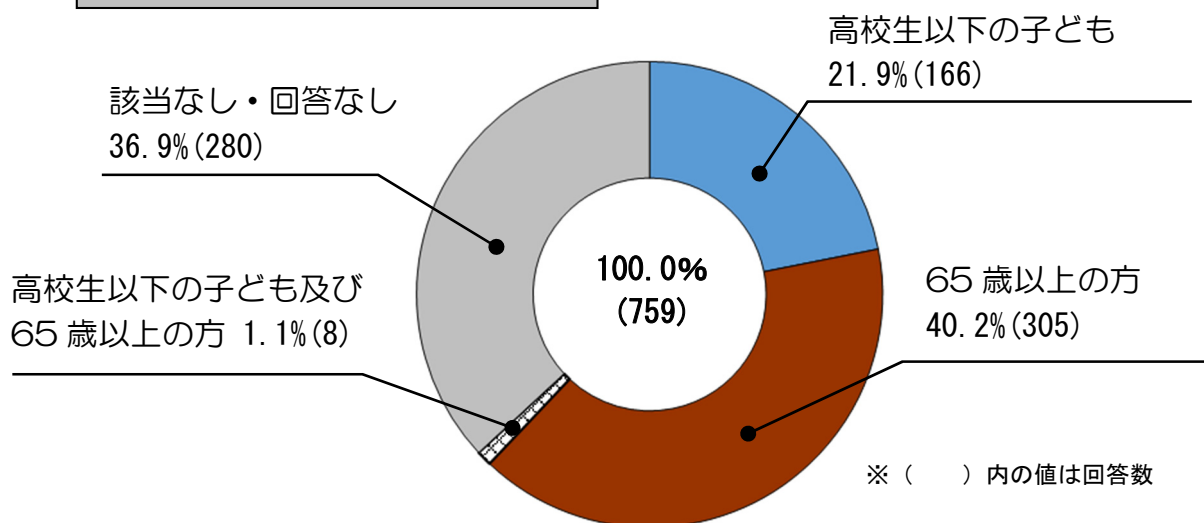
【設問 2】年齢



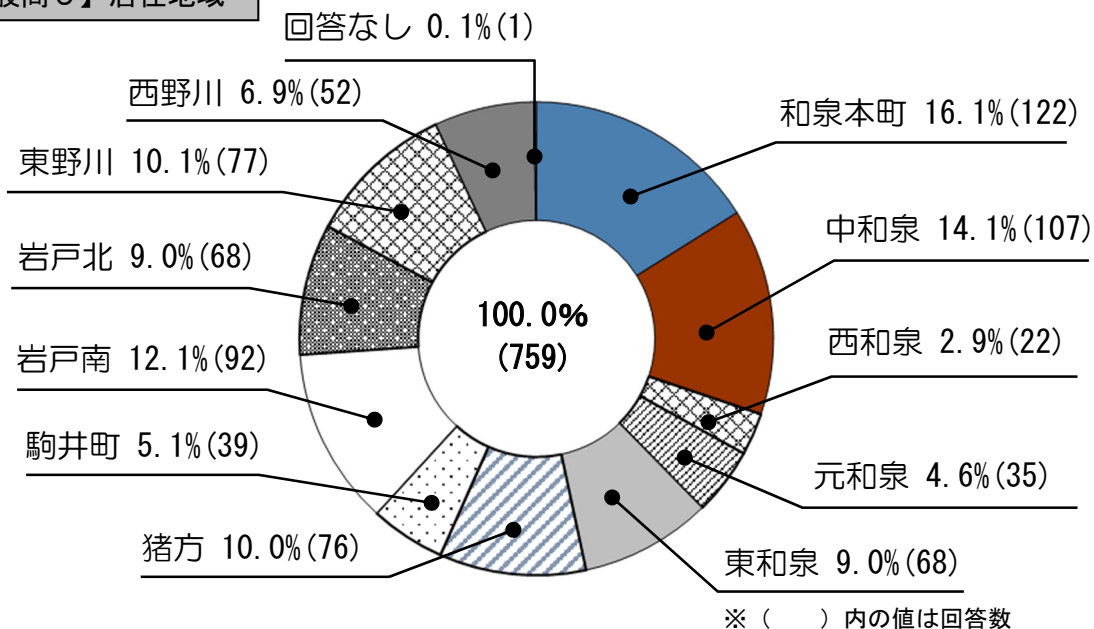
【設問 3】世帯構成



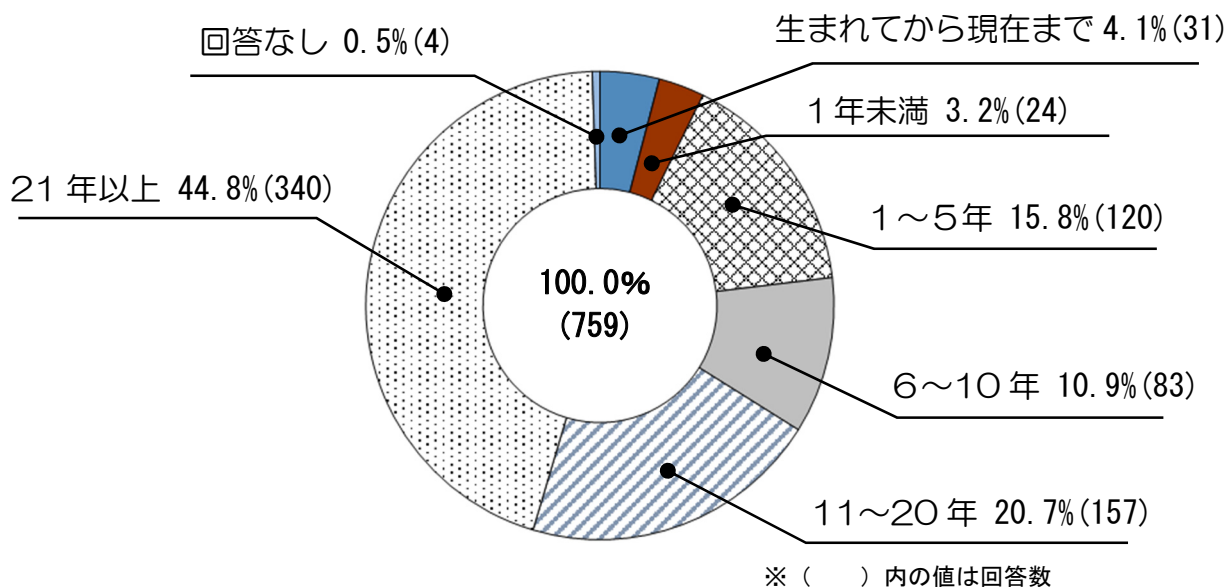
【設問 4】 家族内の子ども・高齢者



【設問 5】 居住地域



【設問 6】 居住歴



3. 後期基本計画の指標に係る調査結果

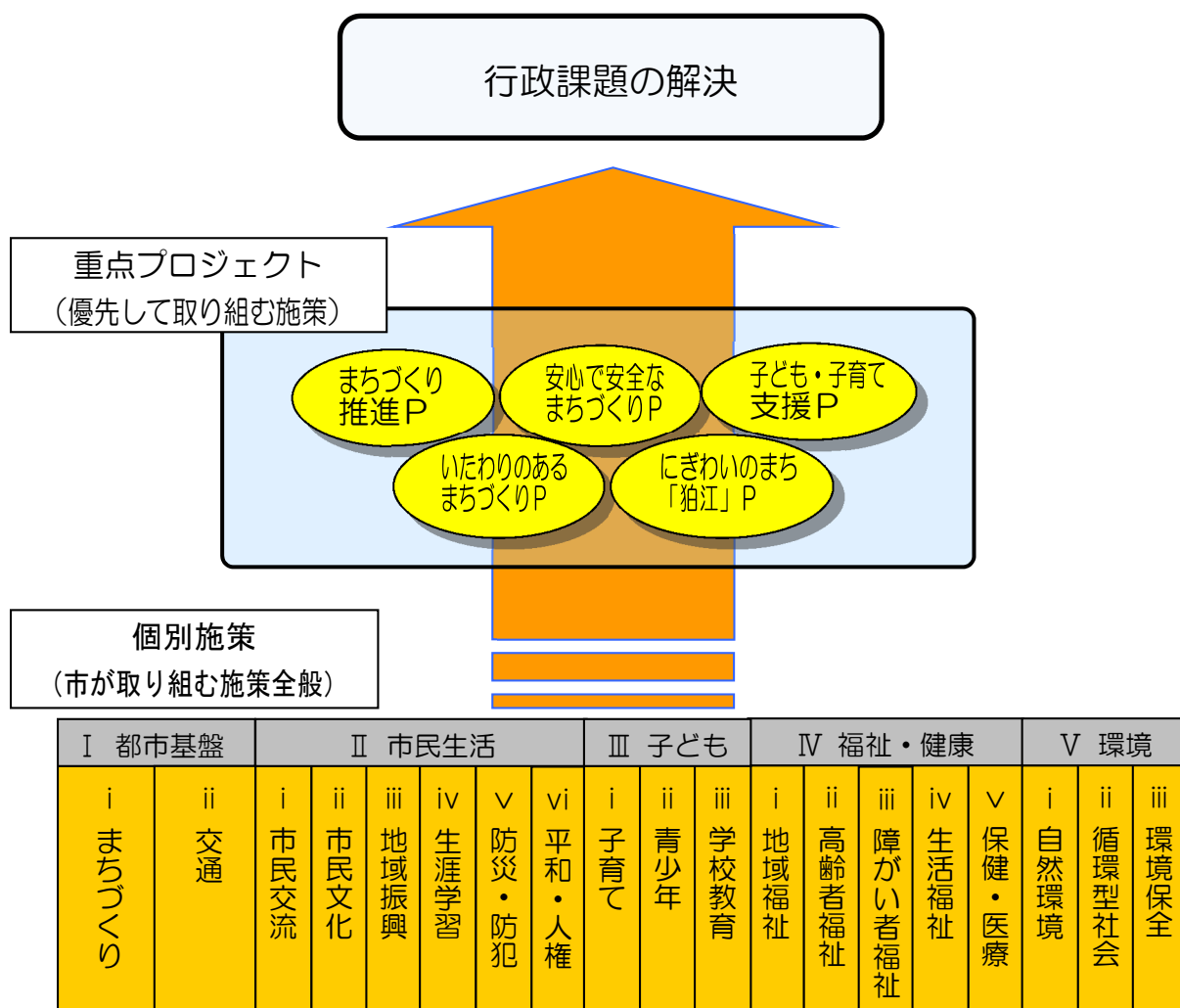
狛江市後期基本計画では、取組みの進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問の調査結果と併せて、指標値の推移、関連する指標・施策、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、後期基本計画は、優先して取り組むべき施策を「重点プロジェクト」として位置付けており（「後期基本計画のつくり」参照。）、この「重点プロジェクト」に関連する指標については、計画最終年度である31年度の目標値を掲げている。

【参考】 狛江市後期基本計画のつくり

基本構想「私たちがつくる水と緑のまち」の実現



設問一覧

設問		ページ
問 7※	あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。	9
問 8	あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。	11
問 9	あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。	13
問 10※	あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。	15
問 11	あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。	17
問 12※	あなたは、市が災害に関する防災情報や不審者等の防犯情報を電子メールで提供する登録制のメールサービス「こまえ安心安全情報メール」を知っていますか。	19
問 13※	あなたは、夕方の定時放送の放送時間について、どう思いますか。	21
問 14	あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、または、その日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。	23
問 15	あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。	25
問 16	あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）	27
問 17	あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。	29
問 18※	あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。	31
問 19	あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。	33
問 20	あなたは、週に 1 回以上の頻度でスポーツ活動をしていますか。	35
問 21※	あなたは、市民公益活動に取り組んでいますか。	37
問 22※	あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1 2 3 4」を利用したことがありますか。	39
問 23※	あなたは、通勤・通学を含めた外出の手段として、自転車を利用しますか。	41
問 24※	あなたが普段自転車を利用する際の主な目的は次のどれですか。	43
問 25	あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。	45

※後期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問

ページの見方

各設問の回答結果を円グラフで表示している。

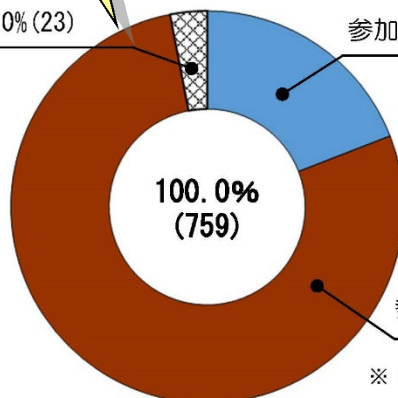
【設問 8】

平成 23 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する避難訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加した割合

▼ 調査結果

回答なし 3.0% (23)

参加した 19.1%



各設問により現状値を把握する指標名と、その指標が関連する施策を記載している。

平成 23 年度（計画当初値）からの指標値の推移を示している。

※ 後期基本計画は、平成 25 年度が計画開始年度となるが、平成 24 年度に策定作業を行ったため、計画当初値は、平成 23 年度となる。

▼ 後期基本計画との関連

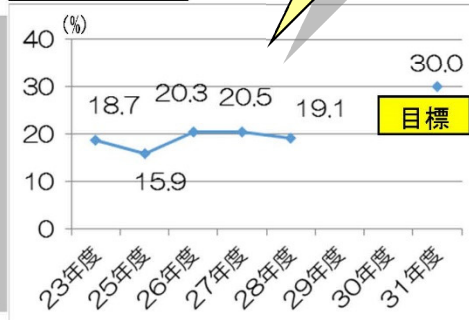
設問により現状値を把握する指標

「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

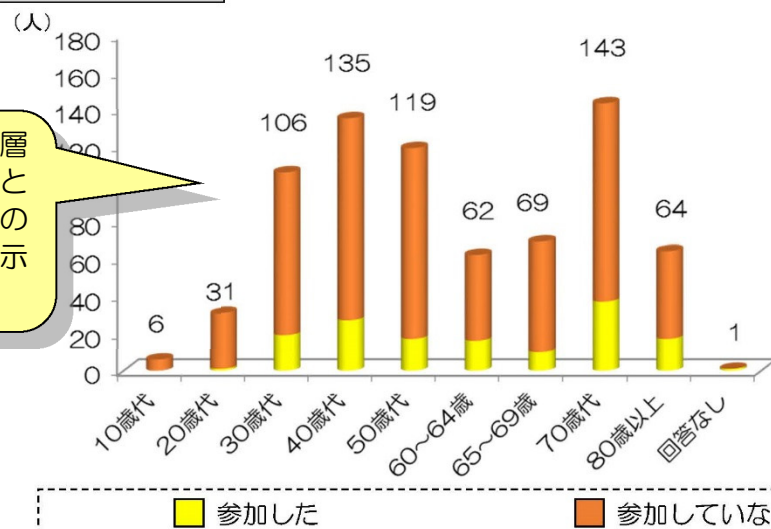
指標に関連する施策

重点プロジェクト②「安心で安全なまちづくりプロジェクト」
 ◇ 地域の活動への支援
 ◇ 災害対応体制の整備

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



回答者の年齢階層又は居住地域ごとに、各回答項目の割合をグラフで示している。

※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

ページの見方

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

各設問の回答者属性を表示している。

各回答者属性による回答結果の割合を表示している。

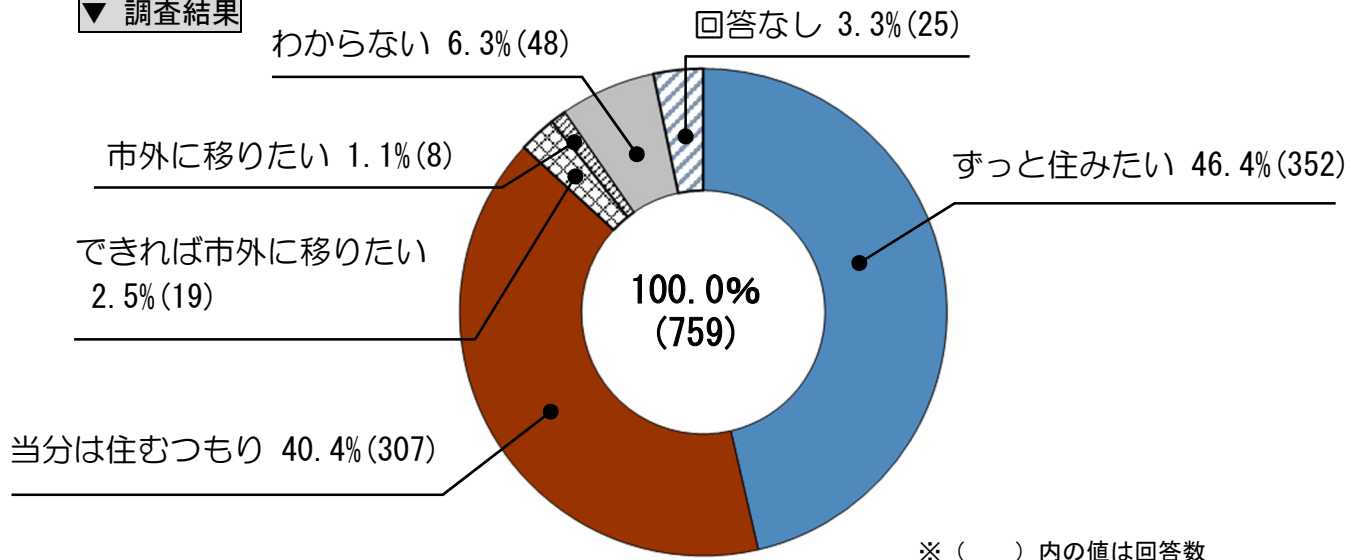
	回答	参加した	参加していない
性別	男性	18%	82%
	女性	20%	80%
年齢	10 歳代	0%	100%
	20 歳代	3%	97%
	30 歳代	18%	82%
	40 歳代	20%	80%
	50 歳代	14%	86%
	60～64 歳	26%	74%
	65～69 歳	14%	86%
	70 歳代	26%	74%
	80 歳以上	27%	73%
世帯	単身世帯	12%	88%
	夫婦のみ世帯	26%	74%
	二世帯世帯（親・子）	19%	81%
	三世帯世帯（親と子と孫）	11%	89%
	その他	18%	82%
家族	高校生以下の子ども	28%	72%
	65 歳以上の方	19%	81%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	13%	88%
住所	和泉本町	37%	63%
	中和泉	13%	87%
	西和泉	50%	50%
	元和泉	14%	86%
	東和泉	30%	70%
	猪方	15%	85%
	駒井町	13%	87%
	岩戸南	13%	87%
	岩戸北	9%	91%
	東野川	16%	84%
	西野川	12%	88%
居住歴	生まれてから現在まで	23%	77%
	1 年未満	0%	100%
	1～5 年	20%	80%
	6～10 年	23%	77%
	11～20 年	18%	82%
	21 年以上	21%	79%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 7】 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

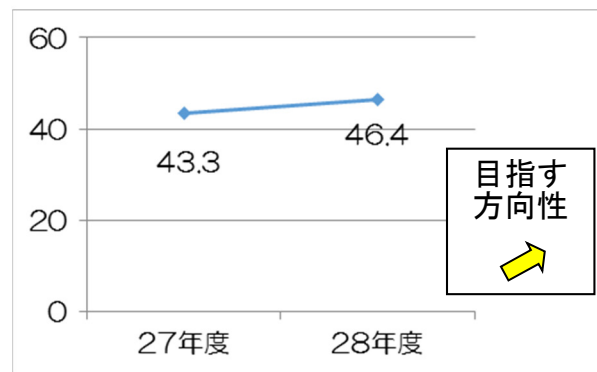
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果

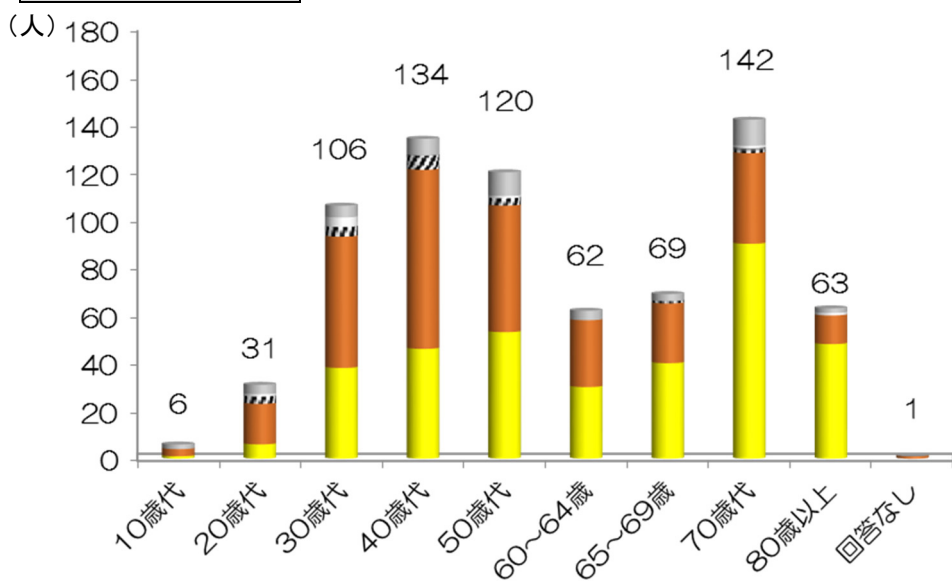


※ () 内の値は回答数

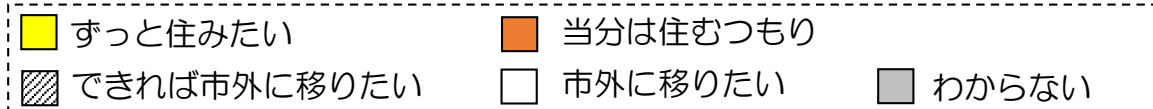
▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



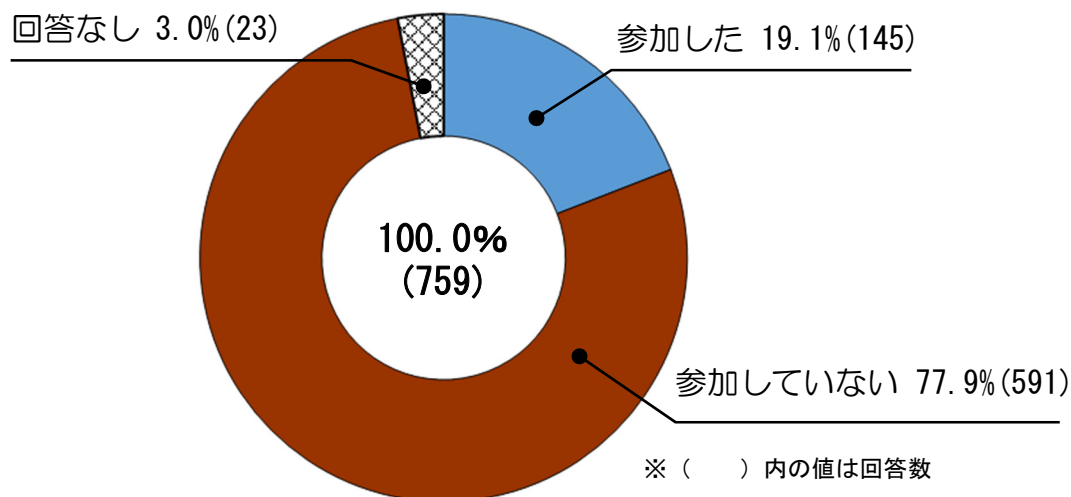
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	ずっと住 みたい	当分は住 むつもり	できれば 市外に移 りたい	市外に移 りたい	わからな い
性別	男性	53%	39%	3%	1%	5%
	女性	45%	44%	3%	1%	7%
年齢	10 歳代	17%	50%	0%	0%	33%
	20 歳代	19%	55%	10%	3%	13%
	30 歳代	36%	52%	4%	4%	5%
	40 歳代	34%	56%	4%	0%	5%
	50 歳代	44%	44%	3%	1%	8%
	60～64 歳	48%	45%	0%	0%	6%
	65～69 歳	58%	36%	1%	0%	4%
	70 歳代	63%	27%	1%	1%	8%
	80 歳以上	76%	19%	0%	2%	3%
世帯	単身世帯	44%	47%	3%	0%	6%
	夫婦のみ世帯	54%	36%	2%	1%	7%
	二世帯世帯（親・子）	45%	46%	3%	1%	5%
	三世帯世帯（親と子と孫）	65%	15%	8%	0%	12%
	その他	41%	35%	0%	6%	18%
家族	高校生以下の子ども	42%	50%	4%	1%	2%
	65 歳以上の方	61%	31%	2%	1%	5%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	43%	14%	14%	0%	29%
住所	和泉本町	52%	40%	3%	1%	4%
	中和泉	43%	48%	3%	0%	6%
	西和泉	25%	60%	0%	5%	10%
	元和泉	43%	43%	0%	3%	11%
	東和泉	48%	41%	2%	3%	6%
	猪方	55%	35%	3%	0%	7%
	駒井町	51%	44%	0%	0%	5%
	岩戸南	37%	48%	4%	1%	9%
	岩戸北	60%	33%	3%	0%	4%
	東野川	55%	36%	0%	0%	10%
	西野川	42%	44%	6%	4%	4%
居住歴	生まれてから現在まで	68%	19%	6%	0%	6%
	1 年未満	26%	70%	4%	0%	0%
	1～5 年	25%	60%	4%	2%	9%
	6～10 年	41%	54%	1%	0%	4%
	11～20 年	42%	46%	3%	1%	8%
	21 年以上	60%	30%	2%	2%	6%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 8】 あなたは平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

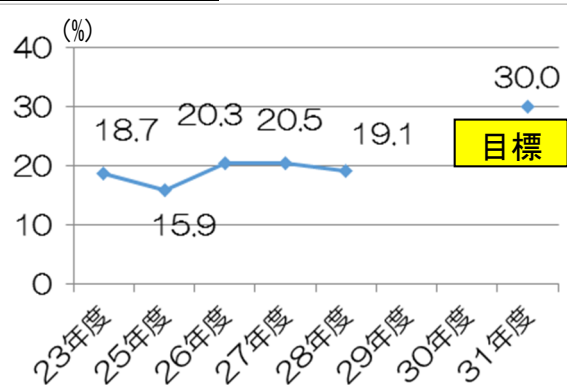
「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

指標に関連する施策

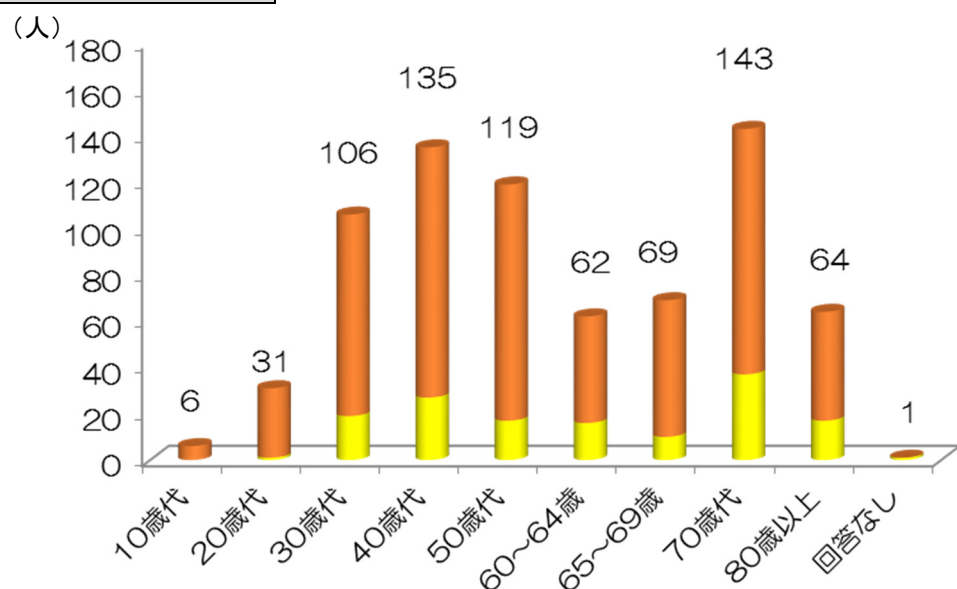
重点プロジェクト②「安心して安全なまちづくりプロジェクト」

- ◇ 地域の活動への支援
- ◇ 災害対応体制の整備

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

■ 参加した

■ 参加していない

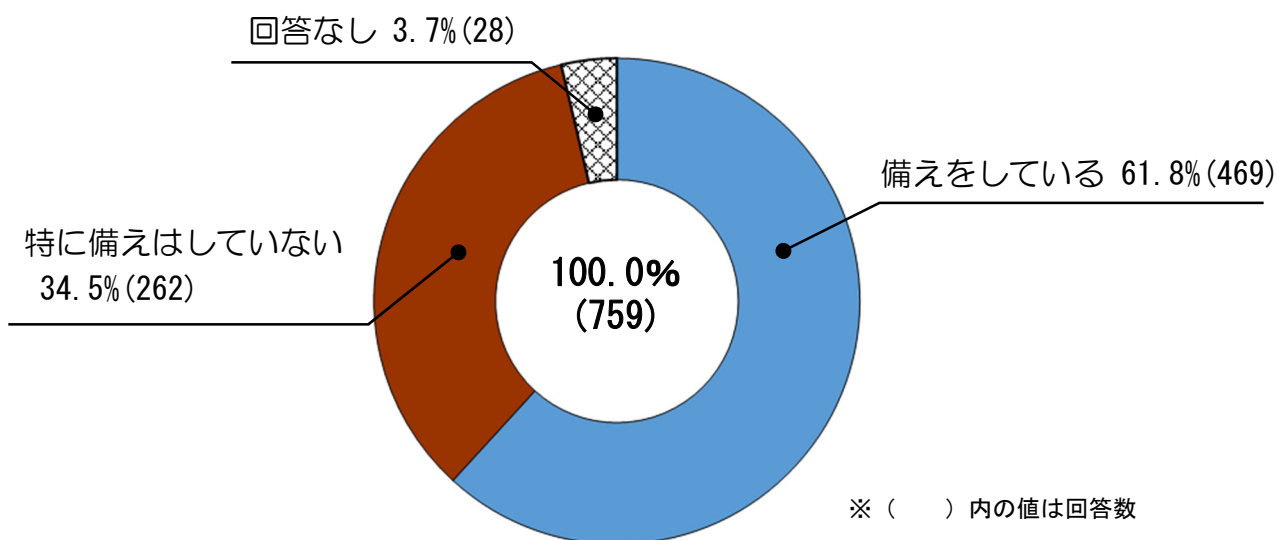
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	参加した	参加していない
性別	男性	18%	82%
	女性	20%	80%
年齢	10 歳代	0%	100%
	20 歳代	3%	97%
	30 歳代	18%	82%
	40 歳代	20%	80%
	50 歳代	14%	86%
	60～64 歳	26%	74%
	65～69 歳	14%	86%
	70 歳代	26%	74%
	80 歳以上	27%	73%
世帯	単身世帯	12%	88%
	夫婦のみ世帯	26%	74%
	二世帯世帯（親・子）	19%	81%
	三世帯世帯（親と子と孫）	11%	89%
	その他	18%	82%
家族	高校生以下の子ども	28%	72%
	65 歳以上の方	19%	81%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	13%	88%
住所	和泉本町	37%	63%
	中和泉	13%	87%
	西和泉	50%	50%
	元和泉	14%	86%
	東和泉	30%	70%
	猪方	15%	85%
	駒井町	13%	87%
	岩戸南	13%	87%
	岩戸北	9%	91%
	東野川	16%	84%
	西野川	12%	88%
居住歴	生まれてから現在まで	23%	77%
	1 年未満	0%	100%
	1～5 年	20%	80%
	6～10 年	23%	77%
	11～20 年	18%	82%
	21 年以上	21%	79%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 9】 あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

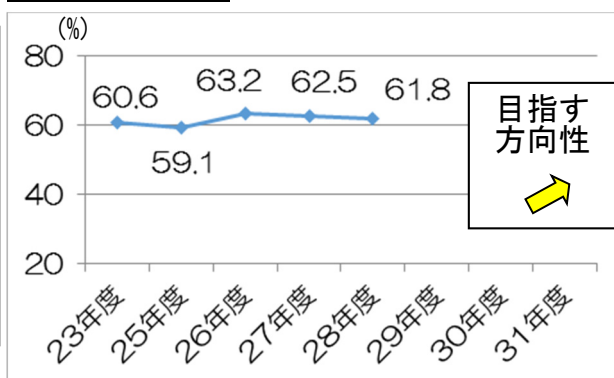
「自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合 (%)」(備えをしている市民の割合)

指標に関連する施策

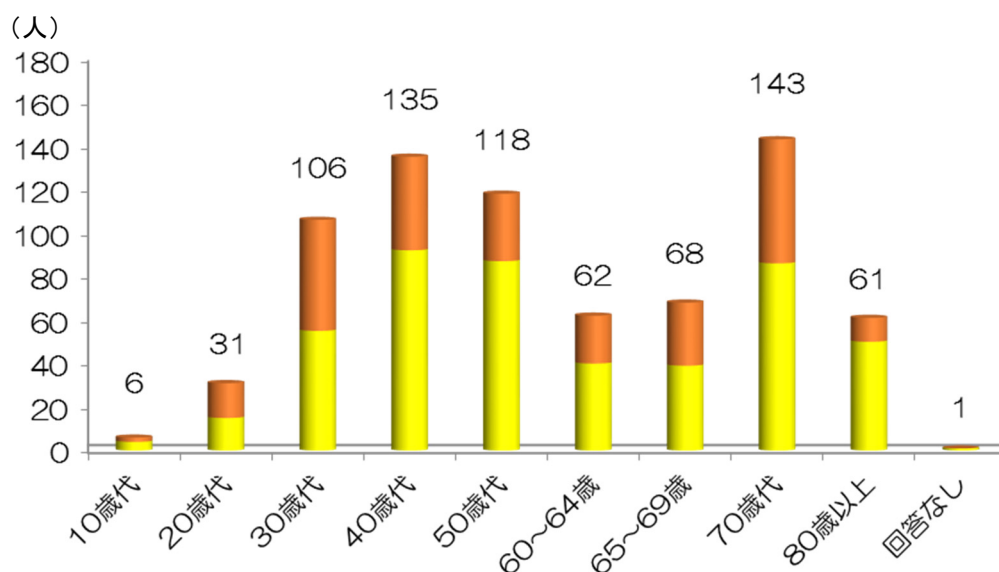
個別施策Ⅱ-ⅴ「防災・防犯」

◇ 地域との連携

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

■ 備えをしている

■ 特に備えはしていない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

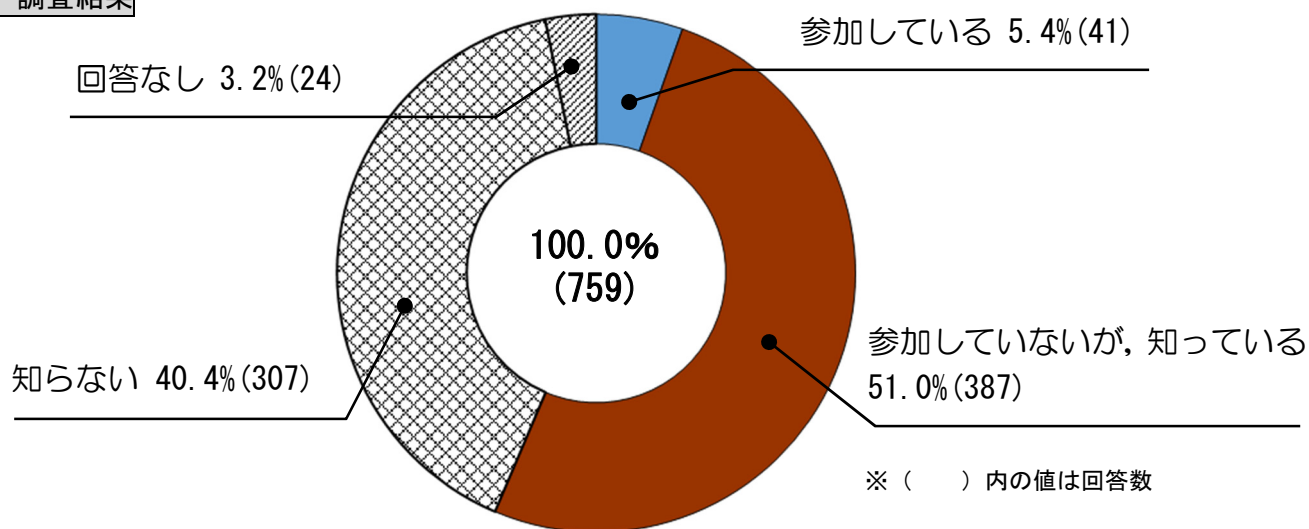
	回答	備えをしている	特に備えはしていない
性別	男性	61%	39%
	女性	66%	34%
年齢	10 歳代	67%	33%
	20 歳代	48%	52%
	30 歳代	52%	48%
	40 歳代	68%	32%
	50 歳代	74%	26%
	60～64 歳	65%	35%
	65～69 歳	57%	43%
	70 歳代	60%	40%
	80 歳以上	82%	18%
世帯	単身世帯	56%	44%
	夫婦のみ世帯	64%	36%
	二世帯世帯（親・子）	66%	34%
	三世帯世帯（親と子と孫）	70%	30%
	その他	59%	41%
家族	高校生以下の子ども	65%	35%
	65 歳以上の方	68%	32%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	50%	50%
住所	和泉本町	63%	37%
	中和泉	59%	41%
	西和泉	45%	55%
	元和泉	76%	24%
	東和泉	67%	33%
	猪方	68%	32%
	駒井町	59%	41%
	岩戸南	63%	37%
	岩戸北	73%	27%
	東野川	58%	42%
	西野川	68%	32%
居住歴	生まれてから現在まで	58%	42%
	1 年未満	55%	45%
	1～5 年	59%	41%
	6～10 年	59%	41%
	11～20 年	66%	34%
	21 年以上	67%	33%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

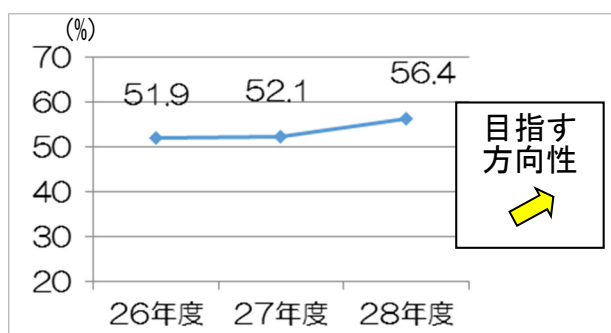
【設問 10】 あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

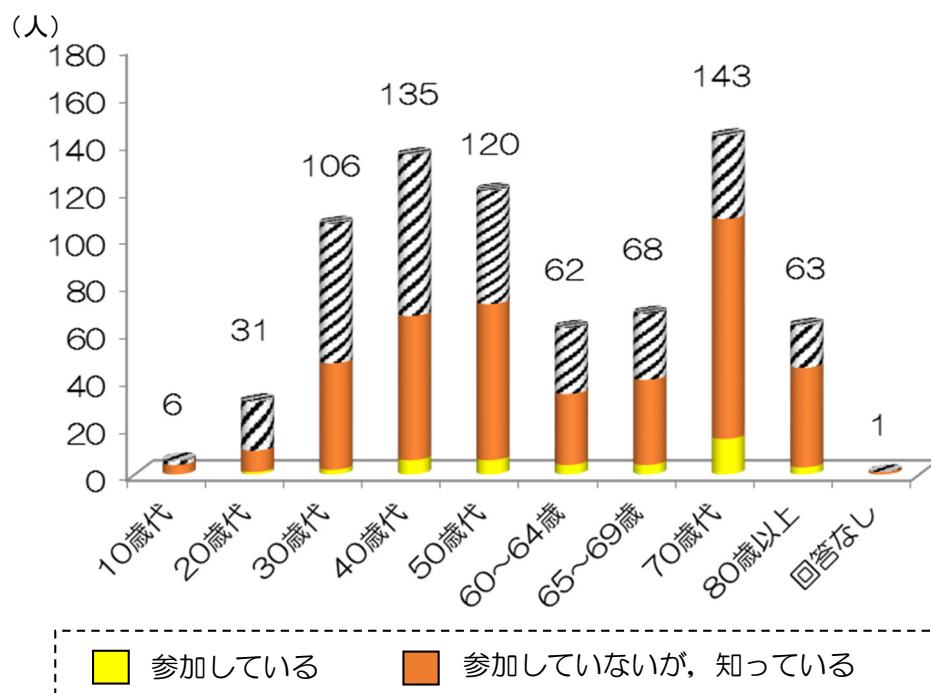
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

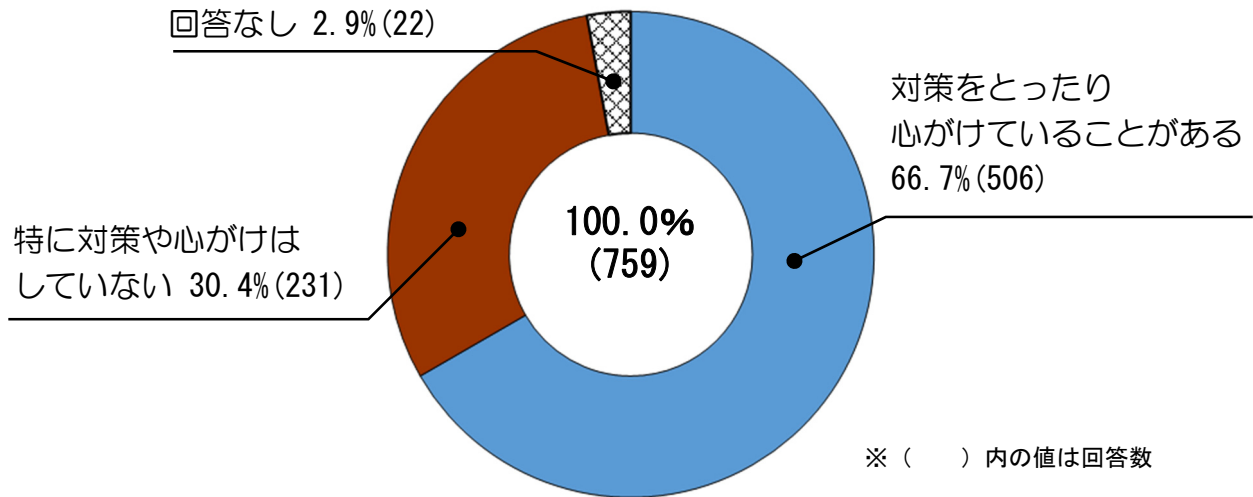
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	参加している	参加していない が、知っている	知らない
性別	男性	7%	50%	44%
	女性	5%	55%	40%
年齢	10 歳代	0%	67%	33%
	20 歳代	3%	29%	68%
	30 歳代	2%	42%	56%
	40 歳代	4%	45%	50%
	50 歳代	5%	55%	40%
	60～64 歳	6%	48%	45%
	65～69 歳	6%	53%	41%
	70 歳代	10%	65%	24%
	80 歳以上	5%	67%	29%
世帯	単身世帯	4%	58%	39%
	夫婦のみ世帯	8%	54%	38%
	二世代世帯（親・子）	5%	49%	46%
	三世代世帯（親と子と孫）	4%	59%	37%
	その他	6%	65%	29%
家族	高校生以下の子ども	5%	45%	50%
	65 歳以上の方	7%	62%	31%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	0%	38%	63%
住所	和泉本町	11%	53%	36%
	中和泉	5%	50%	46%
	西和泉	15%	70%	15%
	元和泉	9%	60%	31%
	東和泉	9%	52%	39%
	猪方	3%	49%	49%
	駒井町	0%	62%	38%
	岩戸南	3%	48%	48%
	岩戸北	1%	55%	43%
	東野川	6%	50%	44%
	西野川	2%	54%	44%
居住歴	生まれてから現在まで	13%	45%	42%
	1 年未満	0%	35%	65%
	1～5 年	5%	35%	60%
	6～10 年	5%	57%	38%
	11～20 年	3%	51%	46%
	21 年以上	7%	60%	33%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 11】 あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

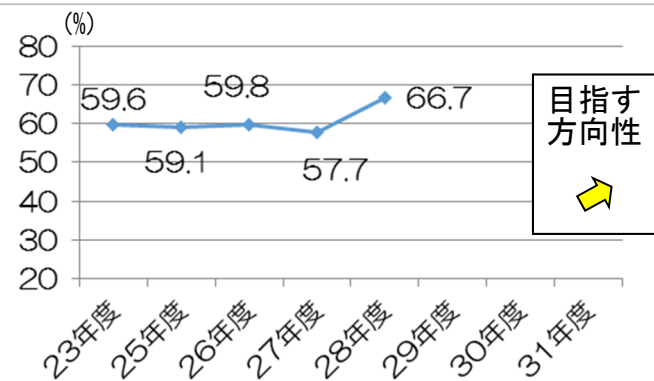
「空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり心がけていることがある市民の割合(%)」(対策や心がけを行っている市民の割合)

指標に関連する施策

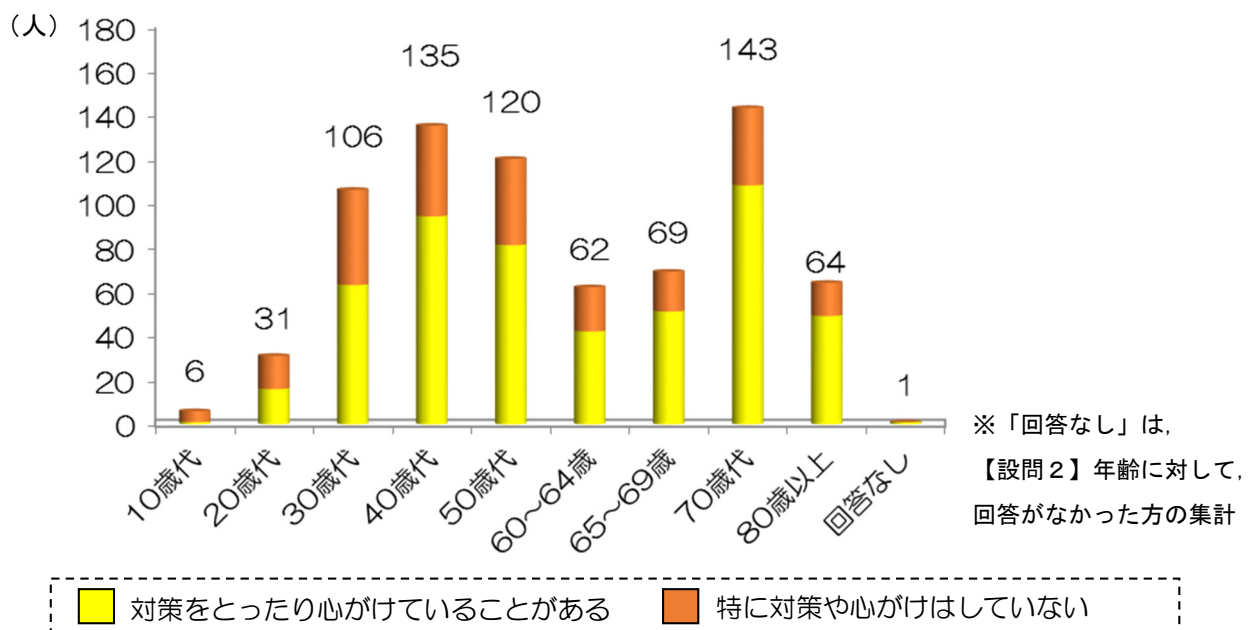
個別施策Ⅱ-ⅴ「防災・防犯」

◇ 防犯対策の充実

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

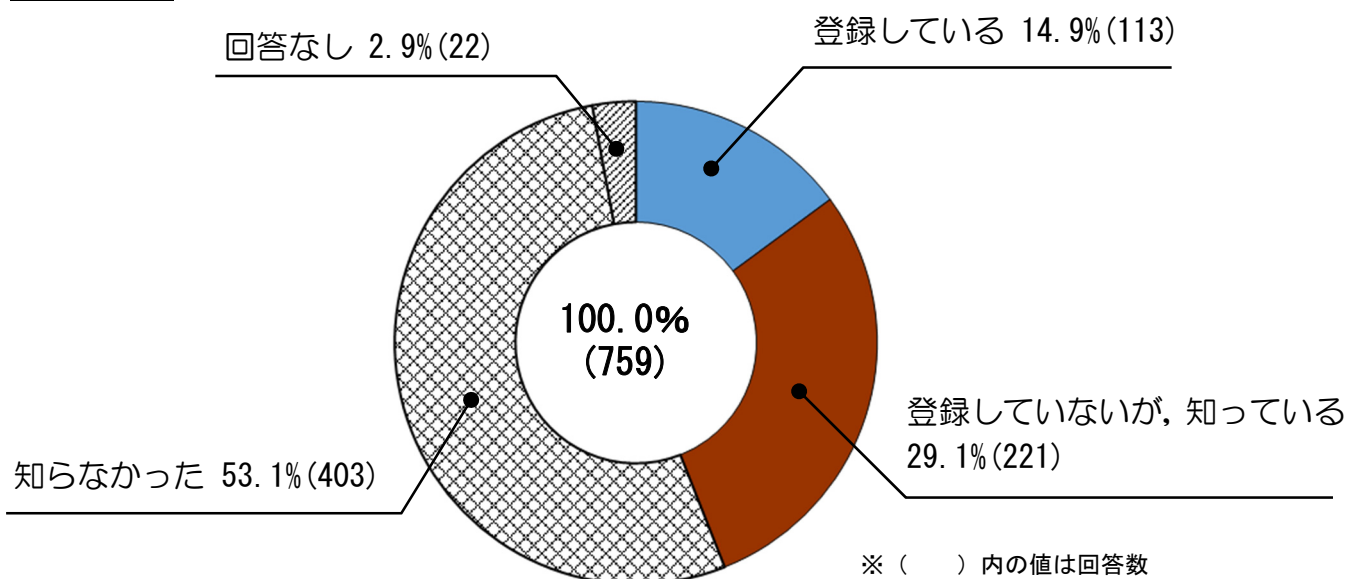
	回答	対策をとったり心がけていることがある	特に対策や心がけはしていない
性別	男性	65%	35%
	女性	70%	30%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	52%	48%
	30 歳代	59%	41%
	40 歳代	70%	30%
	50 歳代	68%	33%
	60～64 歳	68%	32%
	65～69 歳	74%	26%
	70 歳代	76%	24%
	80 歳以上	77%	23%
世帯	単身世帯	59%	41%
	夫婦のみ世帯	72%	28%
	二世帯世帯（親・子）	68%	32%
	三世帯世帯（親と子と孫）	85%	15%
	その他	65%	35%
家族	高校生以下の子ども	64%	36%
	65 歳以上の方	79%	21%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	63%	38%
住所	和泉本町	64%	36%
	中和泉	64%	36%
	西和泉	70%	30%
	元和泉	77%	23%
	東和泉	70%	30%
	猪方	77%	23%
	駒井町	72%	28%
	岩戸南	71%	29%
	岩戸北	72%	28%
	東野川	63%	37%
	西野川	64%	36%
居住歴	生まれてから現在まで	68%	32%
	1 年未満	57%	43%
	1～5 年	65%	35%
	6～10 年	59%	41%
	11～20 年	65%	35%
	21 年以上	75%	25%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

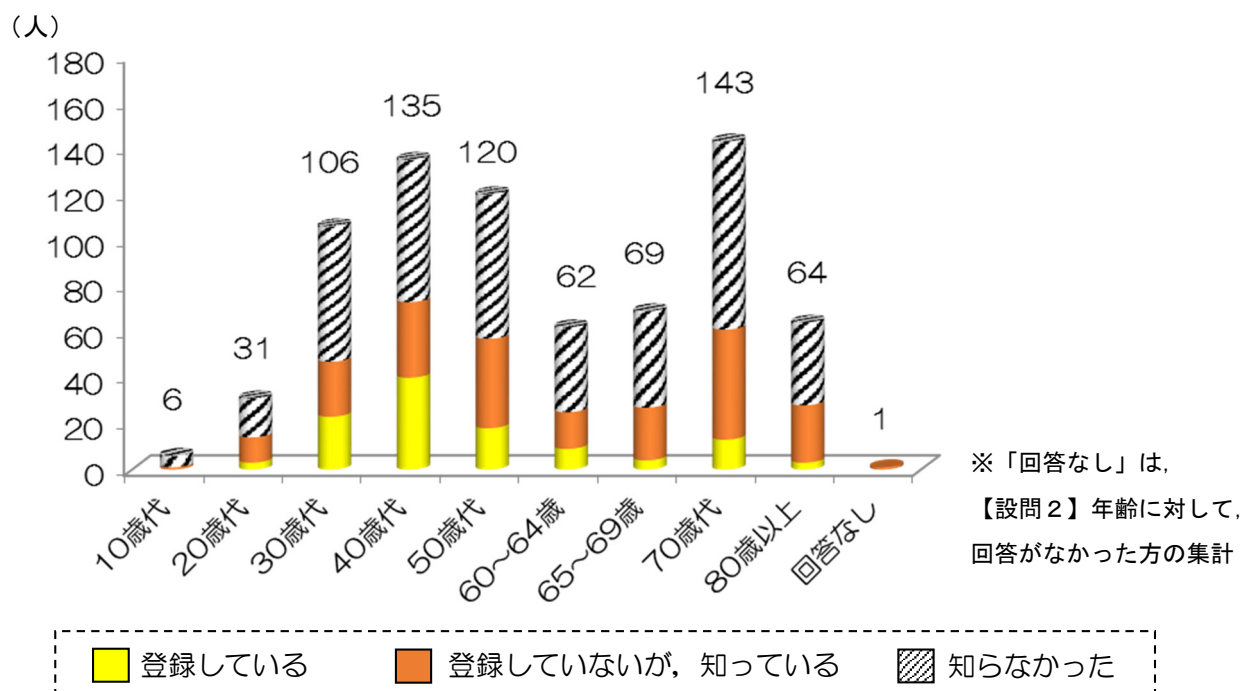
【設問 12】 あなたは、市が災害に関する防災情報や不審者等の防犯情報を電子メールで提供する登録制のメールサービス「こまえ安心安全情報メール」を知っていますか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計



【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

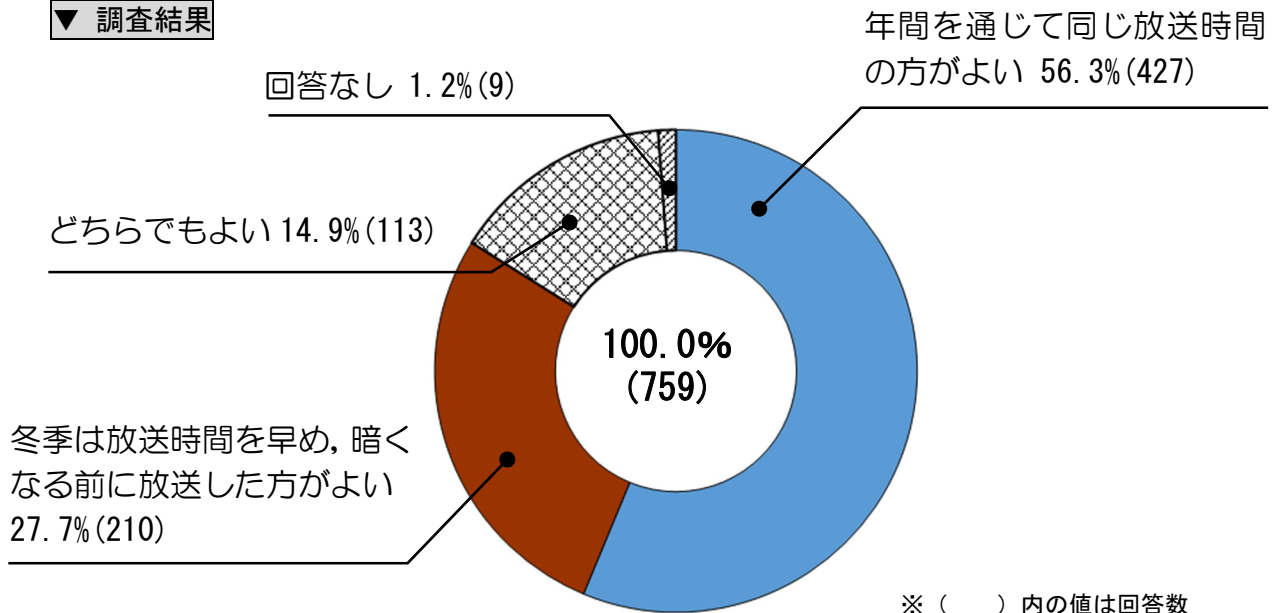
	回答	登録している	登録していない が、知っている	知らなかった
性別	男性	9%	28%	64%
	女性	20%	32%	49%
年齢	10 歳代	0%	17%	83%
	20 歳代	10%	35%	55%
	30 歳代	22%	23%	56%
	40 歳代	30%	24%	46%
	50 歳代	15%	33%	53%
	60～64 歳	15%	26%	60%
	65～69 歳	6%	33%	61%
	70 歳代	9%	34%	57%
	80 歳以上	5%	39%	56%
世帯	単身世帯	11%	28%	61%
	夫婦のみ世帯	9%	30%	60%
	二世帯世帯（親・子）	21%	30%	49%
	三世帯世帯（親と子と孫）	22%	33%	44%
	その他	0%	29%	71%
家族	高校生以下の子ども	35%	28%	37%
	65 歳以上の方	9%	35%	57%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	25%	38%	38%
住所	和泉本町	15%	34%	51%
	中和泉	19%	31%	50%
	西和泉	10%	45%	45%
	元和泉	23%	26%	51%
	東和泉	8%	29%	64%
	猪方	18%	24%	58%
	駒井町	8%	31%	62%
	岩戸南	19%	24%	57%
	岩戸北	18%	33%	49%
	東野川	11%	32%	58%
	西野川	16%	28%	56%
居住歴	生まれてから現在まで	16%	42%	42%
	1 年未満	4%	13%	83%
	1～5 年	14%	29%	56%
	6～10 年	17%	31%	52%
	11～20 年	23%	29%	48%
	21 年以上	13%	30%	58%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 13】 あなたは、夕方の定時放送の放送時間について、どう思いますか。

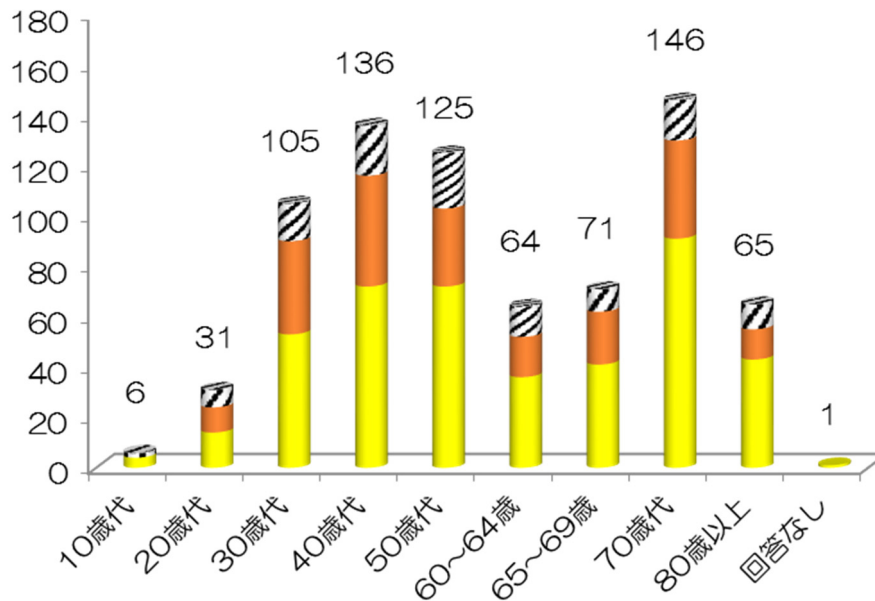
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計

(人)



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

- 年間を通じて同じ放送時間の方がよい
- 冬季は放送時間を早め、暗くなる前に放送した方がよい
- どちらでもよい

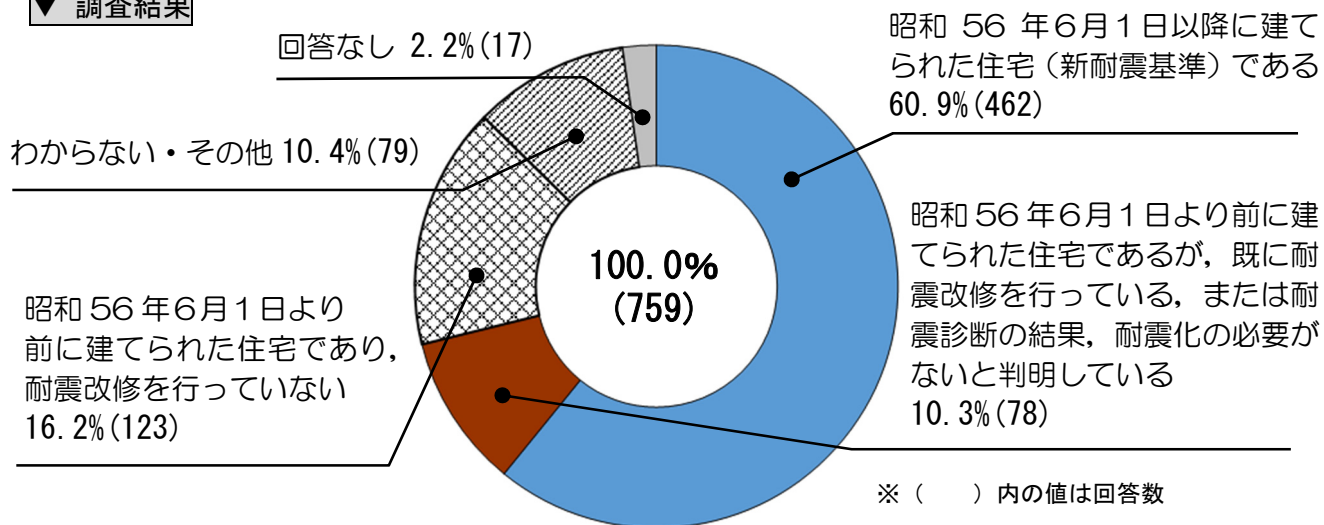
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	年間を通じて 同じ放送時間 の方がよい	冬季は放送時間を早 め、暗くなる前に放 送した方がよい	どちらでも よい
性別	男性	54%	28%	17%
	女性	59%	28%	14%
年齢	10 歳代	67%	0%	33%
	20 歳代	45%	32%	23%
	30 歳代	50%	35%	14%
	40 歳代	53%	32%	15%
	50 歳代	58%	25%	18%
	60～64 歳	56%	25%	19%
	65～69 歳	58%	30%	13%
	70 歳代	62%	27%	11%
	80 歳以上	66%	18%	15%
世帯	単身世帯	63%	23%	14%
	夫婦のみ世帯	58%	26%	16%
	二世帯世帯（親・子）	55%	30%	15%
	三世帯世帯（親と子と孫）	52%	34%	14%
	その他	50%	38%	13%
家族	高校生以下の子ども	59%	33%	8%
	65 歳以上の方	57%	30%	13%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	63%	38%	0%
住所	和泉本町	68%	21%	12%
	中和泉	52%	33%	15%
	西和泉	62%	29%	10%
	元和泉	50%	38%	12%
	東和泉	61%	26%	14%
	猪方	51%	34%	14%
	駒井町	55%	24%	21%
	岩戸南	54%	26%	20%
	岩戸北	51%	31%	18%
	東野川	61%	26%	13%
	西野川	54%	29%	17%
居住歴	生まれてから現在まで	48%	32%	19%
	1 年未満	58%	29%	13%
	1～5 年	49%	35%	16%
	6～10 年	51%	30%	18%
	11～20 年	58%	26%	16%
	21 年以上	62%	25%	13%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 14】 あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、またはその日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

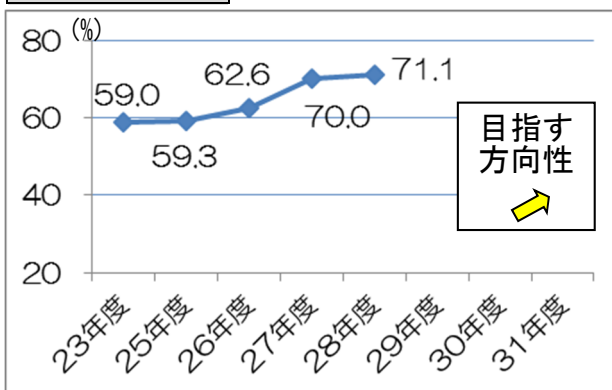
「耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合 (%)」(新耐震基準、既に耐震改修を行っている又は耐震化の必要がない住宅に住む市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策 I - i 「まちづくり」

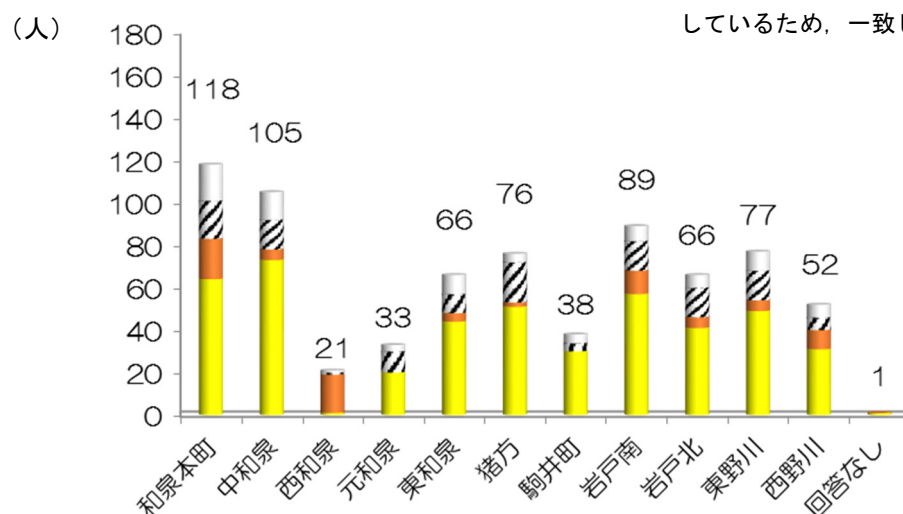
◇ 住宅施策の推進

▼ 指標値の推移



※指標値と調査結果の値は、四捨五入をしているため、一致しない場合がある。

▼ 居住地別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

- 昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である
- 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している
- ▨ 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない
- わからない・その他

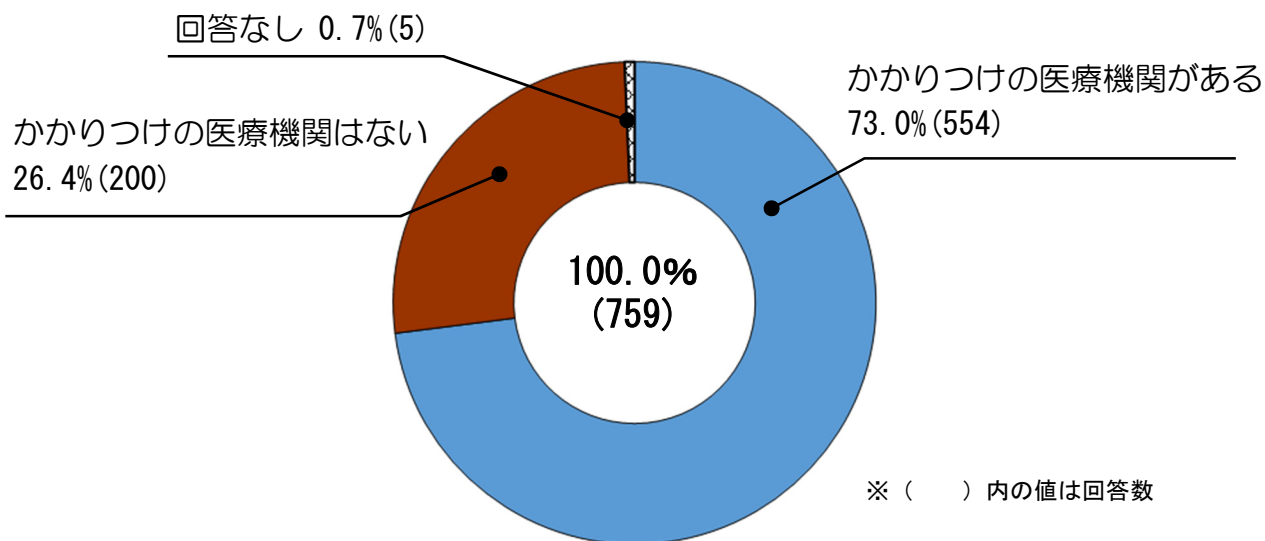
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である	昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判断している	昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない	わからない・その他
性別	男性	62%	12%	17%	9%
	女性	63%	9%	16%	12%
年齢	10 歳代	33%	17%	0%	50%
	20 歳代	81%	0%	3%	16%
	30 歳代	88%	3%	5%	5%
	40 歳代	75%	6%	8%	10%
	50 歳代	72%	8%	11%	9%
	60～64 歳	63%	13%	19%	5%
	65～69 歳	51%	14%	24%	11%
	70 歳代	39%	19%	28%	14%
	80 歳以上	32%	16%	35%	16%
世帯	単身世帯	49%	8%	21%	22%
	夫婦のみ世帯	54%	16%	21%	9%
	二世代世帯（親・子）	72%	8%	12%	8%
	三世代世帯（親と子と孫）	62%	10%	21%	7%
	その他	63%	0%	25%	13%
家族	高校生以下の子ども	84%	6%	5%	5%
	65 歳以上の方	48%	16%	25%	11%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	75%	0%	13%	13%
住所	和泉本町	54%	16%	15%	14%
	中和泉	70%	5%	13%	12%
	西和泉	5%	86%	5%	5%
	元和泉	61%	0%	30%	9%
	東和泉	67%	6%	14%	14%
	猪方	67%	3%	25%	5%
	駒井町	79%	0%	11%	11%
	岩戸南	64%	12%	16%	8%
	岩戸北	62%	8%	21%	9%
	東野川	64%	6%	18%	12%
	西野川	60%	17%	12%	12%
居住歴	生まれてから現在まで	65%	6%	19%	10%
	1 年未満	83%	4%	0%	13%
	1～5 年	80%	5%	4%	10%
	6～10 年	71%	9%	6%	14%
	11～20 年	72%	7%	11%	10%
	21 年以上	48%	15%	27%	10%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 15】 あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

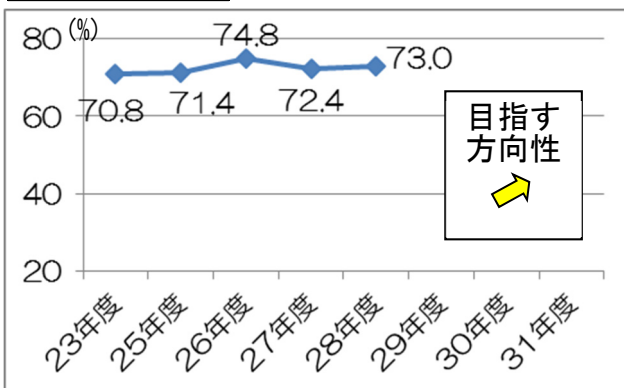
「かかりつけ医がいる市民の割合(%)」(かかりつけの医療機関がある市民の割合)

指標に関連する施策

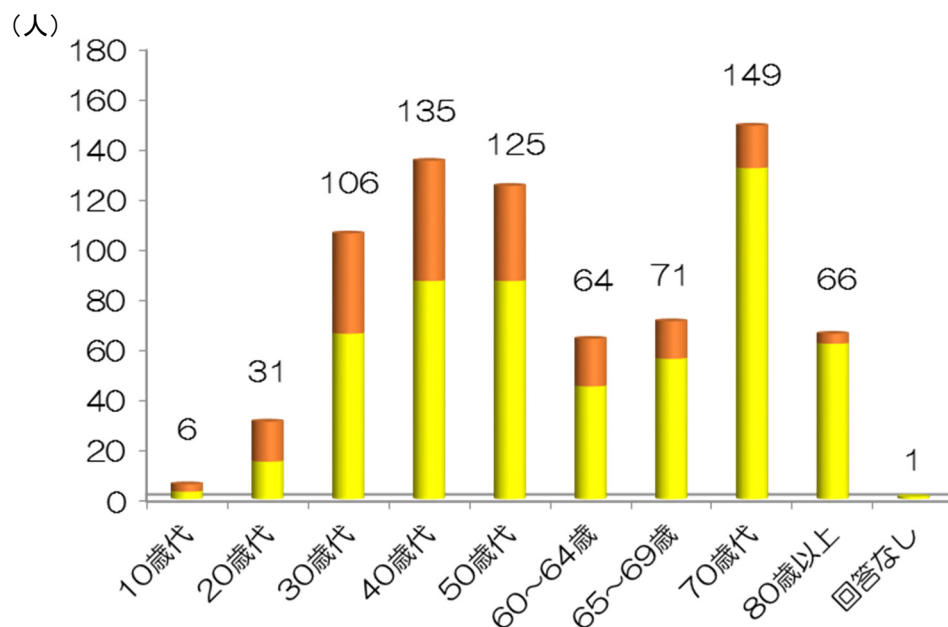
個別施策Ⅳ-Ⅴ「保健・医療」

◇ 地域医療体制の充実

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

■ かかりつけの医療機関がある

■ かかりつけの医療機関はない

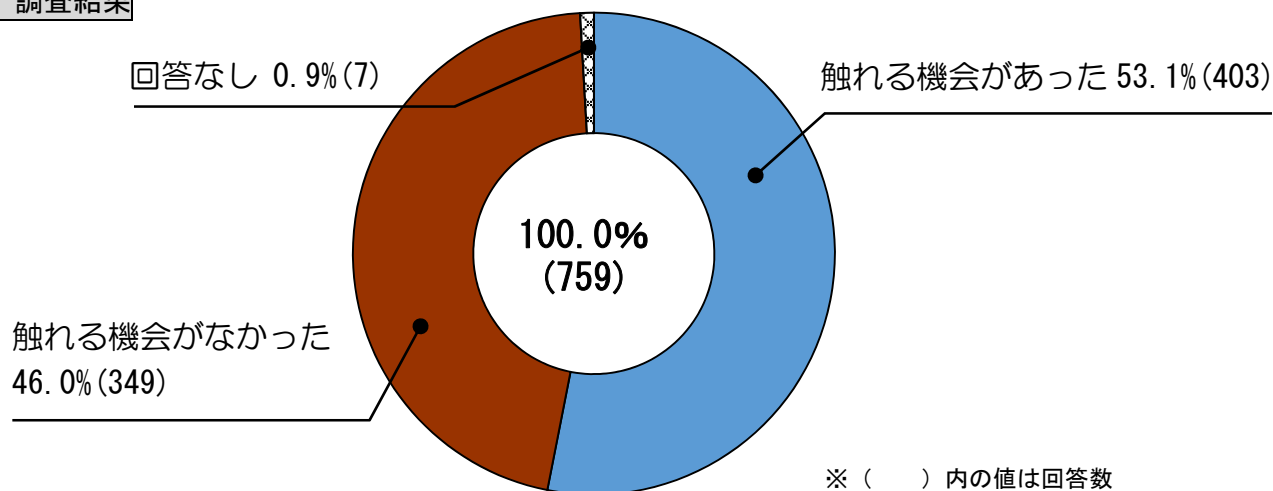
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	かかりつけの 医療機関がある	かかりつけの 医療機関はない
性別	男性	69%	31%
	女性	76%	24%
年齢	10 歳代	50%	50%
	20 歳代	48%	52%
	30 歳代	62%	38%
	40 歳代	64%	36%
	50 歳代	70%	30%
	60～64 歳	70%	30%
	65～69 歳	79%	21%
	70 歳代	89%	11%
	80 歳以上	94%	6%
世帯	単身世帯	74%	26%
	夫婦のみ世帯	75%	25%
	二世帯世帯（親・子）	72%	28%
	三世帯世帯（親と子と孫）	76%	24%
	その他	88%	13%
家族	高校生以下の子ども	68%	32%
	65 歳以上の方	81%	19%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	50%	50%
住所	和泉本町	71%	29%
	中和泉	75%	25%
	西和泉	73%	27%
	元和泉	82%	18%
	東和泉	67%	33%
	猪方	79%	21%
	駒井町	71%	29%
	岩戸南	71%	29%
	岩戸北	76%	24%
	東野川	73%	27%
	西野川	75%	25%
居住歴	生まれてから現在まで	61%	39%
	1 年未満	25%	75%
	1～5 年	59%	41%
	6～10 年	74%	26%
	11～20 年	72%	28%
	21 年以上	83%	17%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 16】 あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

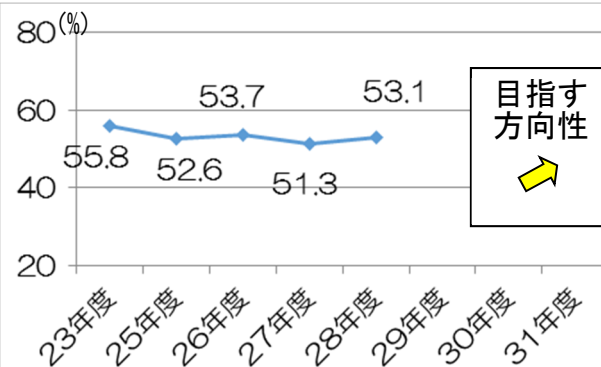
「昨年 1 年間に文化・芸術活動に触れる機会のあった市民の割合 (%)」(触れる機会があった市民の割合)

指標に関連する施策

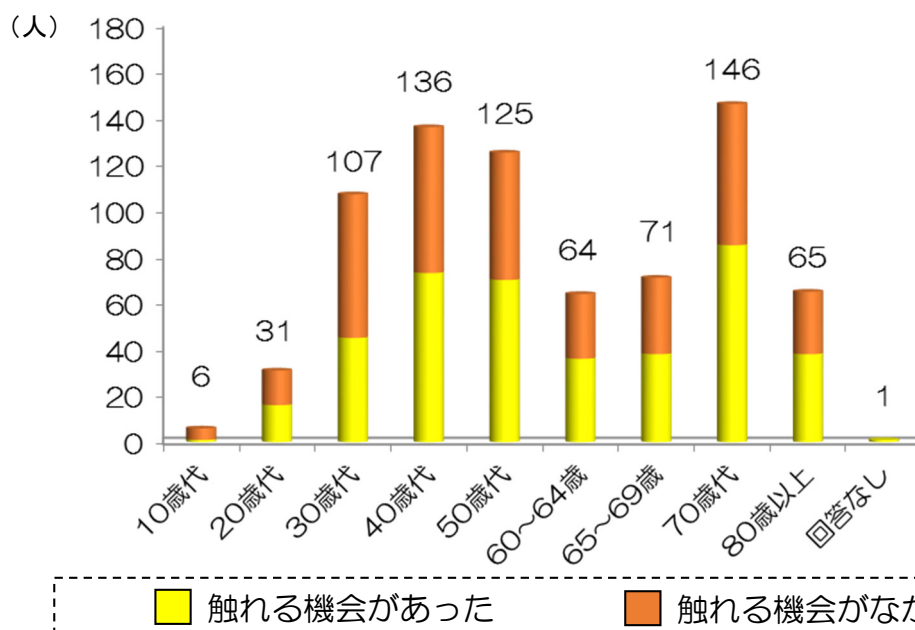
個別施策Ⅱ-ii「市民文化」

◇ 文化・芸術活動の推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

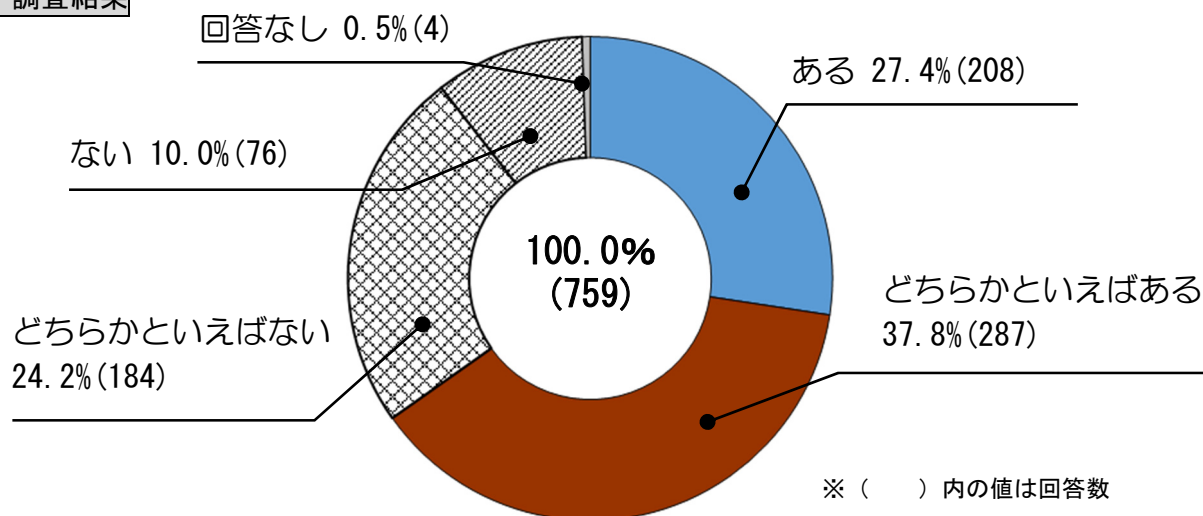
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	触れる機会があった	触れる機会がなかった
性別	男性	47%	53%
	女性	58%	42%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	52%	48%
	30 歳代	42%	58%
	40 歳代	54%	46%
	50 歳代	56%	44%
	60～64 歳	56%	44%
	65～69 歳	54%	46%
	70 歳代	58%	42%
	80 歳以上	58%	42%
世帯	単身世帯	49%	51%
	夫婦のみ世帯	60%	40%
	二世帯世帯（親・子）	50%	50%
	三世帯世帯（親と子と孫）	52%	48%
	その他	69%	31%
家族	高校生以下の子ども	49%	51%
	65 歳以上の方	58%	42%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	25%	75%
住所	和泉本町	53%	47%
	中和泉	52%	48%
	西和泉	45%	55%
	元和泉	66%	34%
	東和泉	62%	38%
	猪方	53%	47%
	駒井町	34%	66%
	岩戸南	51%	49%
	岩戸北	58%	42%
	東野川	53%	47%
	西野川	56%	44%
居住歴	生まれてから現在まで	52%	48%
	1 年未満	58%	42%
	1～5 年	48%	52%
	6～10 年	56%	44%
	11～20 年	49%	51%
	21 年以上	57%	43%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 17】 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

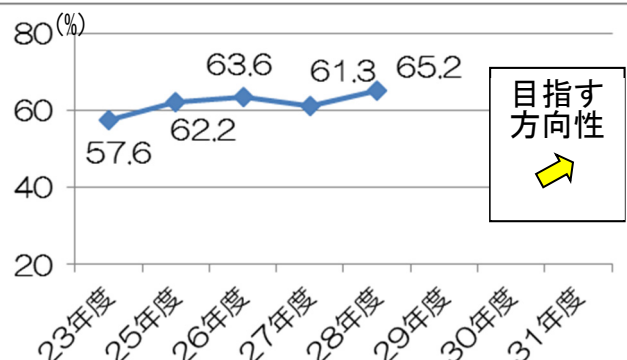
「市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きしたことのある市民の割合 (%)」(関心を持ったり、見聞きしたことがある(「どちらかといえばある」を含む)市民の割合)

指標に関連する施策

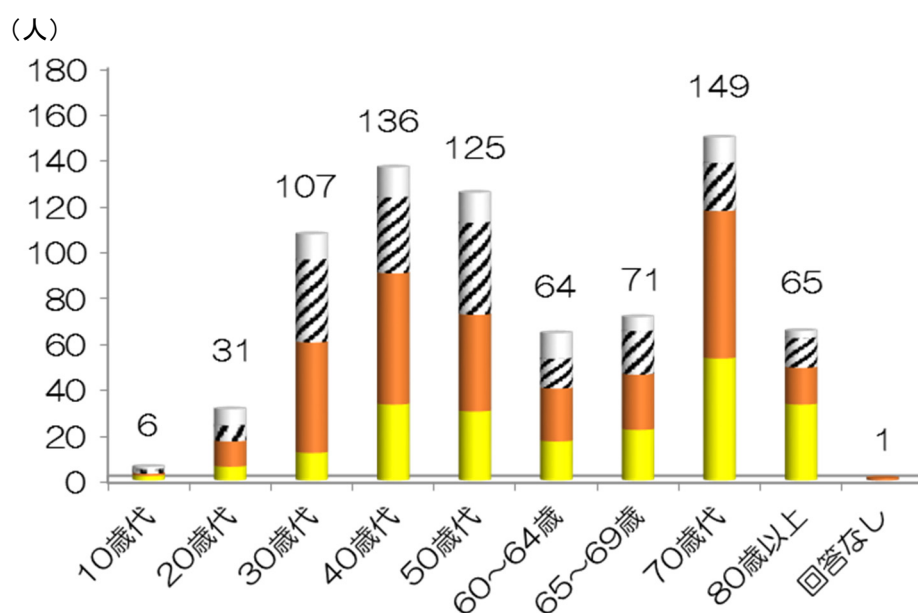
個別施策Ⅱ-iv「生涯学習」

◇ 歴史遺産・文化財の保存と活用

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

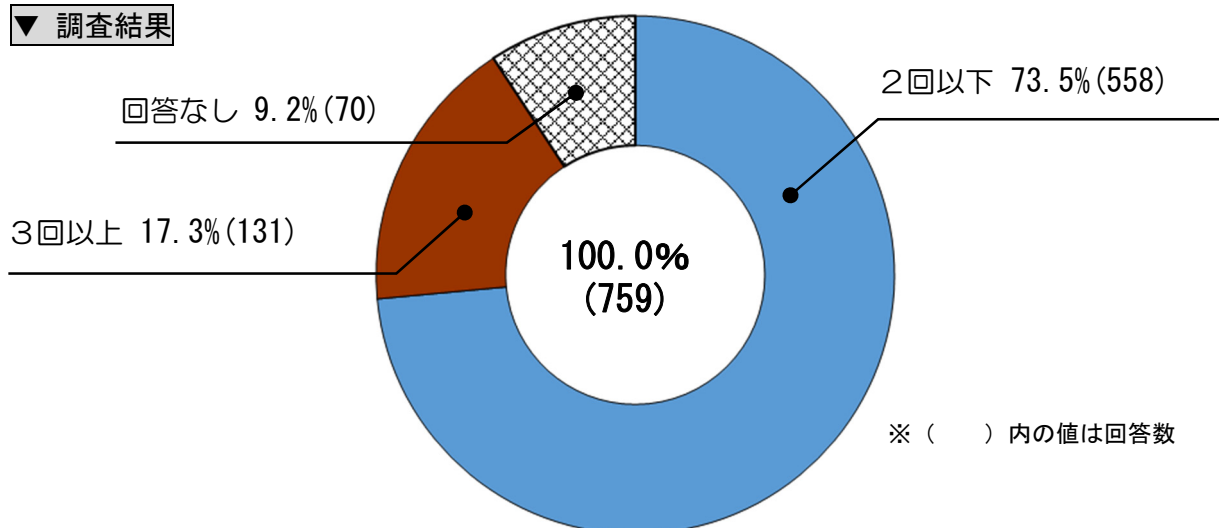
	回答	ある	どちらかといえはあ	どちらかといえはない	ない
性別	男性	31%	35%	22%	11%
	女性	25%	40%	26%	9%
年齢	10 歳代	33%	17%	33%	17%
	20 歳代	19%	35%	23%	23%
	30 歳代	11%	45%	34%	10%
	40 歳代	24%	42%	24%	10%
	50 歳代	24%	34%	32%	10%
	60～64 歳	27%	36%	20%	17%
	65～69 歳	31%	34%	27%	8%
	70 歳代	36%	43%	14%	7%
	80 歳以上	51%	25%	20%	5%
世帯	単身世帯	28%	32%	30%	10%
	夫婦のみ世帯	34%	35%	22%	9%
	二世帯世帯（親・子）	22%	41%	25%	11%
	三世帯世帯（親と子と孫）	38%	45%	10%	7%
	その他	25%	44%	19%	13%
家族	高校生以下の子ども	16%	46%	28%	10%
	65 歳以上の方	37%	36%	19%	8%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	38%	63%	0%	0%
住所	和泉本町	34%	28%	27%	11%
	中和泉	23%	46%	20%	11%
	西和泉	27%	50%	14%	9%
	元和泉	29%	40%	20%	11%
	東和泉	30%	33%	21%	15%
	猪方	34%	28%	34%	4%
	駒井町	11%	47%	34%	8%
	岩戸南	26%	40%	26%	8%
	岩戸北	37%	40%	16%	7%
	東野川	18%	45%	22%	14%
	西野川	25%	37%	29%	10%
居住歴	生まれてから現在まで	19%	45%	19%	16%
	1 年未満	25%	29%	21%	25%
	1～5 年	16%	38%	34%	13%
	6～10 年	20%	45%	26%	10%
	11～20 年	26%	35%	29%	10%
	21 年以上	35%	37%	19%	8%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

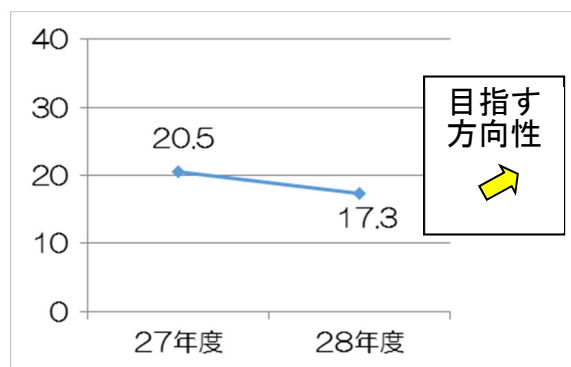
【設問 18】 あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

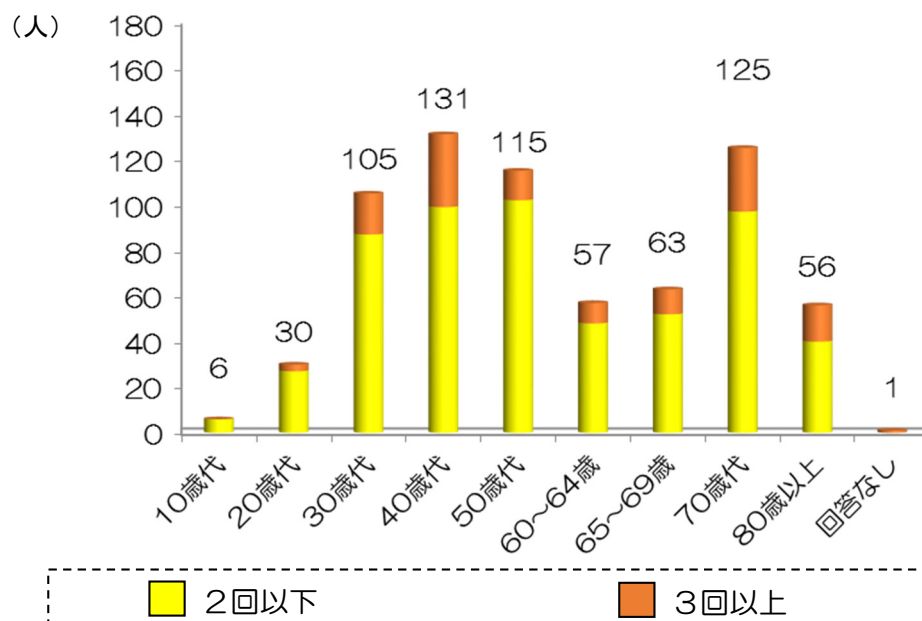
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

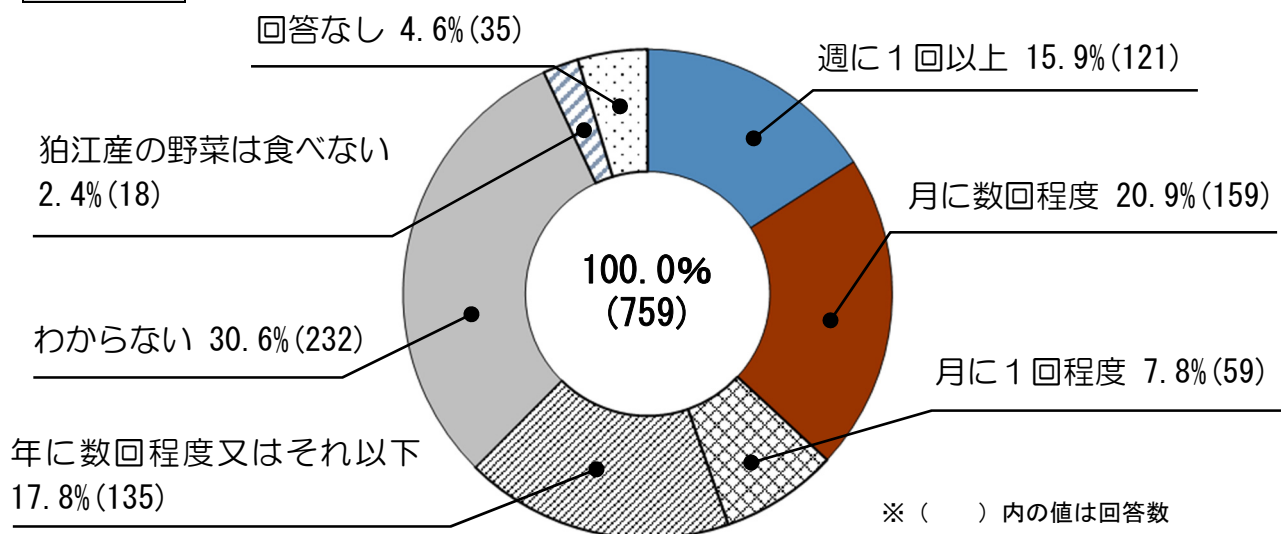
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	2回以下	3回以上
性別	男性	82%	18%
	女性	80%	20%
年齢	10 歳代	100%	0%
	20 歳代	90%	10%
	30 歳代	83%	17%
	40 歳代	76%	24%
	50 歳代	89%	11%
	60～64 歳	84%	16%
	65～69 歳	83%	17%
	70 歳代	78%	22%
	80 歳以上	71%	29%
世帯	単身世帯	81%	19%
	夫婦のみ世帯	79%	21%
	二世帯世帯（親・子）	83%	17%
	三世帯世帯（親と子と孫）	74%	26%
	その他	86%	14%
家族	高校生以下の子ども	75%	25%
	65 歳以上の方	79%	21%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	63%	38%
住所	和泉本町	73%	27%
	中和泉	80%	20%
	西和泉	75%	25%
	元和泉	79%	21%
	東和泉	81%	19%
	猪方	78%	22%
	駒井町	84%	16%
	岩戸南	82%	18%
	岩戸北	85%	15%
	東野川	87%	13%
	西野川	92%	8%
	生まれてから現在まで	72%	28%
居住歴	1 年未満	95%	5%
	1～5 年	81%	19%
	6～10 年	75%	25%
	11～20 年	82%	18%
	21 年以上	82%	18%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 19】 あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

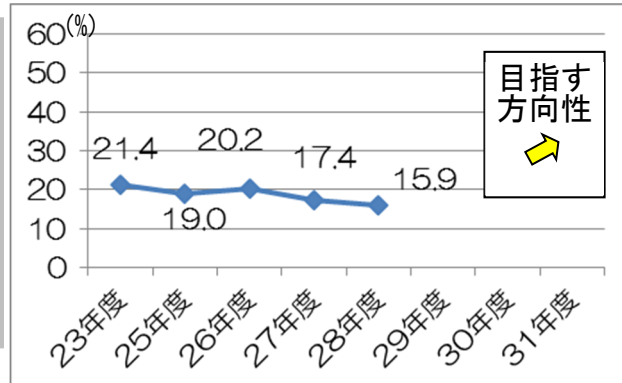
「日頃から狛江産の野菜を食べている市民の割合(%)」(週に1回以上狛江産の野菜を食べている市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅱ-iii「地域振興」

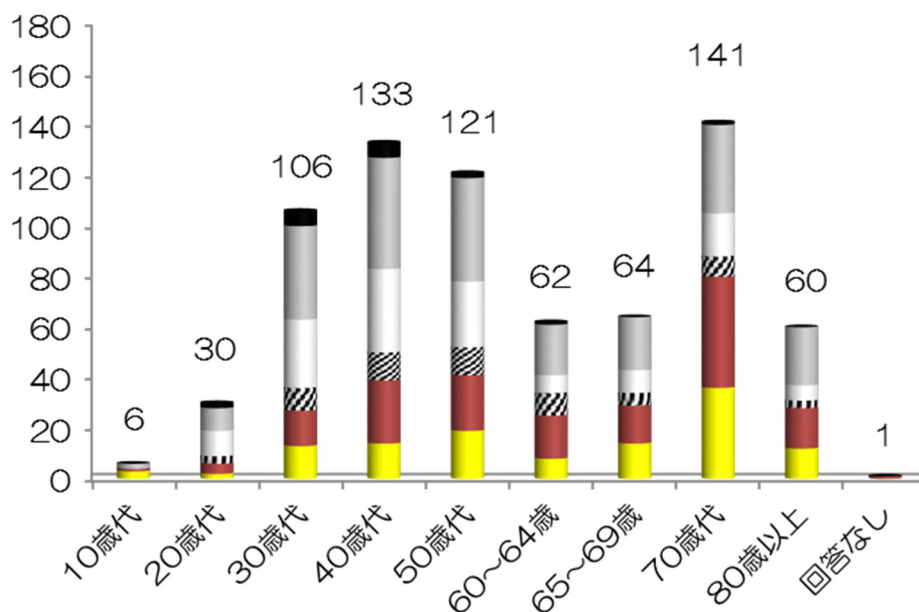
◇ 都市農業の振興

▼ 指標値の推移

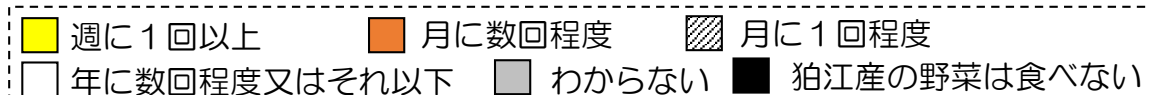


▼ 年齢別クロス集計

(人)



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

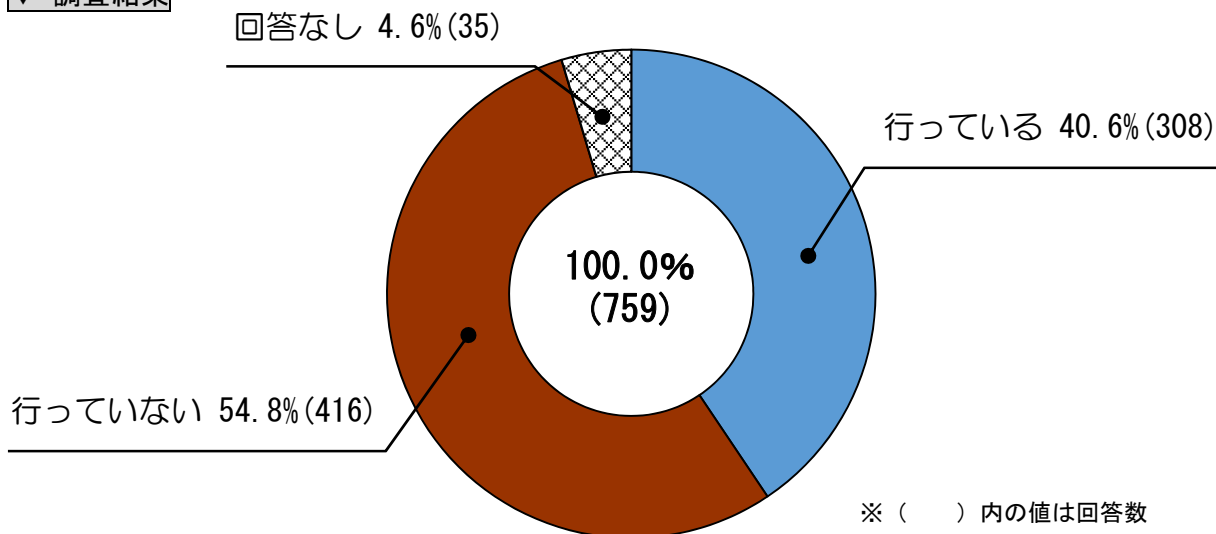
	回答	週に1回以上	月に数回程度	月に1回程度	年に数回程度又はそれ以下	わからない	狛江産の野菜は食べない
性別	男性	13%	20%	5%	18%	41%	3%
	女性	19%	23%	10%	19%	26%	2%
年齢	10 歳代	50%	17%	0%	0%	33%	0%
	20 歳代	7%	13%	10%	33%	30%	7%
	30 歳代	12%	13%	8%	25%	35%	6%
	40 歳代	11%	19%	8%	25%	33%	5%
	50 歳代	16%	18%	9%	21%	34%	2%
	60～64 歳	13%	27%	15%	11%	32%	2%
	65～69 歳	22%	23%	8%	14%	33%	0%
	70 歳代	26%	31%	6%	12%	25%	1%
	80 歳以上	20%	27%	5%	10%	38%	0%
世帯	単身世帯	12%	23%	6%	13%	43%	3%
	夫婦のみ世帯	21%	26%	9%	14%	26%	3%
	二世帯世帯（親・子）	15%	19%	9%	24%	32%	2%
	三世帯世帯（親と子と孫）	22%	26%	4%	19%	30%	0%
	その他	31%	6%	0%	6%	50%	6%
家族	高校生以下の子ども	13%	20%	10%	26%	29%	2%
	65 歳以上の方	23%	24%	7%	14%	30%	1%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	38%	25%	0%	13%	25%	0%
住所	和泉本町	16%	20%	9%	20%	32%	3%
	中和泉	17%	21%	9%	22%	29%	1%
	西和泉	11%	42%	11%	0%	37%	0%
	元和泉	21%	15%	12%	15%	35%	3%
	東和泉	12%	25%	9%	20%	31%	3%
	猪方	13%	21%	6%	21%	39%	1%
	駒井町	24%	18%	5%	13%	32%	8%
	岩戸南	20%	27%	10%	18%	23%	2%
	岩戸北	24%	17%	6%	24%	26%	3%
	東野川	13%	30%	8%	17%	30%	3%
	西野川	14%	12%	4%	16%	55%	0%
居住歴	生まれてから現在まで	16%	19%	16%	16%	29%	3%
	1 年未満	5%	14%	5%	9%	64%	5%
	1～5 年	7%	14%	11%	22%	42%	3%
	6～10 年	13%	28%	6%	23%	28%	3%
	11～20 年	11%	21%	11%	19%	35%	3%
	21 年以上	25%	24%	6%	17%	26%	2%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 20】 あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動*をしていますか。

※「スポーツ活動」とは、サッカーやランニング、水泳などの近代スポーツのほか、体操やウォーキングなどの健康を志向するスポーツや、登山やハイキングなどの野外スポーツ、ダンス、ボウリング、ゲートボールなども含みます。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

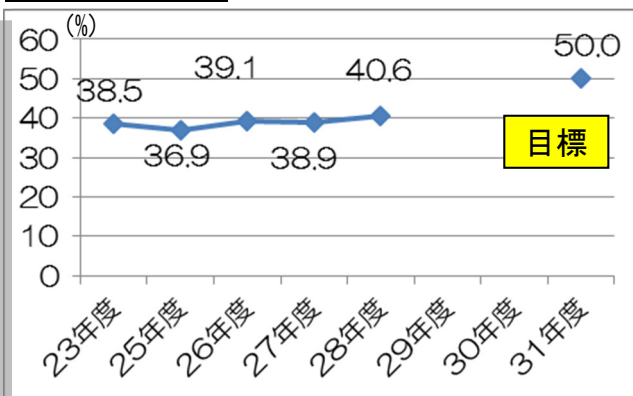
「週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合 (%)」(週1回以上の頻度でスポーツ活動を行っている市民の割合)

指標に関連する施策

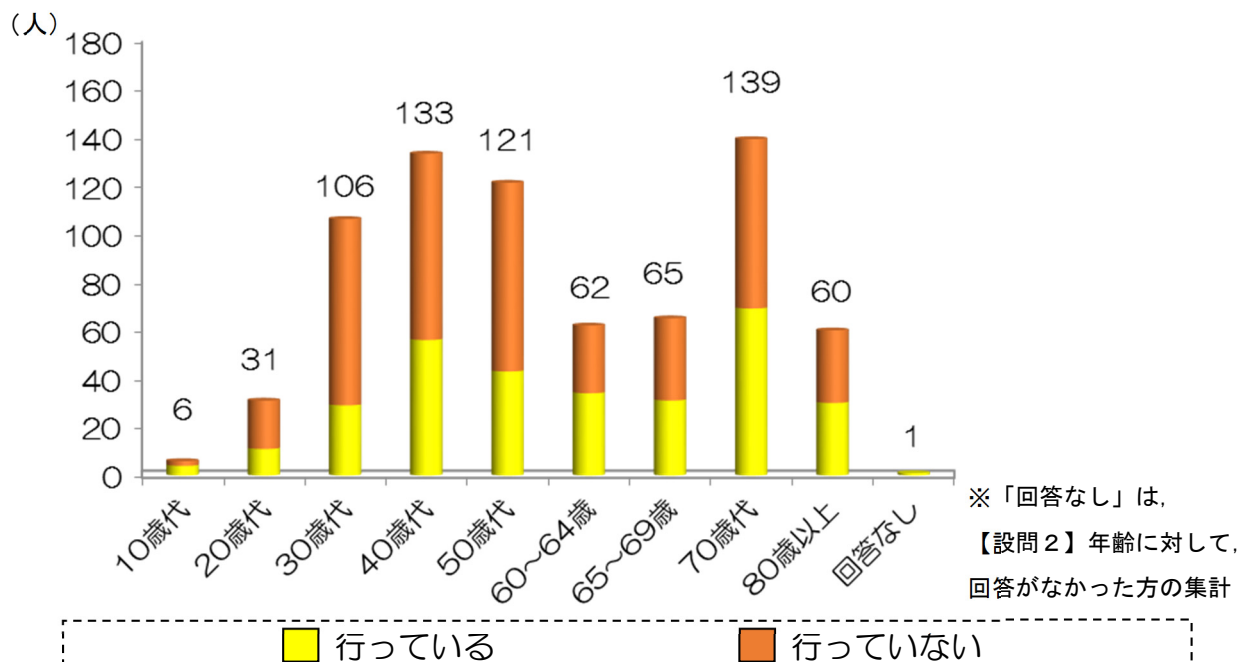
重点プロジェクト⑤「にぎわいのまち「狛江」プロジェクト」

◇ 地域スポーツの振興

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	行っている	行っていない
性別	男性	48%	52%
	女性	39%	61%
年齢	10 歳代	67%	33%
	20 歳代	35%	65%
	30 歳代	27%	73%
	40 歳代	42%	58%
	50 歳代	36%	64%
	60～64 歳	55%	45%
	65～69 歳	48%	52%
	70 歳代	50%	50%
	80 歳以上	50%	50%
世帯	単身世帯	42%	58%
	夫婦のみ世帯	50%	50%
	二世代世帯（親・子）	38%	62%
	三世代世帯（親と子と孫）	37%	63%
	その他	40%	60%
家族	高校生以下の子ども	35%	65%
	65 歳以上の方	48%	52%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	25%	75%
住所	和泉本町	43%	57%
	中和泉	38%	62%
	西和泉	32%	68%
	元和泉	46%	54%
	東和泉	41%	59%
	猪方	44%	56%
	駒井町	24%	76%
	岩戸南	47%	53%
	岩戸北	41%	59%
	東野川	56%	44%
	西野川	41%	59%
居住歴	生まれてから現在まで	48%	52%
	1 年未満	27%	73%
	1～5 年	32%	68%
	6～10 年	46%	54%
	11～20 年	39%	61%
	21 年以上	48%	53%

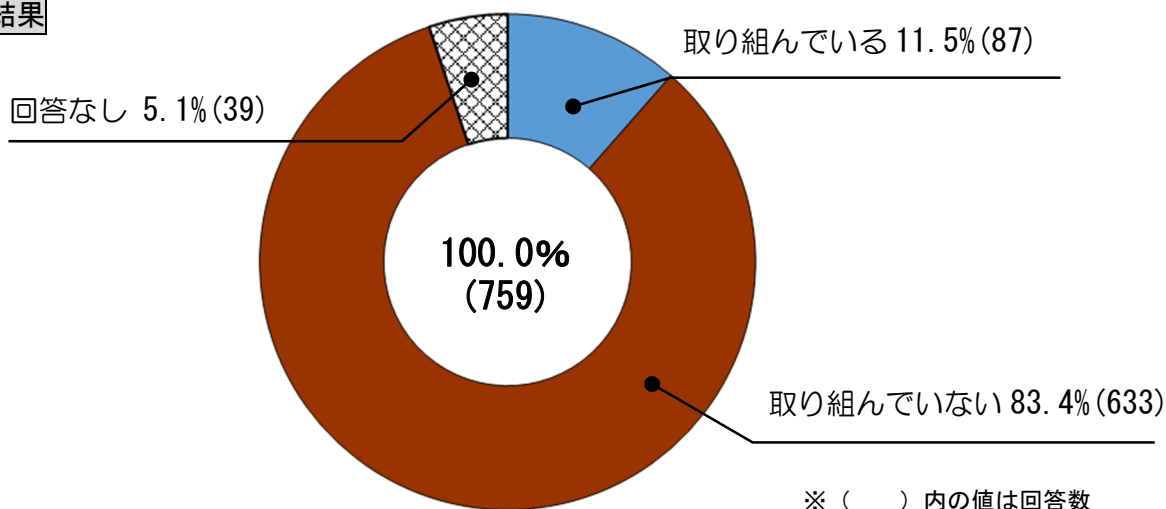
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 21】 あなたは、市民公益活動※¹に取り組んでいますか。

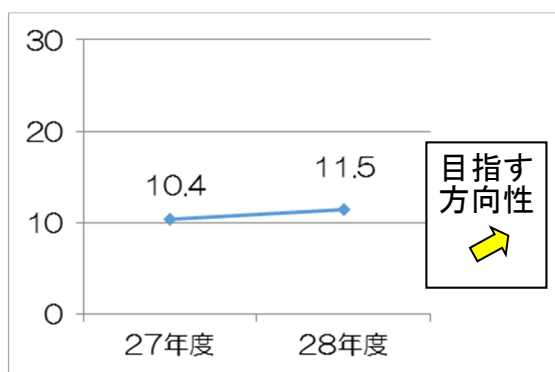
※1「市民公益活動」とは、市民が自主的かつ自発的に行う不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動で、個人での清掃活動や見守り活動、ボランティアやNPO法人での活動等のことです。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

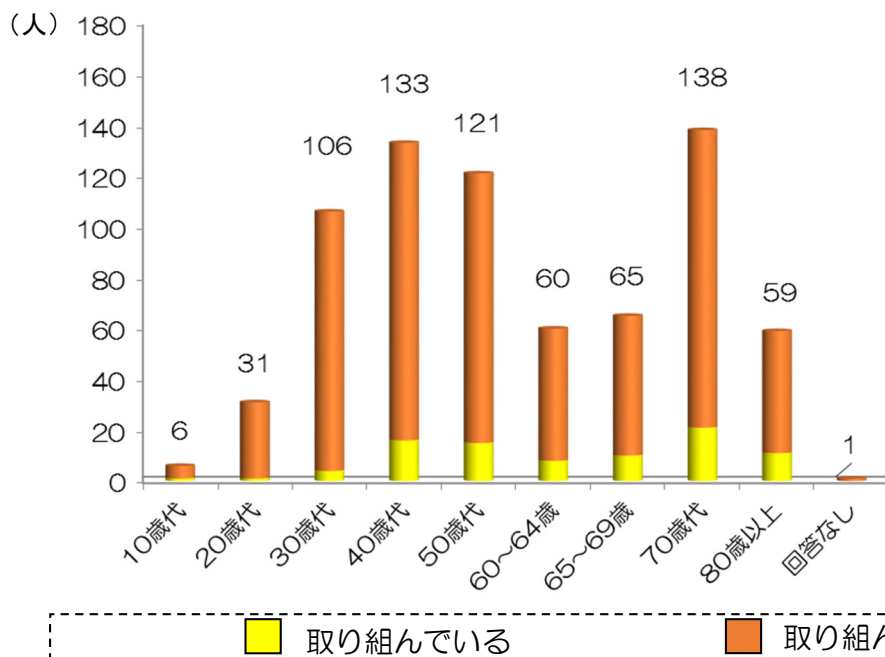
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	取り組んでいる	取り組んでいない
性別	男性	14%	86%
	女性	11%	89%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	3%	97%
	30 歳代	4%	96%
	40 歳代	12%	88%
	50 歳代	12%	88%
	60～64 歳	13%	87%
	65～69 歳	15%	85%
	70 歳代	15%	85%
	80 歳以上	19%	81%
世帯	単身世帯	7%	93%
	夫婦のみ世帯	17%	83%
	二世帯世帯（親・子）	11%	89%
	三世帯世帯（親と子と孫）	19%	81%
	その他	6%	94%
家族	高校生以下の子ども	10%	90%
	65 歳以上の方	16%	84%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	13%	88%
住所	和泉本町	14%	86%
	中和泉	9%	91%
	西和泉	16%	84%
	元和泉	9%	91%
	東和泉	8%	92%
	猪方	13%	87%
	駒井町	14%	86%
	岩戸南	12%	88%
	岩戸北	14%	86%
	東野川	14%	86%
	西野川	14%	86%
居住歴	生まれてから現在まで	26%	74%
	1 年未満	5%	95%
	1～5 年	3%	97%
	6～10 年	14%	86%
	11～20 年	11%	89%
	21 年以上	15%	85%

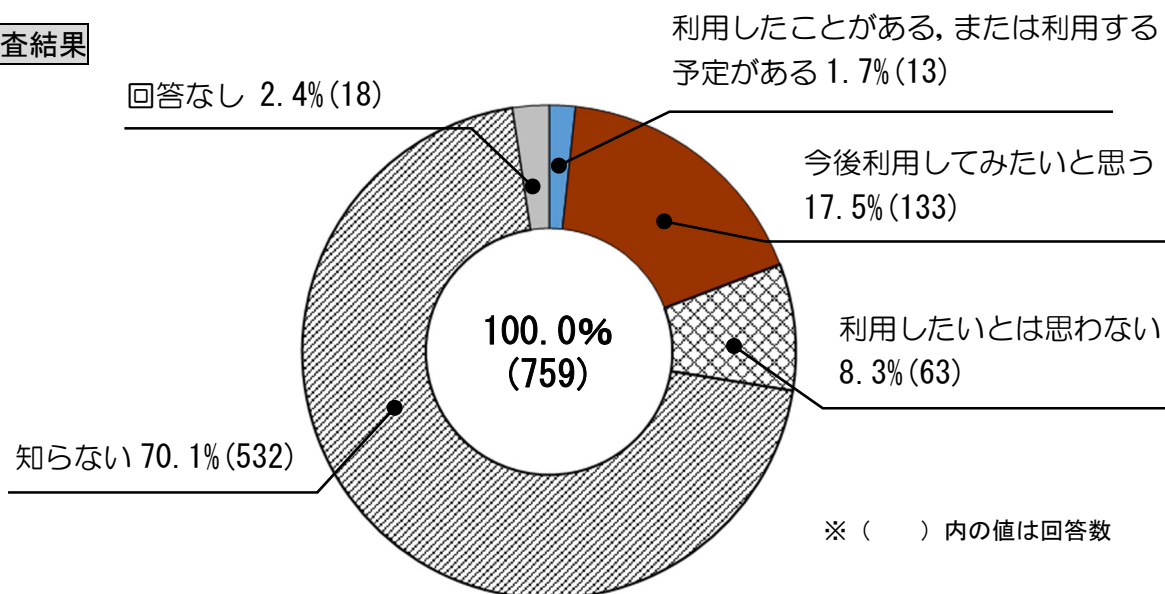
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 22】 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」※¹を利用したことがありますか。

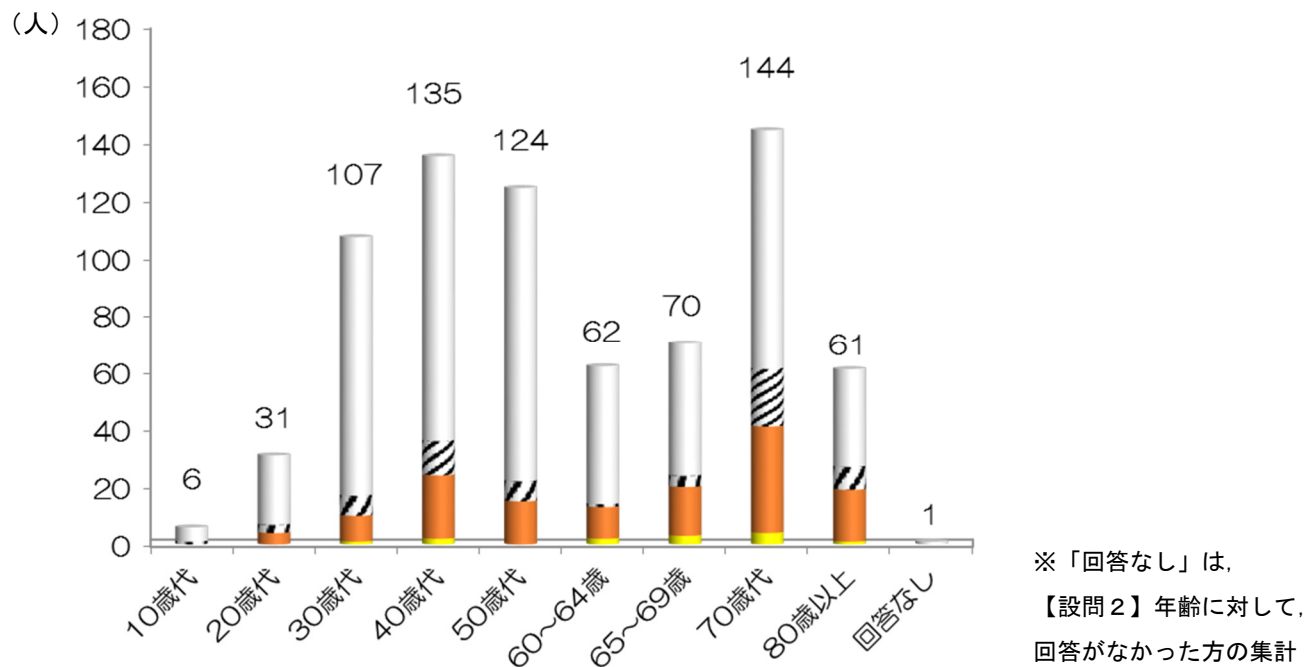
※¹ 平成 28 年 4 月に開設した施設で、市民活動団体や市民活動に参加したい方を支援する施設のことです。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計



- 利用したことがある, または利用する予定がある
- 今後利用してみたいと思う
- 利用したいとは思わない
- 知らない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

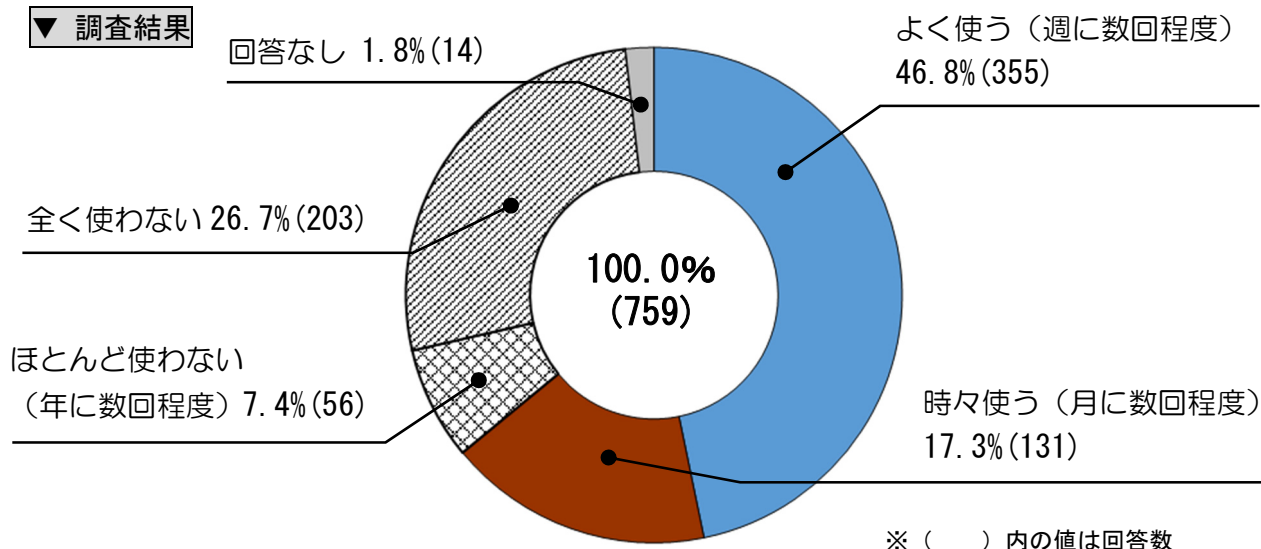
	回答	利用したことがある、 または利用する予定がある	今後利用してみたいと思う	利用したいとは思わない	知らない
性別	男性	1%	19%	9%	72%
	女性	2%	18%	8%	72%
年齢	10 歳代	0%	0%	17%	83%
	20 歳代	0%	13%	10%	77%
	30 歳代	1%	8%	7%	84%
	40 歳代	1%	16%	9%	73%
	50 歳代	0%	12%	6%	82%
	60～64 歳	3%	18%	2%	77%
	65～69 歳	4%	24%	6%	66%
	70 歳代	3%	26%	14%	58%
	80 歳以上	2%	30%	13%	56%
世帯	単身世帯	1%	17%	7%	75%
	夫婦のみ世帯	3%	23%	9%	66%
	二世帯世帯（親・子）	1%	15%	9%	74%
	三世帯世帯（親と子と孫）	3%	7%	7%	83%
	その他	0%	31%	0%	69%
家族	高校生以下の子ども	2%	15%	10%	74%
	65 歳以上の方	3%	25%	8%	64%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	0%	0%	13%	88%
住所	和泉本町	3%	20%	8%	68%
	中和泉	1%	13%	12%	75%
	西和泉	0%	33%	10%	57%
	元和泉	0%	26%	6%	69%
	東和泉	0%	20%	6%	74%
	猪方	3%	14%	9%	74%
	駒井町	5%	11%	8%	76%
	岩戸南	3%	19%	8%	70%
	岩戸北	0%	21%	10%	69%
	東野川	0%	20%	8%	72%
	西野川	2%	14%	6%	78%
居住歴	生まれてから現在まで	3%	10%	17%	70%
	1 年未満	0%	17%	4%	78%
	1～5 年	0%	11%	6%	83%
	6～10 年	3%	20%	6%	71%
	11～20 年	1%	17%	10%	72%
	21 年以上	3%	21%	9%	68%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 23】 あなたは、通勤・通学を含めた外出の手段として、自転車を利用しますか。

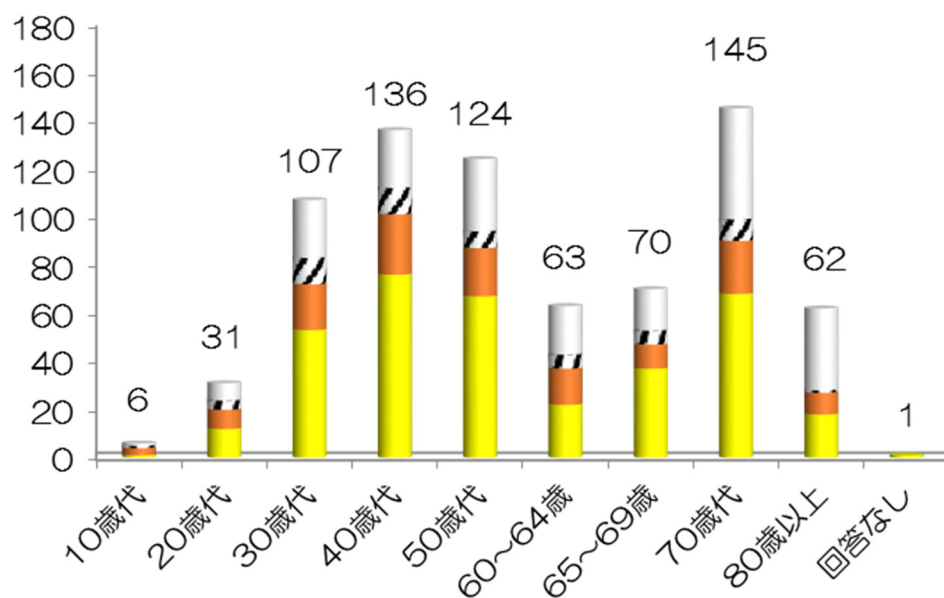
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果

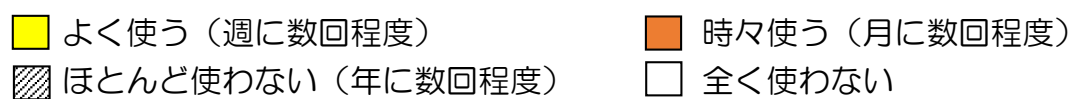


▼ 年齢別クロス集計

(人)



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

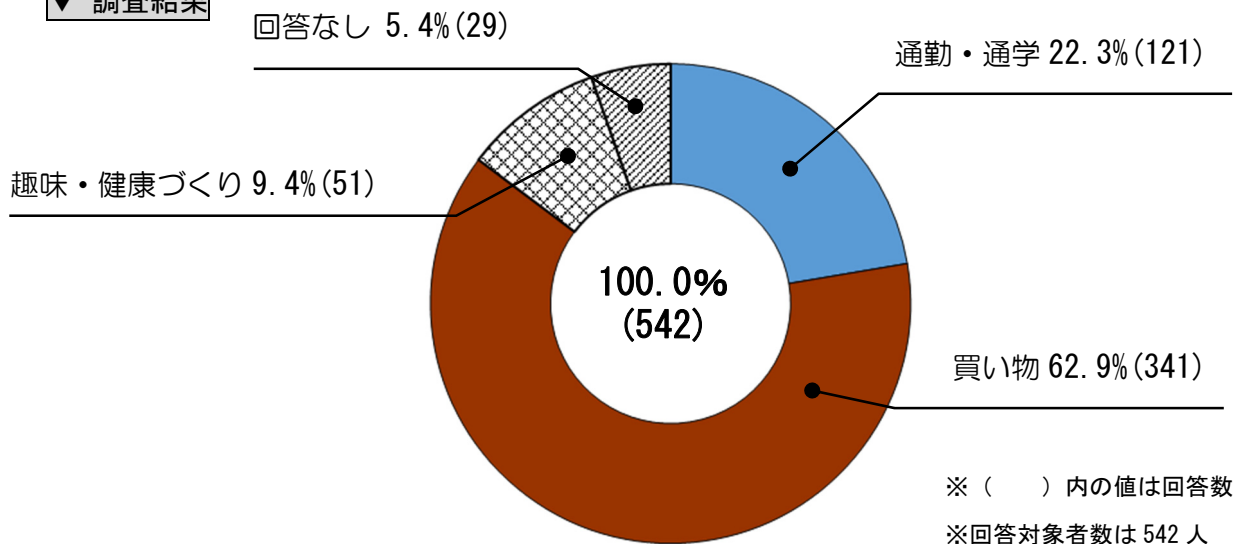
	回答	よく使う (週に数回 程度)	時々使う (月に数回 程度)	ほとんど使 わない (年に数回 程度)	全く使わ ない
性別	男性	43%	25%	10%	22%
	女性	51%	13%	6%	30%
年齢	10 歳代	17%	50%	17%	17%
	20 歳代	39%	26%	13%	23%
	30 歳代	50%	18%	10%	22%
	40 歳代	56%	18%	8%	18%
	50 歳代	54%	16%	6%	24%
	60～64 歳	35%	24%	10%	32%
	65～69 歳	53%	14%	9%	24%
	70 歳代	47%	15%	6%	32%
	80 歳以上	29%	15%	2%	55%
世帯	単身世帯	37%	13%	5%	44%
	夫婦のみ世帯	48%	18%	5%	29%
	二世帯世帯（親・子）	51%	19%	9%	21%
	三世帯世帯（親と子と孫）	48%	21%	17%	14%
	その他	40%	13%	0%	47%
家族	高校生以下の子ども	62%	18%	8%	13%
	65 歳以上の方	48%	15%	6%	30%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	50%	13%	25%	13%
住所	和泉本町	39%	17%	6%	38%
	中和泉	47%	19%	6%	28%
	西和泉	45%	18%	0%	36%
	元和泉	54%	11%	0%	34%
	東和泉	40%	18%	6%	35%
	猪方	52%	23%	8%	17%
	駒井町	61%	11%	11%	18%
	岩戸南	52%	20%	7%	22%
	岩戸北	39%	10%	15%	36%
	東野川	47%	26%	9%	17%
	西野川	63%	10%	12%	16%
居住歴	生まれてから現在まで	45%	19%	19%	16%
	1 年未満	30%	26%	4%	39%
	1～5 年	43%	17%	8%	33%
	6～10 年	52%	10%	10%	28%
	11～20 年	49%	21%	6%	23%
	21 年以上	48%	17%	7%	27%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

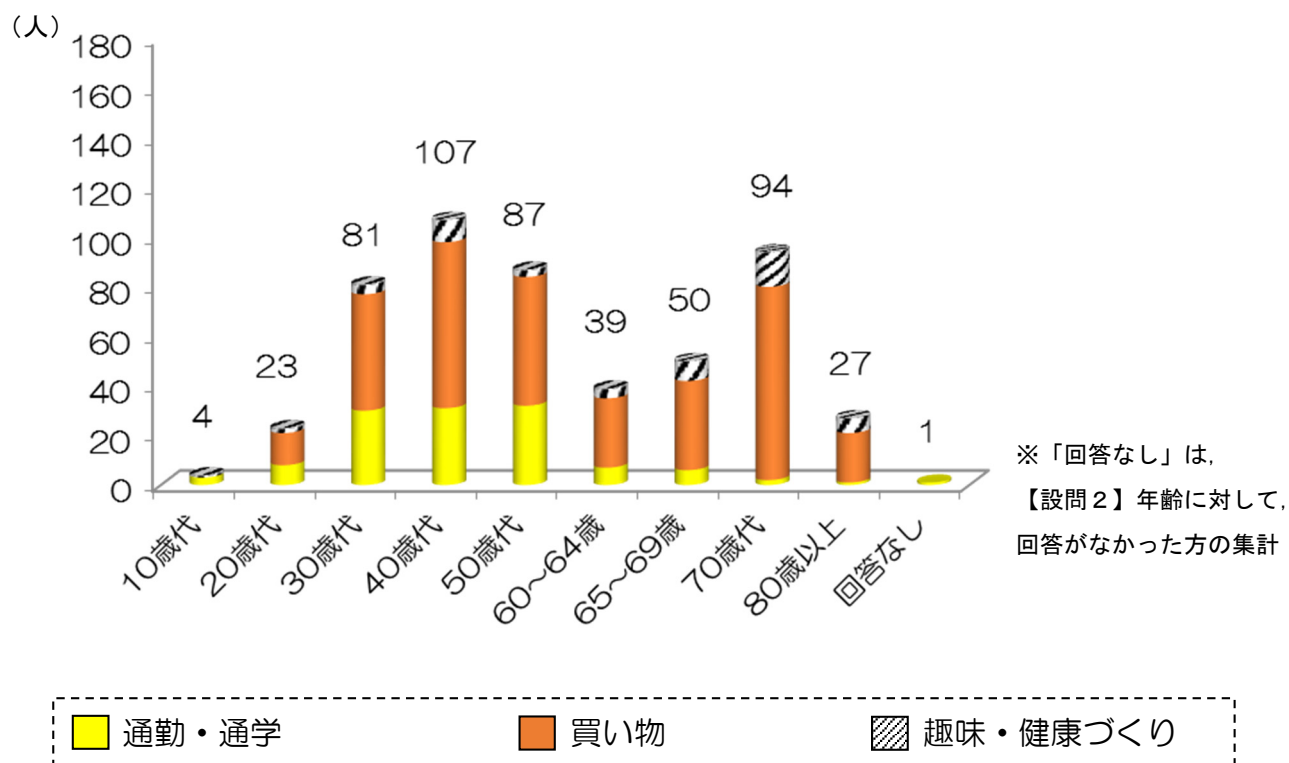
【設問 24】 ※この質問は、問 23 で1～3を回答した方のみお答えください。
あなたが普段自転車を利用する際の主な目的は次のどれですか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計



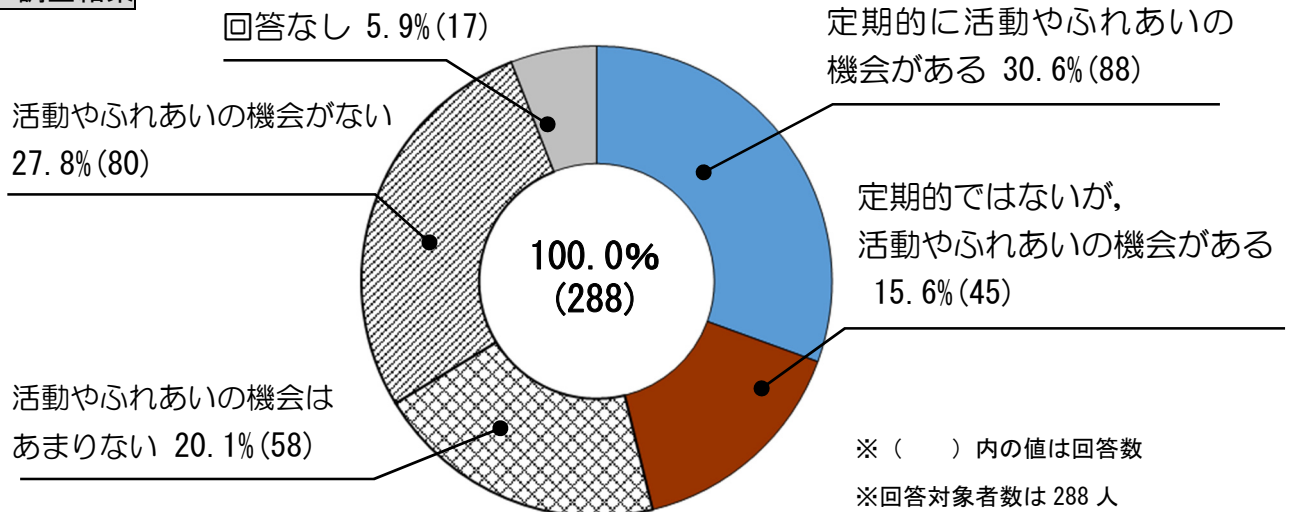
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	通勤・通学	買い物	趣味・健康づくり
性別	男性	19%	64%	17%
	女性	26%	69%	5%
年齢	10 歳代	75%	0%	25%
	20 歳代	35%	57%	9%
	30 歳代	37%	58%	5%
	40 歳代	29%	63%	8%
	50 歳代	37%	60%	3%
	60～64 歳	18%	72%	10%
	65～69 歳	12%	72%	16%
	70 歳代	2%	83%	15%
	80 歳以上	4%	74%	22%
世帯	単身世帯	17%	74%	9%
	夫婦のみ世帯	16%	72%	12%
	二世帯世帯（親・子）	30%	61%	9%
	三世帯世帯（親と子と孫）	12%	76%	12%
	その他	29%	71%	0%
家族	高校生以下の子ども	29%	67%	4%
	65 歳以上の方	14%	71%	15%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	14%	71%	14%
住所	和泉本町	21%	64%	14%
	中和泉	22%	70%	8%
	西和泉	31%	69%	0%
	元和泉	23%	68%	9%
	東和泉	15%	63%	23%
	猪方	26%	62%	12%
	駒井町	32%	57%	11%
	岩戸南	24%	70%	6%
	岩戸北	13%	75%	13%
	東野川	22%	73%	5%
	西野川	39%	56%	5%
居住歴	生まれてから現在まで	25%	71%	4%
	1 年未満	38%	38%	23%
	1～5 年	32%	63%	5%
	6～10 年	29%	63%	8%
	11～20 年	26%	64%	10%
	21 年以上	17%	71%	12%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 25】 ※この質問は、65 歳以上（平成 29 年 4 月 1 日現在）の方のみお答えください。あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

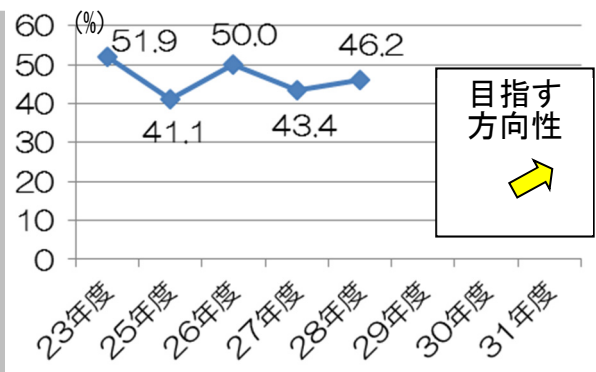
「日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れあう機会のある高齢者の割合 (%)」活動やふれあいの機会がある市民の割合

指標に関連する施策

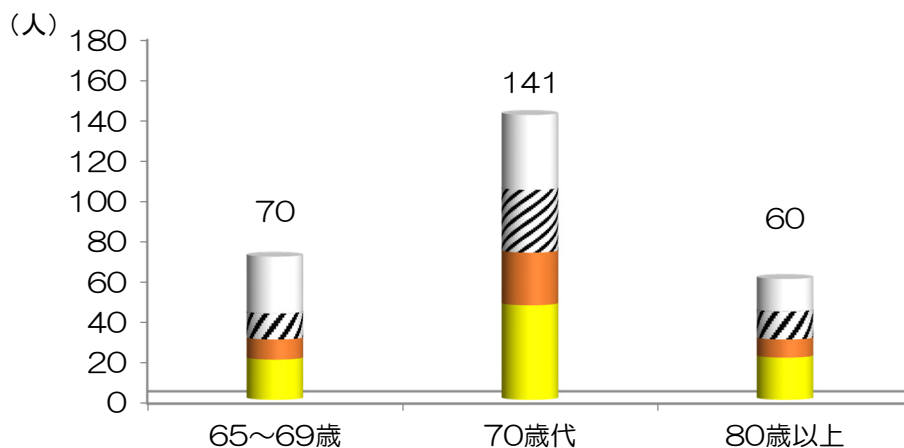
個別施策Ⅳ-ii「高齢者福祉」

◇ 生きがいづくりの推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



- 定期的に参加やふれあいの機会がある
- 定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある
- 活動やふれあいの機会はあまりない
- 活動やふれあいの機会がない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	定期的に活動やふれあいの機会がある	定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある	活動やふれあいの機会はありません	活動やふれあいの機会がない
性別	男性	23%	16%	25%	37%
	女性	40%	18%	18%	24%
年齢	65～69 歳	29%	14%	19%	39%
	70 歳代	33%	18%	22%	26%
	80 歳以上	35%	15%	23%	27%
世帯	単身世帯	36%	10%	15%	39%
	夫婦のみ世帯	34%	18%	25%	23%
	二世代世帯（親・子）	27%	22%	22%	28%
	三世代世帯（親と子と孫）	40%	10%	10%	40%
	その他	33%	11%	22%	33%
家族	高校生以下の子ども	20%	20%	20%	40%
	65 歳以上の方	32%	17%	23%	28%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	0%	0%	0%	100%
住所	和泉本町	41%	15%	22%	22%
	中和泉	21%	25%	25%	29%
	西和泉	29%	12%	41%	18%
	元和泉	31%	15%	31%	23%
	東和泉	35%	30%	15%	20%
	猪方	32%	9%	14%	45%
	駒井町	23%	23%	15%	38%
	岩戸南	39%	10%	16%	35%
	岩戸北	28%	24%	24%	24%
	東野川	26%	14%	17%	43%
	西野川	46%	8%	23%	23%
居住歴	生まれてから現在まで	57%	29%	14%	0%
	1 年未満	0%	0%	0%	100%
	1～5 年	31%	13%	13%	44%
	6～10 年	32%	11%	26%	32%
	11～20 年	19%	31%	25%	25%
	21 年以上	34%	15%	22%	29%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

4. 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査結果

外部評価※の対象事業を選定する際の参考とするとともに、今後の政策検討の基礎資料とするため、市民の関心が強い分野及び市の取組みに対する満足度を調査した。

※ 効果的な施策の推進に向けて、前年度の行政活動を検証する「行政評価」の一つ。市民、有識者で構成する外部評価委員会において実施するもので、行政外部の視点から行政活動を検証し、提言を行うもの。

【設問】①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：①で選んだ理由を記入してください。

【記入例】2「交通」及び5「地域振興」に関心がある場合

①小分野番号	②：①の理由を記入して下さい。
2	見えづらいカーブミラーがある。
5	毎年いかだレースを楽しみにしている。

【設問】次ページの表の小分野毎に、次の基準に従って、あなたの満足度の番号を次ページの表の右回答欄に記入してください。

【満足度の基準】

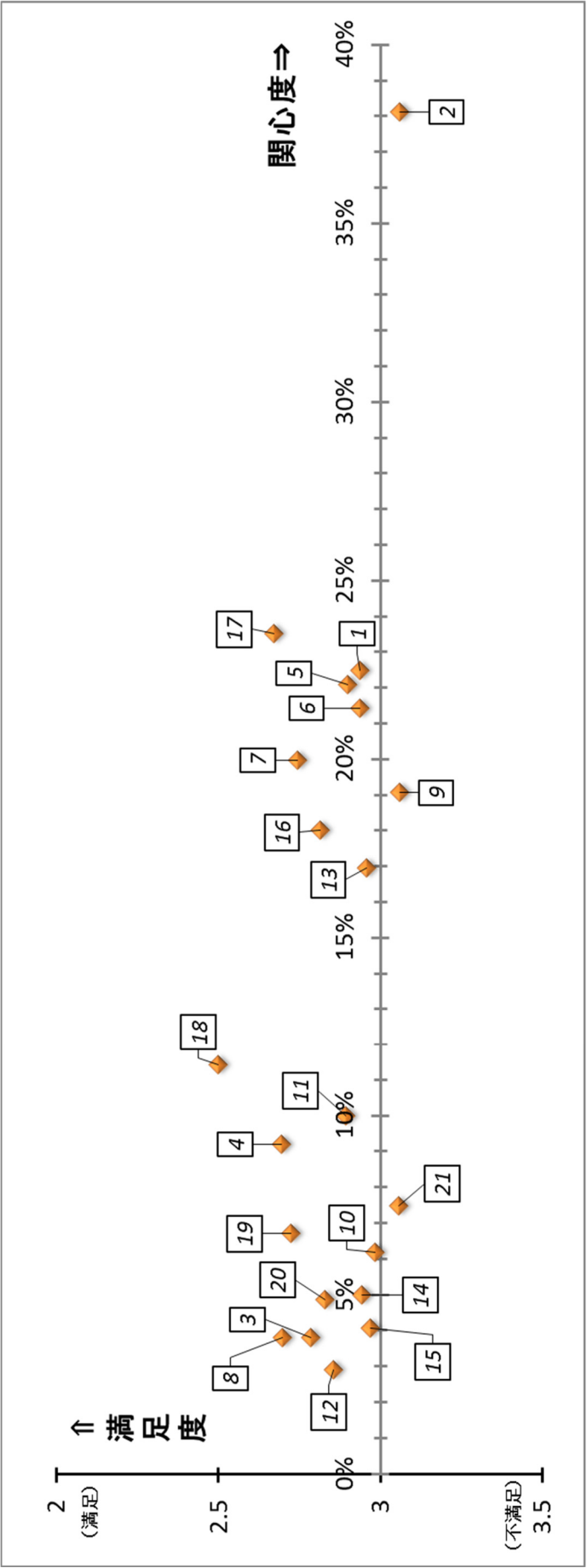
- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満がある | 5. 不満がある | |

分野における市の取組み及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例	満足度 回答欄
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成	
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進	
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進	
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進	
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実	
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用	
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実	
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり	
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援	
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加	
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備	
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策	
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進	
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進	
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化	
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営	
環境	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理	
	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立	
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表	
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進	
	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築	

◆ 調査結果

i) 各分野の関心度・満足度の分布



1	まちづくり	8	平和・人権	15	生活福祉
2	交通	9	子育て	16	保健・医療
3	市民交流	10	青少年	17	自然環境
4	市民文化	11	学校教育	18	循環型社会
5	地域振興	12	地域福祉	19	環境保全
6	生涯学習	13	高齢者福祉	20	市民参加・市民協働
7	防災・防犯	14	障がい者福祉	21	行財政改革

ii) 各分野に関心を持った回答者の割合及び満足度の平均

	分 野	関心を持った回答者の割合		満足度の平均(点)※	
			順位		順位
1	まちづくり	22.5%	3	2.94	13
2	交通	38.1%	1	3.06	21
3	市民交流	3.8%	19	2.79	7
4	市民文化	9.2%	12	2.69	3
5	地域振興	22.1%	4	2.90	12
6	生涯学習	21.4%	5	2.94	14
7	防災・防犯	20.0%	6	2.74	6
8	平和・人権	3.8%	19	2.70	4
9	子育て	19.1%	7	3.06	20
10	青少年	6.2%	15	2.98	18
11	学校教育	10.0%	11	2.89	11
12	地域福祉	2.9%	21	2.86	10
13	高齢者福祉	17.0%	9	2.96	16
14	障がい者福祉	5.0%	16	2.94	15
15	生活福祉	4.1%	18	2.97	17
16	保健・医療	18.0%	8	2.81	8
17	自然環境	23.5%	2	2.67	2
18	循環型社会	11.4%	10	2.50	1
19	環境保全	6.7%	14	2.72	5
20	市民参加・市民協働	4.9%	17	2.83	9
21	行財政改革	7.5%	13	3.06	19

※点数は、低いほど満足度が高いことを表している。

iii) 分布の特徴

① 関心度

②交通への関心度は他分野と比較して非常に高いことが分かる。次いで、①⑦自然環境への関心度が高く、その他、①まちづくり、⑤地域振興、⑥生涯学習などについて関心があることが分かる。

一方で、③市民交流、⑧平和・人権、⑫地域福祉、⑮生活福祉などへの関心度は低く、また、⑭障がい者福祉、⑳市民参加・市民協働などについても、関心度が低いことが分かった。

② 満足度

各分野において満足度を回答した市民一人当たりの平均値を算出した数値となる。

多くは「2. やや満足している」及び「3. どちらともいえない」の間の数値をとっているが、「2. やや満足している」を上回っている分野はなかった。全体的な傾向として、8割以上の分野において、「3. どちらともいえない」を上回っており、「3. どちらともいえない」を下回った分野は3分野のみであった。

満足度が高い分野は、④市民文化、①⑦自然環境、⑱循環型社会などであり、一方で、②交通、⑨子育て、㉑行財政改革などへの満足度は低いことが分かった。

5. 市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査結果（記述）

1	まちづくり	53
2	交通	58
3	市民交流	67
4	市民文化	68
5	地域振興	70
6	生涯学習	75
7	防災・防犯	80
8	平和・人権	85
9	子育て	86
10	青少年	90
11	学校教育	92
12	地域福祉	94
13	高齢者福祉	95
14	障がい者福祉	98
15	生活福祉	100
16	保健・医療	100
17	自然環境	104
18	循環型社会	110
19	環境保全	113
20	市民参加・市民協働	115
21	行財政改革	116

※各分野における記述・整理は、アンケートに基づき記載している。

1 まちづくり

- 住民にとって安心のまちづくりをしてほしい。
- 狛江駅東側（市役所と逆側）の街並みが雑多で汚い。
- 公園の増加。
- 団地で猫が飼えるようにしてほしい。
- 人が集まる、暮らしやすい街づくり。
- 和泉多摩川駅から市外へ出るバスがない。タクシーもない。和泉多摩川～調布方面、和泉多摩川～二子玉川方面があったら便利。和泉多摩川を拠点とした交通機関が増えることで、駅前の商店街も明るさを取り戻すように思います。
- 人口過多。
- 50 年先にも安心して住める住宅街であってほしいから。
- 空家を取りこわして更地にするなど、景観を良くしてほしい。（空家の隣がずっと更地で、雑草も生い茂りゴミが捨てられ、汚いので。）
- 狛江市をどのような街にするかは、都市計画や土地の利用の仕方が重要だから。
- 美しい、魅力的な街並みにしてほしい。
- やたらに空地が駐車場になっているのが目につくがもっと企業を誘致し、税収入につなげてほしい。
- 市役所の新設の計画を。
- 空家が多く目立つ。
- 放置自転車の無断駐車が多数。
- 狛江市は面積が狭い。人口が増えればよいのか？
- 良好な景観。
- 世代交代による土地の販売で、建売住宅が増えるが、農地緑地は減る一方。市歌にもある「緑」を行政として確保してほしい。
- あいとびあ前の通りの桜が美しい。美しい桜並木をつくるには年月がかかる。将来を見据えて今から並木づくりを望む。
- 住宅の中の道路の行き止まりが多く見られ、火災の時の消火が大変だと思う。
- 無電柱化を早く進めてほしいから。
- 地域や住民の意見を積極的に市政に取りあげ、住環境の整備を。
- 自宅（マンション）の駐車場にガードレールを作られ車の出し入れが大変となり相談をしたが、きちんと話を聞いてくれなかった。私道の前にガードレールを作るなら駐車場なのだからきちんと考えてほしい。
- 公園や街路樹の選び方にセンスがなく、古くさい。新しく植える時は、新しい感覚で植えてほしい。
- 都道 116 号（114 号）の開設の為に生じた三角形の空地の管理が良くない。夏は雑草が茂り放題の所があり、ゴミ捨て場にされ易い。
- 狛江駅周辺の景観と商店街の整備。
- 緑が多く野川等散歩するとホッとします。住みやすい。

- 空家の対策。（ハクビシンの出現。）
- 家が2つの道に面しており、一方は都市計画道路で、もう一方は見通しが悪く、車両のマナーはよくないと感じている。（バス含む。）
- 周りに公園がなく、近所の交流も少なく感じる。
- 狛江駅前交番前の空地利用があまり有効にされていないような気がする。一等地なのに。
- 駅前開発。
- ニトリやヤマダ電機の開業までのプロセスに時間がかかりすぎている。
- 空家対策治安の不安。
- 戸建て住宅が多くつくられているが樹木等の緑を残して計画的に進めていくべき。都立公園を。
- 歩道が無い、子どもが1人で歩きづらい。朝に車の暴走をよく見る（細い道、中和泉5丁目近く）。
- 多摩川沿いの砂利道を舗装してほしい。
- 町内会といっても近隣の方をほぼ知らない。
- 自分の住む町をステキな町にしたいから。
- 住みやすい街づくりのため、土地を有効に利用して欲しい。
- 環境の良い高級住宅地であってほしい。
- 住宅施策の推進。
- 狛江駅北口の三角広場の活用方法が気になる。
- 狛江は都心からも近いのに多摩川があり自然が多くポテンシャルは高いのに活かしていないと思うので。
- 松原から、田中橋までの樹木をもう少し美しいものにかえる。（例：桜、プラタナス）
- 特別なもの以外は道路は公道にし堂々と家が建つようにしてほしい。旧制度下で手にした家屋敷はこまっている。
- 早く作りかけの広い道路を作って欲しい。
- 狛江に引っ越してきた当時に比べると、狭い土地にどんどん住宅がたち並び畑がなくなってきたように思います。今後、おそらく人口減少…計画的な宅地計画を希望します。
- 元和泉、都立公園計画。
- 公園がほしい。
- 畑や屋敷林が住宅等に変わり、緑が少なくなっていく。土地利用の変化はやむをえないが、景観を含め、良好なまちにしたい。
- 何年も景観の変化がないのはとても良いことだと思う。
- 商店も充実してきて住み良くなって来た。
- 戸建ての空家対策。
- 近所でもどんどん歯抜けの更地が増えている。
- 狛江団地の建て替えをして欲しい。
- 住居地域の道路のわかりにくさに閉口した。

- 夜間照明の充実。
- 駅前の商業店舗を増やしてほしい。
- 衣食住のバランスのとれた店舗配置、企業の呼込強化。
- 空家の増加と新築の増加。
- 駅前が充実していて良い。
- やたらにセットバックして道幅を広げて交通量を増やして、車に便利にして人に危険な環境を作り上げるのではなくて、道幅はせまくても人間の感覚に近く、心地良い町づくりをしてください。
- 景観が汚い。ずさんな水道工事（道路が汚い等）。無駄に樹木を伐採するのはやめてほしい。自転車置場はいらない。
- 土地利用の計画的誘導…良好な景観形成などの計画・情報が身近でなくはがゆく思っています。
- もっと発展させて欲しいので関心がある。
- 景観がいいと心が豊かになる。
- オリンピックを控えて注目される東京の1つの市として、どのような街づくりをするのか興味がある。
- 道が狭く、違反建築の古い家が多い。
- 都立公園の設立によって立ちのきになる可能性があるため。
- 耐震、空家、高齢者住宅等の補助拡充。
- 都立公園にむけての施策。
- 高齢者養護・介護等の施設。
- 近所に空家があり、木も伸び放題で、電線に引っかかっている危険。空家対策をしっかりしてほしい。
- 暗い所が多い。（防犯上必要と思われる所。）
- 多摩川河川敷の地域活化。
- 住みつけたいと思うので安心安全な住環境にしたい。
- 住んでいる岩戸北の電研の土地がどんどん売却されてマンションになり、住環境が大きく変わりそうなので。
- 空家対策。
- 市民農園をもっと増やしてほしい。
- 狛江市の基本政策と思う。
- 住宅間が、狭くなっているため、防災上、心配である。
- まちづくりに興味があるため。
- 岩戸南、猪方方面の道路整備、景観整備の必要性。
- 小田急線付近の多摩川河川敷の公園化。バーベキュー場（有料でも良い）の設置。
- 自転車置場の設置場所が増え、一見整備された街の景観に見えるが、街としての活気、特色がなくなっていく。自転車は用がある店や場所に置くべき。ただし、自転車を置く人のマナー教育が必要。
- 整備されていない。多摩川の土手の遊歩道を健康のために使っている。

- 多摩川住宅の建替えを市と協力しあっていけたらと思う。
- 無電柱化の試みがない。
- 畑がなくなり災害の時に心配です。
- 最近、宅地化が進んでいるようだが（和泉本町、西野川地域）、狛江の代名詞「緑と水のまち」が伴っていけるのか、疑問です。バランスよければいいのですが。
- 「水と緑のまち」と言いながら子ども達が安心して自然にふれられる小川、公園、水場が少ない。
- 多摩川をもっと有効活用したいところ（例：道の駅など）。
- ちょっとした遊びの公園や、林が無くなり、どんどん住宅が立ち、癒しの景観がなくなり淋しい。
- 北口有休地の開発を希望。
- 街灯が暗い。少ない。顔・姿が判別出来ない。
- 小さくても良いので、スーパーマーケットを増やしていただけたらうれしいです。
- パチンコ店、ゲームセンターの類をほとんど見ないので、住環境として非常に安心できる。これからも開発には慎重を期していただきたい。
- 狛江市を特長とするまちづくり。狛江市には商店街がない。古い歴史を重ねた商店があるが、地理的にも利用しにくい。
- 住みやすい環境であって欲しい。
- 永住すると決めた狛江の街づくりに関心がある。（電線の地下埋設。）
- 今後の狛江市が気になる。
- 電線の地中化、自動販売機の削減による景観美化を！
- 和泉多摩川付近に何も無い。
- 私は狛江市は緑と水が多く自然に守られている感じが致します。自然にかこまれていて素晴らしく感じます。市の歌も大好きですずっと歌いつがれていってほしいと願っています。やっと念願であった市の歌のCDの販売も叶ってすごく嬉しいです。
- 子どもが遊べる公園が少なく、そして狭い。
- まちづくり（企業誘地）→法人税をふやすための戦略づくり。
- 長い間工事していた狛江三叉路あたりの道路がきれいになり並木も植栽も出来た。
- 多摩川沿線土手の舗装。
- 野川沿いの散歩コースのコンクリートをタートンに変えて欲しい。
- 公園に草やゴミが多くて、子どもを遊びに連れていけない時期がある。
- 駅前の竹林が自由に入れない事。水道局の広大な土地。西河原自然公園の利用が開放的でなく使う人が少ない事。
- 街灯が切れていても取りかえがない。
- 住宅を探している。
- 緑を多く残す町づくりをお願いします。
- 道が入り組んでわかりにくい。迷路のよう。
- 猪駒通りなどに、生活に役立つ店（スーパーマーケット、本屋さん、パン屋さんなど）を計画、配置して欲しい。本屋、パン屋、惣菜屋がない駅は今時珍しい。

- 駅前が活気にとぼしい。買物が不便。
- 川沿いの散歩コースがキレイ。
- 住宅の建蔽率の向上。
- 多摩川の土手が狛江エリアは砂利道になっている為、コンクリートの道にしてほしい。
- 若い人たちや子どもたちがくつろげるスペースとして小さい子と入れる広いカフェ、レストランを増やして欲しい。テラス席（ベンチも増やして）や公園があるとありがたい。
- 財源に余裕があれば電線、電柱の地中化を進め地震にそなえることと景観をよくして欲しい。
- 狛江駅周辺のまちづくりが気になる。
- 狛江はおだやかで犯罪も少ない（面積もせまいですが）、とてもいい街だと思います。落ちついた方が多い気がします。
- 若い世代の持家が増えたように思う。町に活気があって良いと思う。
- 駅に向かう間（徒歩 15 分程）でも数軒の空家とみうけられる家があり、年々荒廃している。
- 電柱を地下に早くして下さい。
- 美しい街並み作りは市の財産となる。個人ではできないので行政に期待している。
- もともと緑の多い街なのでその良さをもっとアピールして、住みやすい自慢できる狛江市になってほしい！
- なぜ建築事務所が狛江にはないのだろうか。
- 空家のまま放置されているところがあり外観的にもよくないし安全面においてもよくないと思う。
- 広い公園（前原公園・西河原公園）など有効活用してみては？
- 緑をなくさないで。
- 狛江駅、和泉多摩川駅の両駅とも隣接地の利用が街の活性化につながっていない。
- 大きな公園を増やしてほしい。
- 空き屋がとても気になります。
- 道路を含めてバリアフリーがすすむとよい。
- 河川敷は整備されたが、市民が集い、有効活用できるものになっていない。水道局の用地も未活用のまま。どう資産を活用して振興したいかが不明確。
- 放置された空家がある。
- 犬のフンが多い。モラルの問題ですが、ペナルティがあってもいいような。
- 良好な景観→もう少し整備してほしい。
- 贈答品の買物や雨天時の買物は狛江外に出かけるしかないので不便。
- 狛江にはこれといって特徴がない＝魅力がない。北区のように何か一つの事柄に焦点をあて実行することで、特徴付けを図るべき。
- 狛江駅南側ロータリーの有効活用。再開発を含めた活用。「基本構想」がはっきりしない。「水環境」「緑のまち」は、どの自治体にもあてはまること。緑地面積が減少している（宅地化など）のに「緑のまち」は矛盾する。

- 畑や空地が多くあるので今後どうなるのか気になる。
- 最近マンションの新築が目立っているのが気になる。
- 狛江市の街（道）は異常に入りこんでおり、迷路みたいである。
- 緑が豊かで花もあり、すてきな街だと思う。市民として誇らしいです。自慢です。
- 良好な景観の形成、これがあると町が発展するように思うのです。
- もっと魅力がある町にしたいから。
- 狛江は都心からもそう遠くなく立地も悪くないが、街の魅力の発信がされていない。企業誘致等を頑張りたい。
- 狛江駅南口の駅前再開発をしてほしい。
- 家族世帯向けの借家が少ないと思った。
- 空家が多い、不安。
- 世田谷区に近いからか土地代が高い（物価も）。とても永住はできない。
- 全体の大きな景観を考えて計画を。
- 世田谷区や調布市と連携した都市・住宅開発の視点が必要。
- 景観維持や住環境の向上には行政の力が必要と考えるため。
- もっとにぎわいのある駅前を！
- 元和泉2・3丁目の都立公園誘地計画の範囲を見直してほしい。
- 泉龍寺信号脇の内科は診療していないはずだが、古い看板が残っている。地震の時倒れる危険があり、撤去の要請ができないか。
- 駅前の公園の整備、活用が不十分。

2 交通

- 信号機を設置したほうが良い場所がある。
- 自宅の裏の生活道路を車がスピードを出して通り危ないと思っている。スピード規制等やってほしい。
- カーブミラーがみにくい。
- 夕方、自転車と歩行車が、交錯して危ないのが気になります。
- 幹線道路の照明は明るいですが、支線へ入ると照明が少なく物騒な場所が多い。
- 岩戸北1丁目多重交叉点（一中通り、電研東通り、松原通り、一の橋通り、ふれあい側道）の整備は急務！
- 道路を拡張しても意味があると思えない所がある。
- 中心地だけ道路整備が出来ている。
- 夜自転車で走っていると暗くてよく見えない。
- 道路に木の枝や植木鉢がはみ出している。
- 喜多見駅西側高架下の道路、そのまた西側の道路が歩行者、自転車の事故が起きやすい。
- 水道道路の裏道を大型車や暴走車が通る。

- 押しボタン信号があるが、自動信号にしたほうがよい。
- 歩道が狭くて前の人が2人並んで歩いていると追い越せない。バス停付近の歩道が狭くて通れない時がある。
- 狛江駅南口に駐輪場が増えてありがたい。
- 駐輪場（駅周辺）の拡充。
- 歩道がでこぼこで歩きにくい。ベビーカーが大変です。（猪方のセブンイレブンの信号のところ。）
- 子どもの交通安全。
- 道が狭い所がある。
- 電車の本数が少ない。
- 車両による道路混雑回避のため、住宅地内の道路に進入する車両が増加。
- 水道道路拡幅実現を希望します。
- 信号機設置を要望する所数か所有。
- 小田急バスの回送が多すぎる。
- 道幅は狭いが交通量の多い所がある。
- 駒井町土手沿いの車道部に歩道をつけてほしい。
- 小中学生の朝夕の登下校時の交通量が多い。道が狭い上にスピードを落とさず車、自転車を通る事も多くヒヤヒヤする。
- 道路整備が不十分。
- つつじヶ丘からの抜け道になっている八幡通りが危険すぎる。死亡事故も。一通にしたい。
- こまバスのルートが非常にわかりにくい。
- 日々事故にならないように気をつけている。
- 歩道が狭い。自転車と歩行者が接触しそうになる。
- 狭い道路が多すぎる。車もスピード出しすぎる。
- 多摩川の土手の道、砂利道からゴムマットに。
- こまバスがいつも遅れてくる。実態をみて調整したらどうか？あるいは到着予定システムの導入。いつ来るかわからないのが困る。
- 今、自転車は歩道で乗ってもOKですが、歩いている時、後から追い越される事が多いのでベルを鳴らしても良いのでは無いか？と思う。車道は危険なので歩道で乗っても良いが、歩いている人に気をつけて貰いたい。
- 水道道路が狭くて自転車で走るのに危険である。
- 段差のない道にしてほしい。
- 歩道が狭く通りづらい。
- カーブミラーが風などによって見えづらくなっている。
- 自宅前でUターンする車両が多過ぎる。「この先車両通行不可」の標式を立てて欲しい。
- 歩道の舗装がデコボコで車イスで通りにくい（車道の方が通り易い）。
- パイオニアキッズこども園の前の十字路がカーブミラーも見えづらいし危ない。
- 夜間、暗い道が多い。

- 成城ではタクシーが走っているが、狛江になると流しタクシーがない（世田道）。
- 歩道を走ってくる自転車、ランナーがとても迷惑。
- 標識が根元から折れて放置されている場所がある。
- 毎日、自転車に乗るので道路がきれいに舗装されてうれしい。
- 水道道路で自転車が歩道に逃げられず道もせまく死にそう。
- 家の私道から公道に出るところにミラーを付けて欲しい。
- 歩道に自転車が通るのが多く安心して歩けない。
- 所々カーブミラーがあると良いと思う所がある。
- 見えづらいカーブミラーや未設置のものがある。
- 水道道路の拡張、自転車レーンをお願いしたいです。
- 歩道を走る自転車とぶつかりそうになった。
- 歩道の段差を無くす道路工事に感謝しています。
- 割と身近な事だと思う為。
- 大きな道もできたので和泉多摩川から京王線へ伸びるバス路線がほしい。
- 信号機の設備。
- 見えづらいカーブミラーがある。木の葉により見えにくい。
- 児童や歩行者に配慮すべき道路がある。見えづらいカーブミラーがある。
- とにかく狭い道路が多い。
- 見えづらいカーブミラーがある。交差する道路があり非常に危険。道幅がせまいのにスピードを出している車が多くみられる。
- 無駄な道路整備が多いと思います。
- 道路の老朽化がすすんでいる所がある。
- ニトリが開店したので、歩道が歩きづらい。
- 自転車を出し入れしやすい駐輪場を希望。LEDの電柱を増やす。
- でこぼこ道や狭い道路が多過ぎる。
- 外灯を多くしてほしい。
- 坂が少なく交通量もわりと少ないので。
- 歩道がせまい。
- 自転車走行時における順法意識の啓発。
- 特に狛江市は道路や歩道に穴が多いと思う。
- 個人の庭の植木（枝等）が道路にはみだしている。通行に危険がある。厳しく指導してほしい。いちょう通りのいちょうの成育が悪い。
- 自転車の交通規則の順守。
- 自転車の法令遵守の徹底。（高齢歩行者の安全確保のため。）
- 道路の側溝のふたが壊れたとき市役所に連絡したら、すぐに取り替えていただけ、とても感謝している。
- 水道道路の歩道の拡幅要。
- バスを便利にしてほしい。
- 狭い道路にミニバスはあぶない。

- カーブミラーの所に木があって葉がしげるとミラーが見えない。
- 街灯が、もう少し数が増え明るいと思う。車が見えにくい、曲がった道が子ども達の通学路だと心配です。
- 計画道路整備が遅いのでは。
- 多摩川の提防のサイクリングロードを整備していただきたいです。
- 道路が悪い。雨の日は水たまりが多く出る。せっかく道路に自転車通行の標示をしたのに皆歩道を走る。
- 自転車のマナーの悪さ。
- まったく見えないカーブミラーがある。
- 歩道が狭いところが多い。自転車に乗っている人のマナーが悪く、安心して歩けない。
- 歩道のない道路や、路側帯が歩けない程狭い箇所等、危ない所が多い。自転車の通るべき（可否）所がわかりにくい。
- 曲がりくねった狭い道の整備。
- 猪方交番前～二中に向かう道路の坂が急すぎて危ない。
- 世田谷通りに信号を増やしてほしい。
- 交通環境として自転車がとても多く専用道路がほしいです。
- 危険を伴う通学路がある。
- 猪駒通り、水道道路の歩道が狭い。
- 慈恵医大病院前の狛江通りの歩道が狭いので何とかしてほしいです…。
- 子どもがよく通る道（通学路）なのに、ミラーが設置されておらず危いところがある。
- 交通量は少ないが、カーブがあって怖い。
- 狛江通り。信号が無くても良いので横断歩道を増やしてほしい。高齢者の方が無理やり横断しようとしているのをよく見かけるし、子どもも真似するから怖い。横断歩道があるだけで、人・車共に意識するのでは？
- 歩道の狭い所がある。
- 全体的に道路幅が狭すぎるし、クネクネとしていて不便に感じる。
- 子どもには危険な道がある。
- 見通しの悪い所にカーブミラーをつけてほしい。
- 自動車、自転車に乗っていて、改善して欲しい場所がいっぱいある。
- 岩戸南3丁目は世田谷通りまで遠いのでバスの本数を増やしてほしい。過疎地になっている。
- 道路が整備された事による市街地への車の進入が増えた。
- 信号が新しいタイプのものに換えられて、見やすくなった。
- カーブミラーの高さが見る位置から高すぎる所がある。
- 道路（歩行用）が平らでない。車用に作ってある。自転車用の道路があったり、なかったり、いい加減。
- 75才を過ぎ自転車での買物をよぎなくされ道路が狭く、こわい事が多かったです。
- 狛江・喜多見間に危険な差路があり、信号、監視カメラの設置を要望（電話をかけながらの危険運転多し）。

- 舗装が路地でも行き届くようになったから。
- 街灯が暗い。
- 交通事故を削減してほしいから。
- 道路の整備が行き届いていないところがあり危険。
- 無料の自転車置場をふやしてほしい。
- 電研と小田急線高架の交差点を早く整理してほしい。
- バスの乗降で少々危険な箇所がある。
- 今まで存在していたカーブミラーがなくなり、街路樹を植えたため、見つらなくなった。直して欲しい。和泉歯科医院の前のミラー。
- 細い道が多い。
- 自転車の交通マナー。
- 子どもや自転車のとびだしが多いのに注意喚起や工夫がされていない所がある。
- 狭い道路が多い。
- 駅前にいる駐輪禁止を呼びかける方の私語が目につく。
- 危ない場所が数多くあります。
- 歩道が狭く、車道と分けられていない箇所が多い。
- 自転車で走りづらい危険な所がある。
- 雨水の捌けが悪い、水たまりになる。
- 今現在、子育て中の為。
- 渋谷行のバスが少なくなって不便になった。路線の充実を希望する。
- 自転車が安全に通れる対策がとられているか？
- 私道でも街灯LEDに変え明るくする。
- 多摩川土手の砂利道未舗装について。和泉小正門前のカーブミラーに民家の枝がかぶさって見えづらい事。
- 歩道の整備（信号機）。
- 和泉多摩川駅のバス路線を増やしてもらいたい。
- 見えづらいカーブミラーあり。
- 危険な交差点がある。
- カーブミラーをつけてほしい。
- 歩道をよく工事しており、タイル状で見映えがよかった所もアスファルトとなっている。きちんとタイルに戻して欲しい。
- 車をよく運転するので。
- 駅前に路線地図を。
- 街灯が少なく暗い場所がある。
- 見通しの悪い十字路・T字路にミラーの設置が無い。
- 自転車規制がゆるい。
- 自転車の左側通行を守らせて欲しい。
- 野川沿いのサイクリングロード、狛江側は道がデコボコ。
- 安全に通行できる自転車専用の道路（車線）を作ってほしい。

- 夜、暗い道がある。
- 大通りに自転車専用道が少ない。
- 見えづらいカーブミラーがある。住宅街でウインカーを出さない車が多い。自転車で危ない運転をする人が多い。
- 市役所東通りは、ガードレールのない場所もあるが、スピードを出して走る車が多く困っている。歩道を作る、車道をスピードを出しにくくする等、改善策を考えてほしい。
- 信号がなく、いつも車がスピードを出していて、危ない場所がある。
- 歩道が狭い場所があり通りにくい。
- 車が通るが歩行者も多い狭い道路が多い。
- 車イスにとって少しの段差でも大変です。
- 猪駒通りが狭く、歩道も通行しづらい。
- こまバスをもっと便利にして欲しい。
- 道路整備など必要と思われる場所がある。慈恵医大第三病院前のみずほ銀行正面交差点は大型車が通るとゆれる（地下に空間？）。慈恵医大第三病院周辺の歩道がでこぼこ。幅が広かったり狭かったり。
- 夜道を歩くと外灯が少なく少し怖い。
- 運転していて自転車、歩行者が危険な道がある。
- 自転車専用通行帯（？）は、大通りだと大型車が多く逆に危ない気がします。駅前ロータリーの時計の時間を正しく合わせて欲しい。
- 道路の舗装が古いところは、水がたまって、地盤沈下等が心配。
- 状況に合わない標識がある。
- やたらと時間通行制限の道が増えた。
- 家の前の道路がガタガタで水はけが悪いので直してほしい。
- 歩道が広くなるといいと思います。
- 多摩川土手の道、調布・世田谷は舗装してありますが狛江だけしていない。雨の後は水溜りだらけです。
- カーブミラーの設置の増強をお願いしたい。
- 迷路のようです。
- こまバスを利用させていただいていますが、帰りが時間がかかり不便です。
- こまバスの料金が通常のバスとあまり変わらない。他の区では 100 円バスなども走っている所以取り入れてほしい。
- 水道道路の早急な整備。駒井大通りに大型車が流れ危険。多摩川堤防歩道の整備（凸凹、水たまり形成、砂利道はベビーカー困難）。
- 主要道路以外の整備の推進が待たれる。
- 松原通りの交通量増加（ぬけ道として）で、スピードを出しすぎる車がある。
- 道路に自転車レーンの表示が描かれたが、すぐ横をスピードを出した車が通るので恐くて走れない。
- 自転車が通りづらい。

- 小さな道から狛江通りに出る場所で何度も自転車同士がぶつかりそうになっているので、ミラーをつけて欲しい。自転車道を整備して欲しい。
- 舗装がつぎはぎの道路があり、子どもが利用するには危ないと感じる事がある。
- 自転車専用レーンの仕切り、ポールコーン等の設置をして欲しい。単純に道幅が狭いので使いづらい。路上駐車への対策。
- ガタガタの道路がある。水道道路の拡張。
- 歩道、道路が狭い（特に水道道路）。
- 道路整備の推進。
- 猪方にある白幡菅原神社の手前にある2つの信号の角度がずれている為、見間違える可能性がある。
- バスの運行、東急バスの乗入、東方面行等。
- 車道、歩道共に補修跡がデコボコ、歩道も狭い（仙川通り）。
- 自転車道の設置。
- 自転車専用レーンを増やして欲しい。
- 和泉多摩川駅から市外へ出るバスがない。タクシーもない。和泉多摩川～調布方面、和泉多摩川～二子玉川方面があったら便利。和泉多摩川を拠点とした交通機関が増えることで、駅前の商店街も明るさを取り戻すように思います。
- 道路整備。
- 住宅地が入り込んでいて狭く、車がすれ違うのが大変。また、車では曲がれない地形もあり、不便を感じる。
- 歩道がデコボコで汚い。乳母車、車椅子等が進みづらい。
- 多摩川沿いの道路拡張を希望。
- 狭い道には歩道やガードレールなど、安全対策をしてほしい。
- こまバスの運行頻度が少ない上、遅延が常態化しており利用しづらい。
- 横断歩道はあるが信号がなく、渡るタイミングが難しいところがある。小田急線高架下、電研付近。
- 自転車の歩道速度が早くて危険を感じる事多し。
- 歩道と緑地帯の設け方に一考を。生活道路が整備されなければコミュニティも育たない。
- 夜くらい道に照明ライトがあれば良い。
- バスが便利に使えて非常に助かっております。京王・小田急、共に親切、丁寧な対応で満足しています。道路がいつもきれいで感心します。清掃車、散水車できれいにしてくださっているのでしょうか。
- 駅前に待機しているボランティア？の人の雰囲気威圧的。せめて駅前は明るく元気でさわやかなイメージにしてほしい。
- 自転車利用者の乗り方が気になる。すごいスピードで歩道を歩いたりしていて怖い。
- こまバスの運行方法を工夫して欲しい。例えば双方通行の実現とか 30 分毎の運行等。費用を要するので難しいかも。
- 狭い歩道の整備。

- 見通しがわるい道が多い。
- 家が2つの道に面しており、一方は都市計画道路で、もう一方は見通しが悪く、車両のマナーはよくないと感じている。(バス含む。)
- 道路整備。
- こまバスは便利だが、反対回りもほしい。
- こまバスの利用勝手が悪い。(運賃及び本数、ルート。)
- 個人宅の樹木が伸びて歩道がせまいところが見うけられる。
- 交通マナーが悪い車が多い。(信号無視。)
- 道幅が急にせまくなる所がある。
- 園児がいるから。
- 和泉多摩川から二子玉川へのバス路線がない。
- 歩道が無い、子どもが1人で歩きづらい。朝に車の暴走をよく見る(細い道、中和泉5丁目近く)。
- 道がせますぎて、車道・歩道どちらも死角が多く怖い。
- 道路整備の推進。
- 道路の整備。道幅の拡大。
- 中和泉など私道が、かなり傷んでいる。同じく松原から和泉多摩川まで。
- 狛江通りの拡幅に時間がかかりすぎ。都道とはいえ。
- カーブミラー、外燈の増設。
- 駅前の自転車のマナー(駐輪)。駅前自転車あぶない。
- 歩行者、自転車の安全にほど遠い道路だと思う。
- 信号が多いのが気になる。
- 人と自転車が同じ道はあぶない。
- こまバスの運行ルートがわからない。
- 自転車の乗り方のマナーを考えて。
- 二子玉川方面のバスを増やしてほしい。
- やたらとセットバックして道幅を広げて交通量を増やして、車に便利にして人に危険な環境を作り上げるのではなくて、道幅はせまくても人間の感覚に近く、心地良い町づくりをして下さい。
- 車が通れない狭い道が多い。赤信号でも侵入してくる車が多い。
- 道路と民地の境、車道と歩道の境。段差の解消。道路上の雨水浸入を防いでいるが角度の改善を進めてほしい。
- もっと発展させて欲しいので関心がある。
- 自転車と自動車、歩行者が安全に通行できる道路、環境づくりを行っていると思うので、引き続き行ってほしい。
- 水道道路が狭く、危険。
- 細い道でスピードを出す車がいるため。
- 歩道整備。
- 狭い道路が多く、通学が危ないので、歩道だけでも広くしてほしい。

- 狛江は雨の日自転車に乗って傘をさしている人が多過ぎるので警察と連携して取締まり強化。
- 小野耳鼻科前がゆるいU字状のカーブとなっているがカーブミラー等がなく自転車に来るのがわからず危ない。
- 近くの道が整備され水たまりにならなくなった。
- 自転車のマークが道路に付きましたが、せまくて通れません。
- 夜間、暗い歩道がある。
- 街灯が少なく、全体的に暗い。あまり関係ないけど、歩きスマホが多すぎる。
- 慈恵東通りの歩道の整備を是非実現して頂きたいです。
- 特に老朽化が進んでいる中、自転車通行可の歩道が狭すぎる。歩道の中に電柱があり特に狭く危険です。私は最近まで車生活でしたが自転車で行動する様になって特に感じます。
- こまバスの更なる充実を希望（運賃半額 or 本数倍増）。
- 道路がせまい。電柱が多く車が通行しづらい。
- 自転車道が安心して走れるよう、買物等のためにも、若者達のためにも充実したらよいと思う。
- 電研の前を歩道にして欲しい。
- ガタガタの道や、歩道が狭くてベビーカーが通れない所がある。危険に感じたり、夜暗かったりする道も多い。
- 直線道路（松原通りなど）を暴走する車の騒音・速度抑制対策を。本当にうるさいです。特に深夜。
- 人口が増え、歩道が混雑することが多くなった。安全のため、また、都市公園を誘致するのなら、そこへ続く道も広くした方が良かったため。
- 水道道路の歩道が狭くて、こわい。
- 中断状態の交差点工事の早期完成、喜多見西側改札口の実現。
- バス等便利で助かる。
- 小さな子どもが、安全に通れる道が少ない。
- 自転車の事故（対人）が心配。
- 生活の基盤であり、市の価値を高めることになる。
- 歩道が狭く、一人通る事がやっと、という場所が多い。
- 市内循環バスのコースを考え直して欲しい。
- 車の数に合わせて信号の時間をちゃんとしてくれ。
- 小田急バスと京王バスののり場（たかや橋や明照院）がとても利用しづらい（同じつつじが丘行きのバスが2社で100mくらいはなれている）。
- 交通量が多いが道路が狭く危険な箇所がある。
- 道が狭く自転車が車道で走りづらい（危ない）。
- 自転車通行が危険な場所がある（道幅がせまい）。
- カーブミラーが木が伸びて見えづらくなっている所があったり、ここにあるといいなと思う所がないので付けてほしい。

- 細い道が多いので、事故を防ぐ工夫は必要。
- カーブミラーが曲がっていても直っていない。
- 存在の意味がよくわからない信号がある。
- 信号が長いところが多い。
- 自転車の駐輪場が増えて使い易くなった。（もっと、あれば良いですね狛江駅付近。）
- 住みやすさに大きくかわる分野だから。
- 自転車の一時的置き場の不足を感じている。
- こまバス等により市内移動が楽になっている。
- 道路整備は進めて欲しい。道が狭いところがある。
- 歩道の整備。自転車の運転指導。
- こまバスは使いづらい。
- 自転車・二輪通行帯が増えると良い。地域ナンバーも検討。
- 坂も少なく、生活しやすいような。
- 暴走族のようなバイクが走行し、路上駐車もおかまいなし。田舎臭い町。
- コミュニティバスが割高で使いにくい。
- 狛江市の街（道）は異常に入りくんでおり迷路みたいである。
- 車が多く、道幅が狭いところが多いから。
- 二子玉川から調布まで、私電で一本あれば、いいと思っていますが…（もちろん、狛江経由で）。同じく松原から和泉多摩川まで、松原から多摩川水道橋までこまバスが通ってほしいです。
- カーブミラーの設置。
- 高齢者、若いお母さん方、自転車のマナーが悪すぎる。もっと取り締まりするように要請してほしい。
- 夜道に暗い所がある。街灯をもう少し明るくしてほしい。塀からとび出ている木が自転車で通る時邪魔な時がある。
- 外灯が切れてつかない場所や、危険な場所がないか市民だけでなく、市役所の職員も交代で市内を見廻ってはいかがでしょうか。（暇な時期、時間等利用して。）

3 市民交流

- 都市間交流に興味がある。
- 地域、都市間交流に興味があります。
- フェスでの特産品。
- 市民まつりを楽しみにしている。
- 一人暮らしで近所付き合いがなく、孤独や不安をかかえたり、病気等で生活に行き詰まった時に助け合える環境がほしい。
- 他の市町村との積極的な交流があまりないように思える。狛江市を知らない人が多い。
- 市民参加のイベントを増やしてほしい。桜まつりは市内の飲食店を増やしてほしい。

- どうやっていけば、市民交流が盛んになるのか？行政として町会自治会に具体例を示して欲しいし、市職員も参加・協力して欲しい。
- 地域内での交流に興味がある為。
- 新聞を購入していないので情報がない。広報紙がほしい。
- マンションが多くなった昨今、中々地域全体の様子を把握しにくい様に思う。
- 市民が気楽に交流できる場をもっと多く。
- 秋に催されるお祭りを毎年楽しみにしている。
- 個人の家の庭に咲くボタン、しだれ桃などを開放して見せて頂きたい。
- 地域センターの運営事業に関わった。
- 地域に知人がいたら心強いので共感とともに何か活動してみたい。
- もっと外国人の人に来てもらい、交流する場があってほしい。日本語教室の増設等。
- 市民交流の機会の拡充。
- 他都市交流を活発に。
- コミュニティスペースとかがあるといいと思う。
- 盆踊りやお祭りなど、もっと地域交流できる所を増やしてほしい。
- 町内会って入らなくて良いのか、近所の人と話すことが多い。子どもがいるため入りたいが、うちが連絡をすると、同時期に引っ越してきた他の家庭への影響が心配。
- 将来的な近隣市との統合へ。
- 調布市も行っていますが、市民の不用品を駅前で陳列しています。狛江駅前で年に2回位どうでしょうか？

4 市民文化

- 市民楽団に入りたい。
- エコルマホールで落語を聞いております。
- 詩吟、詩舞をやっているから。
- 日本の伝統文化の素晴らしさを広めたい。
- 今まで関わる事がなかったのでよくわかっていない事が多いと思うので。
- 自分が音楽をやっているため。
- 本市には、さまざまな分野で活躍されている方がたくさんおられます。そんな方のお話を聞くことができる「市民大学」をととても楽しみにしています。
- 都で最も古墳が多い地域として。
- 文化・芸術活動の発展を望む。
- 文化・芸術が好きだから。
- 狛江市の歴史に興味がある。
- エコルマホールでのクラシックコンサート。
- エコルマホールなどをよく利用する。
- あちこちの公民館等に行って楽しんでいます。

- 市民レベルの活動はとても活発に行われていると思います。私の育った倉敷は、美術館、備前焼等、身近で接する芸術がたくさんありました。
- 文化活動をしている。
- 狛フィルがありますが、活動のために生活費を援助して下さい、などの話がありましたが、アマチュアとは何なのか分かっていません。自分も音楽活動をしています、がっかりです。
- 市民の芸術作品を常時オープンに募集して欲しい。(公民館講座利用者中心だけでなく。)
- 特技を生かしたいと思い、市民センターに相談に行ったが、叶わなかった。それ以来、狛江で何かをしようとは思わなくなった。他の場所で現在は活動できています。
- 絵画、写真等の展示施設の充実。
- 演奏会や伝統芸能・落語が地元で見られるのはとても良いと思う。すごく有難い。仕方がないと思うが、エコルマホールを使ったことのない団体がＯＸ内、または駅付近に溜まるのはどうかしてほしい…。
- エコルマホール等の企画の充実。
- 参加したくても場所がよくわからない。
- スポーツ文化をもっと進めては？
- エコルマホールでのコンサートを楽しみにしています。
- 音楽や芸能のイベントを楽しんでいる。
- 楽しみにしている。
- 無料の講演会や音楽会が平日にもあるとよい。
- 文化財施設等にもっと関心を持ってもらいたい。
- 街かどコンサート。
- 太鼓の演奏をしている。
- エコルマホールの催物は、興味深いものが多いので、しばしばチェックして、見に行っている。
- 毎年市民の作品展や音楽祭を楽しみにしている。
- 文化や歴史を伝えてほしい。
- 音楽の街は是非つづけてほしい。
- 「音楽の街」としてどのように内容を充実されているのか。
- エコルマの活用。集客への考え方。
- 音楽の街として、音楽イベントを増やしてほしい。若者達も集まれるような。他地域との交流も含め。
- 文化活動の発表は楽しみに観ている。
- 様々なイベントや文化活動があると(参加できなくても)嬉しく思います。
- 絵手紙、音楽のまちに続く「何か」を生み出す。
- 狛江の歴史・文化に関する広報・情報発信。
- 行ってみたいと思えるコンサートがよく開催されている。
- 地域内での交流に興味がある為。

- 文化・芸術の意味が開催されている催物からは不明瞭。
- 新聞を購入していないので情報がない。広報紙がほしい。
- 大人も子どもも、良い芸術にふれる機会がもっと必要。
- エコルマホールでの催しを楽しみにしています。
- 「平和市民まつり」への市の助成、援助を再開。
- 絵手紙美術館などのアピールの希望。
- 郷土の芸能のもりあげがあったらいいと思う。
- 行政主催・市民参加の映画祭などあるといいな、と。
- 親睦団体に活動資金を援助して欲しい。
- とても良い。
- エコルマホールは、近くて、市内で好きな催しがあれば、とてもうれしいです。
- エコルマホールで開催されるものについては価格も高く、観たくともあきらめるものが多い。安いものは正直言ってつまらない。
- 市役所玄関ホールでのミニコンサートなど楽しみにしている。もっと機会を増やして欲しい。
- 公民館のイベントなど、平日働いていて参加できない。
- 教育機器の充実を求めたい。
- 主婦パフォーマンス集団コマエンジェルを、狛江の観光大使にしてはどうでしょう。
- 短期の専用電話の設置。イベント要望、このアンケートの代わり、よろず相談的なもの。(どの程度の電話があるかのテスト版として。)
- 市の文化イベントは楽しみなので。

5 地域振興

- 毎年、花火大会があるとうれしい。
- 労組の青年が出場しているので。
- 花火大会を催してほしい。
- 毎年 45 人リレーを楽しみにしている。
- 市民まつり毎年楽しみにしています。
- 飲食店、スーパーの充実。
- 桜まつりを楽しみにしています。
- 市民まつりや桜まつりは楽しみです。
- イベントの充実。
- 農業振興費を、もっと充実してほしい。
- 桜まつりを楽しみにしている。
- お店が少ないのでちょっとしたものを買うのに遠くへ行かねばならず不便に感じている。
- 商店街に活気が乏しく購買意欲が湧きづらい。

- 年配の人も多いため、地域の人が集まれる機会があるといいのでは。
- 農業に限らず、市内で生産して市内で消費するのは重要である。地産地消により経済を回す必要がある。
- 消防車が多摩川にあつまるイベントを楽しみにしている。多摩川のイベントを増やしてほしい。
- 狛江の名を広めているので。
- 新鮮な農産物が買える事。
- 毎年、花火大会を開催して欲しい。
- 去年も見に行きましたが、一番暑い時なのでそれが少しきついです。でも良い企画だと思います。
- 狛江市にもっと親しみが持てるようになるイベントをやってほしい。
- 平日休みの人も参加出来るイベントもほしい。
- 毎年いかだレースを楽しみにしている。
- 和泉多摩川商店街の活性化を推進していただきたい。
- 商業施設の充実（駅のまわり）。
- お祭りやどんと焼き等。花火大会の復活を熱望。
- 様々なイベントがあって楽しいが、商店街（和泉多摩川など）が淋しい。公民館主催の文化、芸術講座がほしい。
- 多摩川の花火を定期開催して欲しい。
- 狛江の農家の維持と発展。
- 毎年市民まつりを楽しみにしています。
- 花火大会やお祭りなど、子どもも楽しめる行事をお願いしたい。
- 市民の楽しみが増えると嬉しい。
- 花火大会を復活させてほしい。
- 市民まつりと、どんと焼を楽しみにしている。
- 市民まつりが楽しみです。
- 毎年いかだレースに参加している。
- 和泉多摩川商店街には偏った店の展開が目立ち（飲屋、美容院など）、市民が必要としている店（パン屋、そうざい屋、本屋さん等）がない。駅前を過ぎると買物が絶望的です。品揃えが豊富なスーパーが欲しい。ケンタなどのファストフード店も欲しい。
- 多摩川花火大会の実現。
- （都市農業の振興）新鮮な農協で販売している野菜が大好きです。
- 市民まつりを楽しみにしている。
- 狛江駅近辺に 100 円均一のお店がほしい。
- 市民まつり、桜まつりなどイベントが多くて良い。
- 他県から引っ越してきたのをきっかけに狛江を知りましたが、都心からも近く、静かで緑豊かな狛江をもっと広く知ってもらい、狛江の良さをPRして認知度を高めてもらいたい。
- 観光に訪れる人が増えるとよい。

- いかだレースの見学。
- 商・工・農業の振興・拡充は重要。
- どこでどのようなイベントをいつやるのかとか、情報が少ないのでわからない。
- 桜まつり。
- 地域の発展を望む。
- 花火大会は、ぜひ続けてほしい。
- 多摩川などを活用した観光事業への取り組みをするなどして、地域活性を促進して欲しい。
- 桜まつりが楽しみ。路地販売がうれしい。
- 駅周辺に書店がほしい。
- 相続税のため、やむを得ないと思うが、農地が段々と少なくなっていると思う。
- 集客を期待できる商業施設の誘致、そのためのインフラ整備を推進して欲しい。知名度UPを目指して！
- これも普段関わる事がなく良くわかっていない為。
- 農業に興味があるため。
- 市民まつりに、花のあるゲストを呼んでほしい（予算的に無理か？）。
- 駅前でのイベント等、楽しみにしている。
- 花火大会を楽しみにしている。
- 喜多見、狛江、和泉多摩川駅周辺の商店街の活性化。
- 地域振興（商店街一体化、パン屋と本屋がなくなったのはがっかり）。
- 農地へのポイ捨てや、看板への落書きに心が痛む。もっと農業に敬意を払うべき。
- 観光等、知らない人が多い。
- 欲しい物が市内に売ってない。
- 市民まつりを楽しみにしている。私は狛江市を知ってもらえる様々なイベントを考えている。
- 多摩川土手で様々なイベントを楽しみにしている。
- イベントに参加してみたい。
- 以前は数回、いかだレースに参加していた。
- 絵手紙・いかだレース以外の、目玉が欲しい。
- 花火大会は毎年あってほしい。
- 市民参加のイベントは楽しみにしている。
- いかだレースは楽しみです。
- どんなイベントがあるか知りたい。
- 花火大会の毎年開催、狛江市民まつりは楽しみ。
- ハイテクな事業所の誘致、都市農業の整備。
- 小規模で良いのでイベントを増やしてはどうか。
- 市税が増える様な企業誘地にもっと積局的に取り組むべき。ベッドタウンだけでは税収は減る一方です。
- 市民まつりを楽しみにしている。

- 祭等は毎年楽しみ、地域の仲間や子ども達と気軽に思い出が作れる。運良く休めて参加できた。
- 消費ということから考えると、他の市区町より不活発なイメージがある。
- 楽市は長年親しまれているかも知れないが、もっと若い層をターゲットとした日曜朝市マルシェなど企画を若返りさせてほしい。
- 桜まつり。
- 狛江まつりや桜まつり e t c…いつも参加している。
- 企業支援の金利補助の違う市より、少なすぎる。調布市 1,000 万円、狛江市 400 万円。
- 友人を呼べる。
- 市内で生産される野菜購入場所を広げてほしい。
- イベントが楽しい。秋祭などを中心としたコミュニティの充実が良い。
- 花火を楽しみにしている。
- 狛江市観光のアピール強化。
- また花火大会をしてほしい。
- 商業施設（ショッピングモール）ができるとうれしい。電力中研の跡地はどうですか。
- 桜まつりととても良かった。
- 桜まつりと同じような商工業の振興。春、夏、秋の年3回程度の商店出店。
- 図書館の充実。
- 財政のためにも法人誘致など、改めてちゃんとやったらどうか？
- 毎年狛江市民まつりを楽しみにしている。
- 駅前の商業施設が少ない。農家が多いので、週1回とか市場があると楽しい。
- 駅前がもっと活性化するよう、テナントの入るビルがあるとうれしい。（駅前に何もないのでバスに乗って仙川や国領に行くことの方が多い。）
- 狛江の野菜と花は素晴らしい。マイنزの活性化を望む。
- リバーサイド狛江ならではのイベントで盛り上げ活性化を図りたい。
- 有力なイベント（花火大会）の復活。
- 狛江花火大会を楽しみにしている。
- 音楽のイベントを楽しみにしている。
- 町内会の旅行は毎年楽しみにしています。
- 市民まつりや桜まつりなど、とても楽しい。また花火大会をやってほしい。
- Twitter で桜の情報を教えていただいたのは助かりました。
- 花火大会の頻度が増えるとよい。
- 桜まつりはとても楽しく、子どもも楽しみにしている。
- 「桜まつり」「45 人リレー」等、楽しいイベント作り。
- 家庭農園をもっとふやして。
- 桜のライトアップ。
- 和泉多摩川商店街の発展。
- 地域振興券、またやってほしい。

- もっと有名なアーティストのコンサート希望。
- 産直野菜を毎日のように利用、本当に助かっている。後継者問題など狛江の農業の縮小や畑の減少を絶対に避けたい。
- 魅力ある商業施設誘致。
- 個人経営の店に頑張ってもらいたい。
- 農産物の地元への販売。
- 露地野菜売場をよく活用して季節の野菜を楽しみにしています。JAの野菜は9時OPEN後すぐに売り切れてしまうので、補充してもらえるとよい。
- 様々なイベントや文化活動があると（参加できなくても）嬉しく思います。
- 畑が多いので、それをいかしたファーマーズマーケットみたいなのがあったら楽しそう。
- 桜まつり、いかだレースに次ぐ秋・冬のイベント開発。
- 農業の振興→新鮮な野菜が、手に入る。商業の振興→生活が便利になる。但し何でも良いわけではない。改善の余地あり。
- 住宅ばかりでなく、もっと大きな商業施設を作ってほしい。市外からも人がたくさん来るはず。
- 市民まつりはとてもたのしみにしている。にぎやかで楽しくて良い。
- イベントが充実しているので、地域交流も考え、できるだけ参加したいと思っています。
- 日常の買い物が便利だと助かる。歩ける範囲で。
- 商店街的なものがいい。もっと活気ある商店街がほしい。
- 各地で行っている（学校、神社、市役所の）盆踊りを娘は楽しみにしています。
- 地域振興では大きな会社がなくさみしい！
- 地域内での交流に興味がある。
- 市民まつりに子どもが参加しているので。
- 新聞を購入していないので情報が少ない。広報紙がほしい。
- 二子玉川から調布まで、私電で一本あれば、いいと思っていますが…（もちろん、狛江経由で）松原から多摩川水道橋までこまバスが通ってほしいです。
- 駅前をはじめ市内の商業に不更と物足りなさを感じる。
- 法人税増収のため。
- いかだレース、花火大会の実現、たのしみにしています。
- 狛江ロケーションサービスに市民の力をもっと使う取組みをしてほしい。映画エキストラの募集など。
- 和泉多摩川駅や多摩川へ至る所をもっと観光地、公園に整備すべき（観光案内デスク、案内所の設置）。
- もっと狛江産野菜の存在が広がればいいのと思います。
- 自転車問題と共通することです。狛江は自転車での移動が必要な街です。いろいろな所に置かれた自転車の景観はその街の匂いです。どうすればいいか、検討して下さい。
- 狛江産野菜を無人販売できる市内の販売所の開設。例：市役所庭、西河原施設等、公園横等（月1度 週1度）。

- スイーツやグルメの充実化。狛江の名産を増やす。
- どんと焼きを楽しみにしている。
- 花火大会の復活を希望。
- 狛江の野菜のことをもっとPRしても良いと思う。市役所がカフェをやったり…最近
はパクチーが流行っているのでそういう催しをすれば人を呼べると思う。フードコン
テスト等やっているけれど、どれもいまいち地味でやり方が下手だと思います。
- 狛江はもっとポテンシャルがあると思います。
- 商業施設が少ないと思っているから。
- つい出かけたくなる街づくり。
- 参加したいイベントが多いといい。
- 観光の方法がズれている…世田谷や23区を見習って！市民まつりがいい。
- 学校関連のイベントは、父兄の負担になることもあるので、減らしてほしいです。
- 市民まつり、花火大会、いかだレース、農産物の販売会などへ小さな市ならではの市
民が参加する観光イベントが充実しているので、楽しみに参加しています。
- 商店街に活気がない。他の地区からも来てもらえるような朝市など実施した方がよい。
市が引っ張ってほしい。
- 市民も積極的に参加できる農業（食糧生産）。
- 成城・二子玉川に近いのに、間に1つだけ田舎の町がある感じがしています。とれた
ての野菜が楽しめる場所を充実させながら、もっともっとおしゃれな感覚が必要かと。
小さい市だからこそ出来る美意識の高い街作りが出来れば、「住みたい街」になってい
くと思います（例えば、家の壁を数種に限定するだけでも町は美しくなります）。
- 一番大切な事だと思う。
- イベントをもっとしてほしい。
- 狛江の農産物が、もっとたくさん出まわるといいと思う。
- 特に商店街の発展に期待している。
- 多摩川での花火大会について、毎年やってほしい。
- 花火大会が楽しみ。
- 花火大会を復活してほしい。
- 狛江市花火大会、こじんまりとして大好きです。

6 生涯学習

- 図書館の蔵書を増やしてほしい。
- 図書館が利用しやすくなったと感じています。
- 図書館の書籍の充実。
- とくとき図書館を利用している。
- 何か学びたいと思っているから。
- 年がいくと引籠りがちになる。その為には幅広い学習会があると良い。

- もうすぐ定年を迎えるので。これから高齢化がすすむと思う。
- 図書館で本を借用して読書を楽しんでいる。
- どんな年代に対しても、学習権の保障大事。
- 図書館の蔵書数のアップと日曜日・祭日の開館時間延長。
- 高齢者のための教育、カルチャーセンターの充実。
- 文化財の保存と活用については、古民家園は子どもにとっての行事が多く、活用されているが、高齢者向きの活用はなく高齢者にとって憩いの場所として活用することは可能でしょうか。
- 図書館の本の内容が古すぎるものがあるので、新しいものを用意していただきたい（例：医療など）。
- 図書館に自習スペースがほしいです。あと、むいからの朝ご飯をたくイベントに試してみたいです。
- 図書館が狭い。
- 図書館の利用。
- 狛江市内の図書館でより広いスペースの読書空間（椅子、テーブル）があると良い。
- 図書館の充実を手がけてほしい。せまい、本も少ない。
- 図書館のスペース・席が少ない。
- 本が好きだから。
- 生きがいの為。
- 学習室を整備して欲しい。
- 以前よりはとてもよくなったと思うが、図書館の充実や社会人の学習スペースがほしい。
- 図書館の環境、設備、図書の充実を、改善して欲しい。
- 図書数が少ない。
- 図書館について、子どもがにぎやかに遊んでいる時がある。お話し会などの前後かもしれないが、利用には気を付けてもらいたい。また幼児に読み聞かせをしていると苦情を言っている人がいた。部屋分けなどご一考頂きたい。
- もっとゆったり本が読めるスペースがほしい。本が少ない。
- 図書館の施設改修と蔵書の増加を希望しています。
- 生涯学習はだれにとっても大切なことと思う。気軽に市のサービスを利用出来ることをアピールするべきと思う。
- 図書館をもっと充実してほしい。
- 野川図書館閲覧室の拡充を。
- スポーツ、特にテニス。市民グループのテニスに参加したいが方法がわからない。
- 自分の生活を豊かにしたい。
- 文化財は大事にしてほしい。
- 市民の人生のよい刺激になる手がかりが近隣にあってほしい。
- 1度利用してみたいと思っている（生涯学習）。
- 公民館活動の充実を。

- 魅力的な図書館がない。
- 図書館の本の充実（スポーツ関係）。
- 図書館の本が古すぎる。雑誌が少ない。
- 誰でも利用できる学習スペースが充実すると良いと思います。
- 図書館の施設と蔵書が近隣の調布市、世田谷区に比べ、あまりにも貧弱である。
- 図書館にて本の貸出を多いに利用させてもらっています。近くの南部地域センターで受け取りと返却ができて、助かります。
- 図書館の蔵書が少なすぎる。文化レベルの問題である。増やして欲しい。
- 市内の歴史は興味深い。
- 生涯学習機会の充実。中央公民館を利用したいと思いますが、費用の金額が月5千円以上の場合等、年金生活では高額に思います。もう少し負担の少ない事を望みます。
- 図書館の充実をととても期待している。他市と比べるとまだまだです。
- 図書館の本の設備をもっと充実させてほしい。
- 図書館が古く狭く、学生にとっても使い勝手が良いとは言えない。
- 場所などがわからない（文化財）。
- サークル活動が盛んな事。
- 本市には、さまざまな分野で活躍されている方がたくさんおられます。そんな方の話を聞くことができる「市民大学」をととても楽しみにしています。
- 野球・サッカーなどのスポーツ施設を充実させてほしい。
- 何かしらの学習、ワークショップ、フィールドワークなどの実施を。
- 興味のあるものが少ない。
- 粕江の歴史に興味がある。
- 図書館で本を読めるスペースをもっと増やしてほしい。
- 図書館をよく利用している。粕江の歴史に興味がある。
- 文化面レクリエーションの充実。
- 生涯学習、スポーツ、趣味からの市民交流を深めれば、独身男女も出会えて、小子化対策になる？
- きれいで、子ども達、大人が通いたくなる図書館が必要。
- 学ぶことが好きなので。
- 中央図書館が狭い。自習室などの設備の充実を期待したい。改築して欲しい。
- 児童図書の実態を検討していただきたい。
- テニスをするため。
- 図書館や公民館がせまい。部屋が取りにくい。
- 世界的に高齢社会になりつつあり、図書館も、ひとときの間として、利用されている様子。市内にお年寄りの談話室があれば…。
- 50年前のプレハブの図書館と比べ、とてもよくなり、これからも、使わせていただきたいと思います。
- 遺跡の発掘と報告書に興味あり。
- 健康のため利用しています。

- 図書館のさらなる充実を願います。
- 文化ボランティアの振興が少なく、個人的なボランティアに頼りすぎていると思う。
- 図書館を改修してほしい。
- 中央図書館について、朝、開館直後にもかかわらず書架が整理されていない。例年特別整理期間が約2週間と長すぎる（蔵書数からして照合は3日で充分可能）。
- 中央公民館ホールの早期改善。
- 大いにやって欲しいです。
- 図書館を良く利用している。蔵書数、閲覧席数を増やして欲しい。
- 活動内容が古い。
- 図書館内容の充実 屋内プールの設置。
- 小学生や高齢者向けのイベントが多いが、中学・高校生向けのイベント（主にスポーツ）を多くして欲しい。
- 図書館・公民館等、個人でも利用しやすくしてほしい。
- 魅力がないから。
- 子どもが少年野球をやっているため、もっと野球場を作って欲しい。
- 健康づくりの為、健康体操に参加している。
- 図書館貧困すぎます。廃校（旧四小など）を、文化・芸術活動に利用できるようにしてほしい。
- ロードレース楽しみです。
- 図書館の規模が小さく、なかなか利用しづらいので、もう少し明るい雰囲気を使いやすい施設になると良いと思っています。
- 図書館の蔵書が古く衛生的でなくあまり利用出来ずにいます。
- 図書館利用する。
- 図書館はこれからも利用させていただきます。どこでも借りられ、返せるので助かります。
- 図書の充実。図書館の施設設備の充実とマンパワー（司書）の活用。
- 図書館の利用と粕江の歴史遺産に興味がある。
- スポーツのイベントがあれば参加してみたい。
- 図書館のリニューアルに期待している。他市の個性的な図書館を視察して頂きたい。
- 図書館を明るくきれいにしてほしい。
- 絵手紙講習会を楽しみにしている。
- 図書館をもっときれいに、広く快適な場所にしてほしい。
- 生涯スポーツの推進。
- 内容の充実を願う。
- 図書館を良く利用しています。
- 市営体育館で週一回パワーヨガに参加しています。筋肉や骨の強化には、パンプが良いのですが、そういうクラスを作ってもらえないでしょうか。
- 自分も高齢になってきて何かやりたいと思っていた。
- バレーボールの指導をしたい。

- 図書館が暗く雰囲気が悪いです。
- むいから園の有効活用を期待。例えば、三鷹の「森と星と絵本の家」のように集える場所になると嬉しい。
- 市民体育館でスポーツ等参加したいが、バスを乗り換えてまで行く気にはなれない。
- 学習機会を多くほしい。
- 岩戸地域には施設（学べる・遊べる）が少ない。
- 図書館を利用させていただく事が多い。
- 図書館の整備、蔵書数が少ない。
- 文化・スポーツ施設の充実を希望（図書館、グラウンド、バスケットコート）。
- 地域センター等の活動拠点はあるが、誰でも気軽に参加する（できる）か疑問に思う。
- 地域スポーツは協調性を強める良いキッカケになる。リレーは楽しそうでしたが参加出来ず。
- 図書館はよく利用させてもらっている。
- 生涯学習でいきいきと楽しんでいる人が多いと思う。
- 文化レベルの向上をしてほしい。
- スポーツ・レクリエーション活動がよくされているが、参加者が少ない。
- 図書館の設備が小さい。蔵書が少ない。調布の図書館を使わざるを得ない。
- 図書館・学習スペースの充実。
- 図書館はよく利用する。書道教室に通っているので元気な限りつづけたい。
- 子どもから大人までの勉強場所があると良い。調布のたづくりにはとてもよい学習スペースがあり、子ども達が受験の頃はうらやましがっていた。大人も資格試験など環境があればありがたい。
- 狛江市が市民のために魅力のある活動を！
- 具体的なカリキュラムが知りたい。
- 色々体験したいし学びたい。
- 生涯学習の大切さを感じる。
- 図書館の本をふやしてほしい。
- 図書の実装をお願いします。
- 今まで参加した事はなかったのですが、自分の時間が持てるようになりましたので、興味があります。
- 高齢化社会には、是非必要と思うので。
- 図書館などをもっと充実させたほうがよい。地区センターなどももっと利用したらどうか。
- 講座がたくさんあるのは知っているが、利用したことがない。
- 市民用の習い事・教室は平日の昼間が多くて行けない。
- 市民開放の体育館の利用について、開放され、だれでも使用可としながら特定の集団が占有利用していて、利用しづらかった。
- 元気でいられるようにスポーツ、レクリエーション場をもっと希望（例：室内プール等）。

- 歴史遺産、文化財のPR活動をして欲しい。
- 私は西河原公民館事業の一つである粕江市チャレンジ学級に参加させて頂いています。新しいメンバーが増えずもっともっとそういう事業をPRして興味・関心を持ち入会して頂きたいと思います。新しい風を吹き込んで頂ける事を願います。
- 図書館の本が少ない。いつも調布市に貸りに行っている。もっと増やしてほしい。
- 囲碁に力を入れるべき。
- 図書館がお粗末すぎる。市主催の講座をもっと増やすべき。
- 中央図書館を早く立派に建て直して、学習室を作って欲しい。
- 図書館が利用しにくい。
- 図書館の拡充。
- 粕江市内の神社、寺、史跡について魅力がある。
- 施設を生かして、大人になっても学びの場があると良い。
- 冬に行われた粕江のまちゼミがとても良かったのでもっと回数を増やして欲しい。
- 古墳の周囲にカタクリ、彼岸花などを植え、歴史に興味をつなぐ。
- 市民の生活が充実したものになる助けとなるため。歴史遺産や文化財は、先人の生活の様子を身近に感じることができるから。
- 市民体育館のような運動施設がもう少し欲しい。
- 粕江の歴史に興味がある。遺跡とかあるのか知ることが出来るなら知りたい。
- 図書館を充実して欲しい。
- 図書館を活用したい。
- 地域センター図書室の開館時間を午前中からにしてほしい。
- 参加したいが仕事をしているとなかなか時間が合わない。
- 図書館で資格勉強等を行いたい。
- 市民プールに冬でも使用できる温水プールが欲しい。有料でOK。スポーツが出来る場所が欲しい。駅前三角広場はボールNG。ボールが使用できて、スケートボードなども可能な場所が欲しい。
- 図書館がどこも古く本が少ない。
- 市民体育館のジムスペースをもっと広くして欲しい。学生や老人が多すぎる。

7 防災・防犯

- 安全、安心が住いの基本と考えるから。
- 空き巣などの対策をとった方が良いと考えている。
- 市の防災会、町会防災部に所属しています。市民防災意識を高めたい。
- 粕江の北の端なので災害時は調和小学校を利用したいと思っているのですが、調布とか世田谷とどの様に協力しているのかわからない。
- 街灯がすくない。
- 東日本大震災級の災害にも対応できる防災態勢は整っているかどうか。

- 近い将来、大地震の発生が予想される為、市民として、防災に対する対策に取り組みたい。
- 外国人による犯罪が。
- 防犯カメラ、犯罪防止、児童、高齢者等。
- 災害時の市民の助け合いの体制を日ごろからつくること。
- 防災の放送の音がわれて、聞きとれない。場所によるのか？
- こわがりなので。
- 防犯カメラの設置を増やしてほしい。
- なぜか狛江市には警察署がない。地域の治安防犯の充実。
- 自宅前は私道だが、青空駐車している住民がおり、防犯上、通行上、問題があり、取締りを強化してほしい。
- 大震災が起こった時。狛江市の対応被害の程度が気になる。
- 工事のいらない、J：COM以外の参入を。防災無線が何を言っているのか分らない。
- 大震災対策の推進。
- 防犯カメラを住宅地にもつけてほしい。
- 一人暮らしなので何かと不安です。
- 安心安全対策のメールに事件のその後の結果がこないのでもいつまでも不安になる。
- 安心・安全の基礎となるから。
- 暗くていりくんでいる街並みなので危険を感じる。街灯が少ない。
- 自身の体を守るため。
- 防災に関心がある。
- 防犯カメラの設置。
- 夜は人が少なくて危険だから。
- 災害があった時不安である。
- 防災訓練に参加するが、一般の住民の参加が少ない、市民への意識付けをしっかりとやってほしい。
- 防災はもとより、防犯対策は日々の安全の要だから。
- 自然災害への不安。
- 安心安全メールの発信、さらなる展開の可能性。
- 大規模な災害のとき避難所がたりない。
- 1番大切だと思うから。
- 公園で若い10歳代位の人が夜中までしゃべったりさわいだりしている。公園で小学生がボール遊びをしていていつ窓が割れるか冷や冷やする。ボール遊びがちゃんとできる所を作ってほしい。
- 防犯又は粗大ゴミ投棄予防の為に路上にカメラの設置。
- 夜の帰り道が少々こわい。心配です。
- 対策を十分にやってほしい。
- 防犯カメラの増加と一定条件付の市民利用を可能に。
- 近所でも物騒な話をよく聞くので。

- 避難場所の充実。
- 住宅街にも街灯と防犯カメラを増やしてほしい。
- 防犯対策の充実。
- あらゆるところに防犯カメラをつけてほしい。
- 市をあげての震災対策がまだ甘い気がする。
- 必ずやって来る地震、多摩川の氾濫などに備え、対策する。防災・減災へ市民にむけて自助を促すことは大切である。
- もしもの災害の避難指導の確立。
- 災害時の独居老人の掌握と救助体制の確立を地域と消防と連携して準備する。
- 安心して住める町がよい。街灯が暗い。
- 地域で防災できるプログラム。
- 行政無線で振り込め詐欺などの注意喚起があるのは良い。
- 狛江は犯罪が少ないときいています。小さな町だからこそできる防犯・防災を考えていきたいです。
- 小さな市だから全地域に安心して暮らせるように。
- 地域に小さい子がたくさん居るので、安全が大事。
- 通学路の安全が気になっている。
- 鍵のいらない町造り。
- 地域の交番からの巡回がないが？
- 監視カメラをもっと増やして欲しい。
- 過去の災害記録を詳しく知りたい。
- 外灯の充実化。
- 具体性が見えない。
- 夜暗い道路がまだまだあるので門灯協力や灯りの設置をお願いしたい。
- 安全パトロールの強化。
- 以前空き巣に入られた（調布警察来訪）。
- 防災、防犯にもっと力を入れてほしい。
- ひったくり等ある様なので、防犯対策を広い範囲で充実させてほしい。
- 「こまめ安心安全情報メール」がすごいと思う。
- 多摩川の水害を忘れてはならない。
- 狛江は街灯がすくなくて夜が暗くてこわい！各家庭の内灯、玄関灯を家族が帰って来ても消さないでつけたままにする様にすれば防犯上良いと思う！
- 防災・有事の際の避難場所は分かるが、どの程度の体力があるか不明。体験する機会が欲しい。
- 犯罪に対して不安。
- 防犯カメラ増設良い。
- 家にどろぼうが入ったことがあるので。
- ニュースなどで犯罪の報道が多いので気になる。
- 犯罪が少ないのは狛江の魅力。

- 空巢被害にあったことがあるが犯人は、つかまったのか？
- 子どもの頃に見た、多摩川堤防決壊のニュースをよく覚えている。風化させずに、防災についての啓蒙活動を続けてほしい。
- 一人暮らしなので最も関心がある。
- 安全・安心な町に住みたい。
- 高齢者への定期訪問。
- 地域の方々が参加したい！面白そう！と思わせる防災イベントの企画づくりが必要では？近所の方々の防災意識が低くて残念…。
- 防災、防犯など、どのように取り組んでいるかまったくわからない。
- これから起こるであろう地震にそなえたい。
- 街灯が暗く、LEDに統一してほしい。
- 交番が近所にはないのは不安。ないならないなりの巡回などがあると安心できる。
- 防災対策。
- 防犯では、市のマイクで「振込詐欺」注意と放送しているので大変良いことだと思う。
- 防犯カメラをもっとたくさん設置してほしい。
- 安安丸、頑張っていると思う。
- 放置空家の処分撤去。
- 監視カメラの設置は、どれだけ進んでいるのだろうか？
- 防災強化。（他国からのミサイル攻撃に対しての地下避難場所の確保。）
- 防災に対する表示等をより分かりやすく。
- ハザードマップがありがたい。水害の不安。
- 防犯カメラの増設。
- 安安丸が好きです。
- 大切なことだと思うから。
- 新しく建てられた街なので、防犯が心配である。
- 安心安全な街であって欲しいから。
- 防犯カメラを増やして欲しい。
- 近隣とのつながりが薄く、互いに助けあう地域ではない。空き巣やその他の犯罪も起きやすいのでは。
- 将来的な地震等の災害に関心あり。
- 少しでも不安をなくしたい。
- 大きな災害はいつ発生するか分からないので、それにどう備えるか。
- 小さい子どもがいるから。
- コンパクトな街の機能を十分に活かして下さい。
- 防災対策に関心がある。
- 火災等実例を広報に。再度を防ぐ参考に。
- 各人の防災意識改革の向上。
- 防犯は狛江市の誇れる点だと思うので。
- 犯罪のない街づくりを願います。

- 最近、ニュースでも子どもの連れ去りなどを目にし、防犯に更に力を入れてもらいたいと思っています。
- 街路灯のLED化と住宅地の増加を希望。
- セールス（屋根が痛んでいる…！）が勧誘に来ますが気をつけなければと思います。
- 狛江は、特に金銭を騙し取られる事件が多いと聞く、交番を活用すべきだ。
- 通電火災に備えて欲しい。
- 防災対策の告知を。
- 偶然、結果的に安全に見えるのではないかと、実は心配している。やるべき事を行った結果としての安心、安全なのか？見えないから心配しているのかもしれない。
- 共産色が強い。共産系のポストに投函されるチラシの過激思想に戸惑う。
- 安全が一番。
- 地震等大きい災害があった時、住んでいる所によって受けられる支援に差があると聞くので、狛江はどうか、やや不安がある。
- 駅の間（徒歩 15 分程）でも数軒の空家と見受けられる家があり、年々荒廃している。
- 車へのイタズラなど多く防犯カメラを設置してほしい。
- 質問 13 と関連するが、放送用のマイクがおかしいのではないかと。お知らせ等の声がはっきり聞こえない。調布市の公報車の方が情勢がよくわかる。
- 喜多見よりの所には放送は全く届かない。
- 防犯カメラの増設。
- 最近ぶっそうな事件が多いから。
- パトロールの強化。
- 市には、防災あるいは連絡用の外部スピーカーがあるようで音楽は聞こえるが、話し言葉になると全く理解出来ない。
- いつか来るといわれている大地震。助け合いが必要なので日頃から関心をもっていたい。
- 防犯カメラの設置を推進してほしい。
- 先月に洗濯機のホースにカメラがしかけられていた盗撮事件は非常に怖いと思いました。
- 防災対策は、地域毎にきめ細かく。
- 災害時の備え。
- 5時の市歌と子どもの帰宅の案内がよい。振込め詐欺の案内もよい。
- 駅前にホームレスの人がいる時があってあまり気分がよくない。
- 防犯も含まれるのでしょうか。こちらにもなります。
- 訪問販売等でこの頃怖い思いをする事が多い。
- 子どもがいるため。
- 家が古いので、地震が心配です。
- 住宅地で人通りが少ない所の防犯が気になる（特に夜）。
- 地域ぐるみの取組みで安心できる街を。

- 安全安心の町づくりをしたい為。
- 少し怖い人が居る時がある。大声で歩いている。(ブツブツ文句を言っている。)

8 平和・人権

- 戦争に向かっている今の日本を、草の根で止めたい。
- 平和フェスタをもっと積極的に支援すべき。
- 市長の広報の発言。
- 被爆国である日本だからこそ発信できる事があるはず。アメリカの意向で方針がグラつくのではなく、もっとしっかりしてほしい。粕江からも平和、人権を尊重するまちづくりをアピールしてほしい。
- 特定の方向に進まないように。
- 平和、人権を尊重する町づくりとはどのような方法で？
- 民主主義を、維持・推進し、平和な世界を実現したい。
- 平和政策が不足。
- 粕江のまちが平和で人権尊重されるまちになってほしい。
- 外国人居住者も増えたので、人権意識や一緒に平和を願う気持ちも育てたい。
- まだまだ福祉の事に関心が少なく薄れている様な感じを持っています。もっともっと多くの方に関心を持ち、自分が同じ立場になられた時の事を考え見守って頂きたいですね。
- 一番大切だと思うから。
- 当然のこと。
- 日本国憲法改正問題に大変関心がある。
- 3〜4才の1人で歩いていた子どもが車にひかれそうになって助けたら、逆ギレされた事がある、など、むやみに子どもに声をかけられない町だと思った。
- 粕江一小にある、「あいさつ通り」はよいアイデアだと思います。通り名をつけると愛着感が増します。
- 人権を尊重するのはいいが、迷惑をかけている人間を尊重するのは難しい。きちんと対策してほしい。
- 伝わってくるものがない。
- 安心して暮らせる町づくりに期待しています。
- 本当に平和な街だと思います。実家（福岡）と比べると、本当に思います。ここが粕江の良さだと思います。
- みんなが安心して住める街にしてほしい。
- パトロールの強化。

9 子育て

- 孫がいるため。
- 認可保育園に入れず困っている。保育環境の再なる改善を期待しています。
- 保育園を増やしてほしい。
- 保育園に入れる児童を増やしてほしい。
- 保育園不足。
- 公立保育園を増設してほしい（希望者を100%入園させてほしい）。
- 子どもがもうすぐ生まれるが、23区に比べて支援内容が不足しているため、市営の保育園・幼稚園が少ない。
- 保育園児がいるので日々の暮らしそのもの。
- 子育て中。
- 保育園のレベルが園によって違いすぎる。
- 保活が厳しかった。年収の基準が、早生まれでも同じというのはおかしい。市の説明会でも今のところ見直す予定はないとの事だったが、早く取組むべきだ。
- 保育園がまだまだ不足している。
- 日曜保育を行う保育園を市内1か所でも良いから開設してほしい。
- 3才の子どもがいるので、関心がある。児童館をもっと充実させてほしい。
- 保育園が少ない。入りづらい。小さな子どものいる家庭が引っ越しを検討するとしても狛江市をはずしてしまうと思う。
- 子どもの教育が、将来、未来の社会にとって最も重要と考える。
- ファミリーサポートをさせて頂いていて、子育てと仕事で大変な親御さんと接する機会があり、色々大変そうなので。
- 保育園に通う子どもがいるので。
- 児童館のイベントなど満足しているが、和泉児童館は狭く、調布の児童館の方が利用しやすい。公園は多くあって満足している。
- 子どもは多いような気がするのに、保育園の整備が追いついていない。
- 近郊からすれば良い方と思うけれど、待機の子の解消を。
- 乳幼児がおり、復職予定である。
- 待機児童が解消されていない。
- 小さい子どもを育児中なので関心がある。
- 子どもにかかる医療費を平等にしてほしい。所得制限をなくして下さい。
- のびのび育つ環境。
- 高校まで医療費を無償化してほしい。23区同様に。
- まだまだ待機児童問題は続いていますので、早めの解決をお願いしたいです。
- 子どもが1歳なので。
- この分野で働く人達が働きやすい環境の整備も。
- 夕食さえたりない子どもに子ども食堂やったらいいな。
- もっと保育園を作してほしい。

- 中央図書館、西河原公民館などに授乳室が無い。合わせてオムツ替えスペースも設置して欲しい。
- 子育て支援の給付金等に、何かと所得制限がかかり、税金負担に対して大きな不公平が生じる制度になっている。全体への公平感を徹底した仕組みにして欲しい。
- 保育園に2年間入れず退職となりました。保育施設を増やしているのは分かるが、一時保育を利用できる施設を増やすなど、対策をしてほしいです。
- 経済的な子育て支援の充実。
- 認可保育園に入れず、仕事を辞めたため。
- 子育て中の為。
- 自身に子どもがいるから。
- 子どもが楽しく安全に暮らせる環境を。
- 子どもの学資金がとてかかる。
- 待機児童を減らす。
- 保育園に早く入園させたい(孫)。
- 認可保育所の増設は必須です。入れなかった場合、認承時の料金負担願います。
- 保育園に入れるか不安です。おむつのゴミ袋を支援していただきとても助かっていますが、10ℓだと、半日もかからずいっぱいになってしまいます。もっと大きなサイズだとより助かります。
- 虐待のない家庭、共働き家庭の子どもへのサポートなど。
- 子育て支援は社会問題化している。早急な対応必要。
- 子どもがいるため。
- 認可保育園をもっと増やしたらどうか、ないしは認証の方にもっと補助を出すとか？
- 子育てのカードを毎年送ってくれているが使い道がないのにもったいないと思っていました。希望者だけでよいのでは？中学生などはいない…。
- 保育園がたりていない。野川たんぽぽを毎週にしていきたい。
- 児童センターやあいとぴあセンターまでの交通の便が悪い。
- 割と身近な事だと思う為。
- 子育て世帯に應えるだけの保育園がない。
- 特にひとり親家庭の子どもたちに心配りを。
- 子どもの貧困、虐待等、よくニュースで耳にするので。
- 私立幼稚園補助の拡充、乳・子医療補助の拡充が課題(収入条件撤廃へ)。
- 待機児童がゼロになるよう保育園を増やして下さい。学童保育所も人員を増やして、通ってくる児童が安心してすごせる場に。
- 子どもの声が聞こえる地域でありたい。
- マル子の所得制限をなくしてほしい。中学生、高校生までの無償化を希望します。都立高校と中学校の入学式の日がちが重なる事が多い。中学入学式を午後にできないか。
- ゴミ袋をもらえるのはとてもありがたいが、月1本というのは全然足りない。
- 小学生クラブ、学童クラブの開所時間が遅すぎるなど、働く母へのフォローが気になる。

- いずれ子どもが欲しいから。
- 狛江駅周辺に、1～3歳も遊ばせられる場所を増やしてほしい。できれば駅中。国領の「すこやか」のような。
- もっと子ども達の為のスペースや財源を増やして欲しい。
- 子育て家庭への支援が充実している。
- 今後子どもを産み育てるにあたり、保育園に入れないのかなと思うと不安。
- こまエスマイルぴーれの取り組みは素晴らしい。ハロウィーンイベントでは、抽選に外れる人がいるので、市としてもっと盛り上げてはどうか。
- 今現在、子育て中の為。
- 待機児童。
- 保育所・子育て家庭への支援。
- ボールで遊べる公園が少ない。
- 子育て支援カードのサービスが悪い。
- 子どもが遊べる公園が少ない。
- 医療無償化（所得制限の拡大）。
- 子どもが3人いるため。
- 幼稚園の入園補助金などが他の区に比べて少ない。
- 地域ぐるみの子育てが大事。
- 保育園がたくさんできている様ですが園によって差が大きいと思います。
- 待機児童がゼロになってほしい。
- 福祉の資源は高齢者よりも子どもにより厚く充てるべきと考える。
- 子どもが遊べる広い公園がない。大規模マンションは続々建っているが公園がない。あっても住宅街の狭い所にポツンとあって一人になってしまう事も多そう。
- 保育園不足。
- 子は宝なので。
- 子育て世代に対する支援が23区に比べ、見劣りする。
- 公園が少ない。
- 園児がいるから。
- 2歳の子どもがおり、待機児童になっているから。
- ファミリーサポートの説明を受けましたが、私のような年齢ではハードルが高すぎると思った。もう少し参加しやすいようなシステムをお願いしたい。
- 子育てが楽しくなる狛江。
- 待機児童ゼロを期待。
- 11か月の子どもがいるため関心がある。
- 自分も、まだ子育て中のため。
- 子育て支援が充実されると嬉しい。
- 今後利用する可能性があるから。
- 公園へのだれでもトイレの設置。
- 一律に支給すると労働意欲が低下するのではないか。

- 一時保育やファミリーサポートが充実している。
- 若い方達が子育てしやすい環境になれば良いけど。
- 子どもがいるため。
- 子どもがいるため、子育てに関する支援は常に望んでいる。
- 保育園が不足。
- 子は国の礎へ。
- 父子家族の支援に関心を。
- 大音量のバイクや歩きタバコを無くして欲しい。
- ボールあそびが出来る広場必要。
- 子どものいる家庭への支援をもっと充実してほしい。
- 大型マンションができ子どもも増えている。
- 無料塾への施設・人の支援の対策。
- 子どもを育てやすい町にする必要があると思うから。
- ひとり親家庭の支援（テレビ等で親の留守に事故が有るので）。
- 駅前、あいとびあ、図書館等、授乳スペースに調乳用のお湯の機械をおいたりしてほしい。（現状、授乳室といってもイスだけの所も多いので。）
- 認可保育園の増設と充実。待機児童の解消。保母の確保と給与の増額。
- 仕事に関連があるから。
- 子育ての最中のため。
- 保育環境の整備。
- 幼稚園児向けの補助金（助成金）が少なすぎる！保育園・幼稚園不足。
- 保育園はたくさんあるが、小学校にあがるまでにやっている事が（各園によって）バラバラなような気がする。
- 未就園児に対する児童館サービスの充実に期待。（土・日曜日もひろばを使わせて欲しい等。）
- 保育環境の整備。
- 保育園を増やしてほしい。
- 子どもの貧困は、社会でないと救えない。
- 子どもを預けられず働きに出られない人が多い。
- 待機児童が多いと聞いている。保障が手薄く、子どもを産むなら引っ越しを検討する。
- 保育園に入れない率が他の地区より高く、早く改善してほしい。
- 市内のバスを学生無料にして欲しい。（できれば世田谷・調布含む。）
- 保育園、学童に入れないという話は身の回りでよく聞く。
- 待機児童や子育てしやすい環境かなど気になる。
- 保育園の不足が社会問題化しており、この先自分も子どもを持った時、保育園を利用できるのか不安に思っています。狛江市は子育て世代の流入も多いと思いますので、保育環境の整備に非常に注目しています。
- 子どもが生まれたらスムーズに保育園に入れるのか気になる。
- 待機児童を早く解消して欲しい。

- 学童等（幅広い年齢の子どもを預けれる場所）がもっとあったら良いなと思う。
- 貧富の差は必ずあるので小・中学校ぐらいは給食は出した方がいい。昔よりひどくなっていると思う。
- 一人親家庭には、十分に生活できる体制を作ってほしいです。
- 公園の草刈りを積極的にして欲しい。特に夏、他の公園と比較して狛江市だけ草がボーボーです。
- 子育て家庭の支援、保育所の充実。
- 保育園の民営化。
- 保育所ばかりが建てられて、子育てを中心にしている方の行き場所が無い。

10 青少年

- 放課後の子どもの遊び場が少ない。公園（広場）の増設。防災センターを普段子どものために解放してはいかがですか？図書館裏の駐車場を公園にすればよいのでは？
- ボール遊びができる場所が少なく、道路で遊んでいて危険。
- 保育・学童の施設が不足している。
- どちらも、引きこもりに対してどう対策しているのか見えない。また、成人の引きこもりも増えている。今後どんどん増加の不安があるのではないかな？相談に来るのを待っているのではなく、狛江の商店街などで毎日の生活を肌で感じている商店などを回り、声を聞くような事をしないと何も見えて来ないと思います。役所に相談できないでいる人を救う方法を考えたらと思います。
- 放課後対策の充実がのぞまれていると思います。
- 学童不足。
- 放課後、不良のような子どもがいるのが気になる。
- 子ども達の様子を見て思ったから。
- 学童、保育所を増やして欲しい。
- 子どもは良い環境で育ててもらいたいので。教育は大切だと思います。
- 小学生の子どもがいるので。
- 入りたい学童や放課後クラブからあぶれて、入れない人がいる。
- 保育園を卒園後の学童の充実を希望します。（給食や遊び、宿題など色々な選択肢があっても良いような…。）
- 子どもを育てたい人、いるかも。
- 放課後に熱中できる場が欲しい。
- フルタイムで仕事をしているので放課後の過ごし方を習い事で解決するしかない現状。
- 朝、小学校への通学時間帯に見守りボランティアの方が立っていてくれて大変感謝しておりますが、下校時は子どもが1人で歩いている事もあり、学年によって下校時間も違うため、不安です。（特に低学年。）
- 子育て中の為。

- 自身に子どもがいるから。
- これから必要になることだと思う。
- 小学生までは遊びに行くところがあるのに中学生はあまりないので困っている。また、有志で小・中学生の卓球教室をやっているのですが、毎週体育館の場所とりに困っています。保護者も働く人が増え係の仕事ができにくくなっています。実績があり、小・中学生対象のクラブには優先的に場所をかしてくれる制度を作してほしい。
- 青少年の自立と社会参加。
- 中学生にも学童のような居場所があると良い。
- 小学生クラブ、学童クラブの開所時間が遅すぎるなど、働く母へのフォローが気になる。
- 仕事と関係があるので。
- 今現在、子育て中の為。
- 学校の枠を超えて子どもが交流できるように。
- 小学生の遊び、交流の場所がない。
- ほとんどの子ども達は、大人の目が行き届き、きちんと育てられているという印象がある。所在なげにたむろする中高生を見かける事がなく、安心して生活できる。（横浜では、色々と荒んだ子が多く、大小の被害を被り、度々暗い気持ちになった。）
- 青少年の自主と社会参加。
- 最寄りの学童保育が、利用可能時間が短く、我が家だと利用できない。遠くの学童に通わせないといけないのが不安。
- 児童館をもっとキレイに＆増やしてほしい。
- 放課後、公民館や地域センターでトランプやゲームをしている子どもたちの姿をよく見かける。居場所がcaろうじて在ることは良いことなのだが、より“生産的な”時間の過ごし方はないものか、と思う。
- 放課後の居場所がもっと多くあるとよい。
- 青少年が地域に居る環境。
- 学童。
- 児童館を増やしてほしい。
- 今後利用する可能性があるから。
- 夜、時々見かけるので警察官の見回りをおねがいしたい。
- 子どもがいるため。
- 中高生が勉強をできるスペースの確保。（調布や世田谷を利用しているのが現状。）市民センターの改装に期待したい。
- 小さい子どもがいるから。
- ゴミのない清潔な街。
- 公立学校としての学力up。特に中学生は学力に差もあり私学に劣らない教育の機会を与えて欲しい。現在の理解度別（科目別）授業の活用と教師も私学の水準をもっと意識してほしい。塾に行かずとも済むチャンスを与えてほしい。

- 子どもが学校に通っているから。
- 子どもが生まれたので今後の教育が気になる。
- 学校の施設整備。特別支援教育が今とても進んでおり、小学校では手厚いが、中学生になるとその手厚さがなくなってしまうような気がします。
- 才能ある子どもをのばす教育政策が重要。
- 教育環境の充実を望む。
- 学校によって施設の老朽化に差がある。
- 学校のブラック化が社会問題になっている。
- 学校教育を期待しています。
- 学校での全てのしつけ。
- 公立高校を増やしてほしい。無償化してほしい。
- 子どもの教育が、将来、未来の社会にとって最も重要と考える。(安心して子育てが出来ない市に未来はない。)
- 狛江市に限らず、学校教育の場では事無かれ主義を強く感じる。教育委員会の姿勢も含め、いじめの無くならない元凶と思う。
- 子ども達のためのやさしさ教育(都市部での人間性の崩壊を回復させるため)。
- 子ども達の今後の教育のため。
- 交通規則の義務教育化。誰もが交通ルールを守れば事故と被害は減る。
- 今後を担う子ども達の教育環境は重要だと考えるため。
- 個性を伸ばす。
- 小学生の子どもがいるため。
- 普通学級での障がい児の受け容れ。積極的に。
- (家庭教育を含めて)子どもたちの道路での危険な走行(右側)が目につく。特に親(母が多い)との時、親が違反を平気でやって、子どもが真似ている。学校で親も含めて(父兄会など→私が行って話してもいい。)教育すべき。
- 社会の基本を守るため。
- 最近の教育が戦前回帰をしているようで心配。
- 将来の日本を担っていく子ども達(小・中学生)の充実した教育環境をつくっていくことこそ大切だ。
- 中学校の給食、必須。
- 地域が一体となって学校運営をサポートできるようにしていきたい。
- 子どもがいるため。
- 学校の設備が古い、図書館の本がボロボロ。
- 元和泉テニスコートに隣接している3オンバスケット場の駐輪場に飲物の空き缶、ボトル、弁当のから、はしが時々散乱していて困っている。これは常識の問題であり道徳教育(中学、高校生)の観点から対策すべき事と思う。
- 公立小のレベルが低い。隣の世田谷区と比べて中学受験率が低すぎる。

- 狛江といたら教育の質が良い所と子育て世代が移り住んでくれるようにこれから特化させて欲しい。世田谷と比べるとまだまだなので。
- 頭ごなしに教えているだけ。
- もっと子どもとふれ合う親でなければいけない。子どもの立場を理解し手をにぎれば親の心の熱かさが必ず伝わってくる。
- 教育の充実が大切であるから。
- 子どもを良い環境で育ててもらいたいの。教育は大切だと思います。
- 小学生の子どもがいるので。
- 足立区は給食がおいしすぎて、TV でやっていました。狛江市も何かあればより引っ越しを防げる。
- 小学校が教育の場でなくなっている。学級崩壊がひどく、先生 1 人では生徒達を全く静かにさせられない。
- 現在中学生を担当教育しているが、国も各市町村ももう少し真剣に本筋を理解し実行する努力が必要。
- 設備は良いが、先生の資質（特に子どもや親への態度）に問題がある。もっと厳しくして欲しい。
- 中学校に勤務していたので子どもたちの教育は関心がある。
- 子育て世代なので、一番興味あります。
- 日曜5時の寺子屋などに見せ聞かせる。
- 子どもの教育に関心があるため。
- いじめをなくすため。
- 孫が小学校に通っているの。
- 中学校の建物相当古いですね。
- 一小よりおりる予算が少ないと聞いた。なぜか？
- 子育て中の為。
- 自身に子どもがいるから。
- 学校スポーツの活性化。
- 妹が小学生なので。
- 子どもは大切に育てるべきなので。
- 中学校給食は大変評判が良い。
- 子ども達の将来の為。
- 地元の学校で学業と友情を学んでほしい。
- 教育は狛江の未来につながるものだから。
- 子は国の礎へ。
- 子どもから大人の勉強場所があると良い。調布のたづくりにはとてもよい学習スペースがあり、子ども達が受験の頃はうらやましがっていた。大人も資格試験など環境があればありがたい。
- 英語教育に感心がある。（英語教師のブラッシュアップ、2020 年東京大会。）
- 仕事に関連があるから。

- ほとんどの子ども達は、大人の目が行き届き、きちんと育てられているという印象がある。所在なげにたむろする中高生を見かける事がなく、安心して生活できる。（横浜では、色々と荒んだ子が多く、大小の被害を被り、度々暗い気持ちになった。）
- 子どもが小学生で毎日楽しく学校に通っているが先生達には本当に感謝しています。先生達の負担が大きいというような報道、少子化で先生が減らされてしまう話も聞くので心配です。
- 小学校で提出する要望書のほとんどの回答が「お金が無くてできない」になっている。見通しや積立てなど考えて欲しい。
- 二中の運動部が少なすぎる。
- 未来ある子どもに（全ての子どもに）特色ある教育を受けさせてほしい。
- 教育は未来への投資だと思うから。
- 今後利用する可能性があるから。
- 校外でも色々な経験をしながら育ててほしい。
- 子どもに良い教育環境を提供させてあげたい。
- 狛江第三小学校の教員は、皆、生徒に対する気持ちが強く、また教育指導も徹底的に調べ考えているのでとても素晴らしいと思う。

12 地域福祉

- ユニバーサルデザインの推進。和式トイレを洋式トイレに。
- 狛江市民になりまだ1年半。地域の現状をもう少し知って自分にも何か出来る事が無いかな、を考え協力したいとは思っています。
- 道路に段差が多い。
- 自分に関係してくるものだから。
- 地域福祉活動の推進に多いに関心あり。避難行動支援者対策を急がなければならない。
- 力を入れて下さっていると聞いてます。
- 一人暮らしで近所付き合いがなく、孤独や不安をかかえたり、病気等で生活に行き詰まった時に助け合える環境がほしい。
- 避難行動支援。
- これからの自分に大に関係があるため。
- カウンセラーとして協力することを届けているにもかかわらず、一度も要請なし。型通りの相談体制は疑問です。
- 各町内会単位の地域の活動が充実している（猪方→おもちつき）。
- 避難所計画について。
- バリアフリーの街は誰にも住みやすいから。
- 高齢者と子どもが触れ合える機会、スペース、イベントがあると相互作用で良いことがうまれそう。
- 相談窓口対応がやさしくよい。

- 地震等大きい災害があった時、住んでいる所によって受けられる支援に差がある、と聞くので、狛江はどうか、やや不安がある。
- 保護犬・猫の施設や動物愛護施設を作って欲しい。

13 高齢者福祉

- 寝たきり状態の夫と 76 才の介護（私）で不安があります。
- 高齢者が多い。
- 今後をふまえて。
- 高齢者福祉事業のさらなる充実・拡充。
- 介護保険制度の推進。
- 要介護5の親と同居しているので、充実していると助かる。
- 市民農園を増やしてほしい。
- 高齢者が増え自らもいずれそうなる中、関心がある。
- 高齢者が増えているため。
- 高齢者や障がい者を支援している。仕事上。
- 介護予防、認知症予防の推進。お年寄りが気軽に集まる場（特に男性）。
- 今、主人が要介護5で介護中です。障がい福祉のサービスや窓口の方がとても親切なので相談しやすいです。ありがとうございます。
- サークル活動の会場が少なく、毎月抽選等で場所を確保するのが大変です。会場申込みもパソコンで老人には苦痛。パソコンを使用できない人にも受けられるようにして頂きたいです。（申込用紙を窓口へ提出する。）なお、重複した場合の調整もジャンケンではなく公平にできないものでしょうか。気の弱い者には悩みです。月謝を払っても会場がとれないと無駄になります。老人には痛いです。（市営の会場が少ない。）
- もうすぐ定年を迎えるので。これから高齢化がすすむと思う。
- 今必要なことだと思う。
- 相談先が判りづらい。
- 介護予防、機能訓練施設充実など。デイサービスの充実。
- 今後、規模の小さい狛江市で他の自治体と同じ国保・後期高齢医療や介護保険制度を維持できるのか心配（財源人的資源）。
- 現役世代に負担をかけぬよう、自立と生きがいづくりにサポート＆情報提供を含め職員が前向きに取り組んでいるのを感じました。
- 親が高齢者福祉を利用する世代なので。
- 高齢者の自立と孤独死回避。
- 身近なことだと感じる。
- 自分に関係してくるものだから。
- 市内の数か所でラジオ体操など行って欲しい。
- 手続きが遅すぎる。

- 介護を手厚くして欲しい。現状が全くわからない。
- 高齢で単身世帯なので将来が不安です。
- どちらも、引きこもりに対してどう対策しているのか見えない。また成人の引きこもりも増えている。今後どんどん増加の不安があるのではないかと相談に来るのを待っているのではなく、狛江の商店街などで、毎日の生活を肌で感じている商店などを回り、声を聞くような事をしないと何も見えて来ないと思います。役所に相談できないでいる人を救う方法を考えたらと思います。
- 自分が高齢なので…。
- 介護保険、予防、認知症予防の推進。
- 両親が高齢者になるため。
- 認知症予防にもっと取り組んでほしい。
- 老人に生きがいをもってもらう。保育園の子どもとの交流等。
- 母が高齢で1人暮らし（狛江市内）。
- 面接の対応をもう少し考えてほしい。
- 老人の幸せを願う。
- 自分が高齢の為にいろいろな事に関心あり。
- 一人暮らしの高齢者への支援、食事など。
- 増加する高齢者に対して認知症検査の推進。
- 高齢者福祉（小生も高齢者の1人であるが）。若い人達の力を頼るのではなく、元気な高齢者をどううまく使っていくか？を考え、方向付をして欲しい。
- 人口の減少と、ますますの高齢化社会を思うと、認知症予防の推進をもっともっと押し進めてほしいと思います。
- 特養が少ないのでは。
- 高齢者の自分のためにも推進に寄与したい。
- シルバー人材センターの充実、サービス拡大。
- 不安を耳にする。
- 生きがいづくりの推進。
- 高齢者に対して、なるべく早めの対策をとってもらえるような支援は大切である。自立して生涯を終えさせるための政策を望む。
- 割と身近な事だと思う為。
- 苦しい年金生活をされている高齢者、とくに一人暮らしの方への心配りが、地域のなかでできているか不安。
- 今後必要になる為。
- 高齢化に対する対策。
- 独居高齢者が人と交わる場所作り（特養やデイサービスと違い老人が食事を作ったりして交流する場作り）。
- まわりに高齢者がいないので現状はわからないが、小さい街だからこそケアが行き届いてほしい。
- 一人で住む高齢者が増加していることが気になる。

- 力を入れて下さっているよう聞いてます。
- 1人住まいの方のひきこもりをなくしてほしい。
- 元気な高齢者をいかに増やすか。
- 高齢者になり医者への支出が多くなり、気になりますが、これは仕方ないと思っています。
- 永く住むので。
- 介護。
- 介護保険法に基づかない市独自の高齢者サロン（デイサービスよりもっとゆるい）の建築。
- 介護予防。
- 何れ皆が、必要になる分野。でも町に魅力（おしゃれさも）がなければ、財政的に難しいのでは…と思います。
- 外出できない高齢者への生きがいづくりの提案を期待します。
- 高齢者運転免許返納にメリットを。
- 現在 70 才後半ですが、元気ですので少しでも働きたいと思っています。相談窓口が判らない。
- 自身が高齢であるから。
- 粕老連等の活動は素晴らしい。
- どんどん高齢者が増えてくる現状に自らも関わって生き生きとした粕江にしたい。
- 高齢の両親と同居しているため、今後サポートが必要になる。
- 介護設備の充実。
- 一人住いの高齢者に対する配慮、支援を。
- 高齢者施設をもっと違う運営に変える様努力しなければならない。デイサービはあまりにもマンネリ化しすぎている。努力がたりない。
- これからの自分に大いに関係があるため。
- 自分が高齢であるから。
- 独居老人の支援が少ない。
- 近所に高齢の親が居て、要介護なので。
- 高齢化。
- 介護保険制度の推進。
- 未だお世話になっていないが、関心大。
- 高齢者施設の充実。
- 高齢者への支援。
- 認知症予防のための体操の推進。ポイント制で参加を呼びかけ？
- 粕江は更に高齢化が進むので一人暮らし対策。特養の充実をしっかりと欲しい。
- 低所得者への市営住宅の設置。
- 自分の将来が少し心配。
- これからは自分にも関係してくるので。
- 今後高齢者増加の中で十分な対応がとられているのか。

- 介護の諸問題。
- 活動する、役に立てる工夫、事業が必要。
- 生きがいつくりの推進は今後より期待したい。
- 自分が毎日安心して生きていけるような支援があるよう希望する。
- 地域ぐるみで見守り、助け合える制度が出来ると良いと思います。
- 介護サービス・ケアマネージャーの指導の見直し。
- 認知症予防教室の充実。
- 高齢者がイキイキ暮らせるまちにしてほしい！
- もうすぐ自分もお世話になるため。
- 認知症の徘徊の方の声かけ。(何をお聞きしてもわからない、疲れて歩けない) 2 度程、交番に連絡しました。
- これから色々勉強したいと思います。よろしくお願い致します。
- 近隣者に認知症者を見る時、予防に対する支援の取組みが待たれる。
- 何才まで生きるのかわからず不安だから (一人暮らし)。
- 今後の健康不安。
- 高齢者施設が増えすぎではないか。若年層に負担がかかるのでは、と不安になる。
- 高齢者の多いこれからの社会には、やはり関心がある。
- 現在仕事でも認知症への心理的アプローチをしているため。
- 高齢者のケアと保育所の充実。どちらも。
- 関心はあるけれど自分には見えていない。
- 介護している方に対するお手伝い、話し合いなどが必要と思います。
- 年 1 回の検診に眼科を加えないのか。
- 高齢者支援 (一人暮らしの支援)。
- 老後年金では生活出来ない人への支援を。
- 日々将来に不安を感じる。
- 自立した老人の孤立に関心があります。
- 高齢者への福祉 (予防含) が充実している。
- 自分がリタイアが近くなり、最近良く考える。
- 今までどういうことを行っているか知らないので、今後もっと知っていきたい。
- 高齢者はさらに増えるであろう。
- 狛江市は、介護医療を行う医者が少ない。立派な施設 (こまえ第二正吉苑) などが出来ても介護士不足で入所できない。対応もひどく悪い！

14 障がい者福祉

- 家族に障がい者がいるため。
- 行政の皆様が本当に親身になって福祉の事を考えて下さっている事に感謝しております。これからも温かく見守って頂けたら幸いに存じます。
- 障がい者が住みよい街づくりをしてほしい。

- 仕事で発達障がいの方と関わっていることもあり、近所の福祉作業所など存在は知っているが、もっと交流できる機会があればと思っている。
- 担当者の交替があった場合に引継ぎを受けた旨、電話等による連絡が欲しい。（就業を希望し、相談に伺っていますが担当者が替わると、話が途絶えてしまいます。）
- 障がいを抱えている方が生涯安心して暮せる町づくり。
- 発達障がいも幅が広くもう少しわかりやすく、発達障がいの子も普通に生活できる情報がもっとほしい。
- 粕江市に来てからあまり障がい者向けの福祉サービス等の話を聞かないためどうなっているのか気になる。
- 高齢者や障がい者を支援している。仕事上。
- 自分も障がい者である為、常に関心があります。（慢性腎不全、人工透析治療中。）
- 粕江市では、大事にされていないように思える。
- 障がい者のセンター設置が遅れている。
- 障がい者自立生活。
- 障がい者支援。
- 調布・世田谷と比較し粕江は遅れているから。
- 自分に関係してくるものだから。
- 特に介護保険制度が不十分で要支援者のリハビリが心配。
- 差別の無い社会であって欲しい。特に力を入れて欲しいので。
- 福祉の充実。身体、発達障がい者の自立生活、社会参加の支援とサポートの充実。
- 障がい者家族のサポート。
- よく見かける。
- 以前、障がい者の当事者会を主催したり、傾聴者として参加し、生活、就職について相談にのっていた。
- 障がいの程度がひどく、医師にもそう診断されているのに、障がいの等級が低い。
- 高次脳機能障がいに対する支援をしてほしい。
- 身体障がいの方が利用できる施設がないので、驚いています。他の障がい者の方についてもグループホームなどが不足していると思います。
- 難病者の給付金ありがとうございます。
- 夢（あいとびあセンター）のあり方を市で考えてほしい。
- 健康でたいくつな方と障がいがあるが楽しい一日を求める方とのコミュニケーションをつくる。
- デイサービスを利用しないと入浴サービスが受けられないことに不便を感じています。
- 自立生活・社会参加の支援、高次脳機能障がい発達障がい者の支援。
- 障がい者スポーツの推進活動を。
- 父親がパーキンソン病で難病認定者なので。
- ノーマライゼーション推進。
- 自分が聴覚障がい者なので、障がいを出来るだけ改善できる環境にしたい。

15 生活福祉

- 貧困家庭の就学支援充実を。
- 低所得者等への対策が必要と思うから。
- 子どもの貧困に関して、何か良いシステムを考えてほしい。
- 大変に有り難く思っています。
- 甘すぎないように。
- 粕江市民になりまだ1年半。地域の現状をもう少し知って自分にも何か出来る事が無い
か、を考え協力したいとは思っています。
- 生活困窮者からの無理な取り立てはやめるべき。
- 高齢者の安全保護（交通等より）。
- 就労支援をしてほしい。
- 高齢者や障がい者を支援している。仕事上。
- フードバンクや子ども食堂のサポートを市で取り組んでいけばよいと思う。
- 一人暮らしで近所付き合いがなく、孤独や不安を抱えたり、病気等で生活に行き詰ま
った時に助け合える環境がほしい。
- 粕江市では、大事にされていないように思える。
- 安心して就学できる様に支援してほしい。
- 高齢者の就労支援。
- 生活困窮者への特に食えることへの支援が大丈夫か。
- 将来の経済的不安から。
- 高齢者や社会的弱者も一定の生活レベルを保つ為の社会的取組みが必要と考える為。
- 子どもの貧困対策。
- 支援を求める人が相談しやすいのかわからない。
- 自分に関係してくるものだから。
- 支援が適正にされるべきところにされているか。
- 収入が得られない者への配慮が欲しい。
- 就学、就労、生活困窮者への支援。
- 要支援1・2指定者への対策。
- 生活困窮者の子ども達が心配。
- 子ども服さえ買えない方に、いらない服を届けてくれる場をつくる。いい服がたくさ
ん捨てられていると思います。好きにもらって帰れる場を。
- 子ども食堂や食べ物支援など。
- ホームレスや、生活困窮者への支援。

16 保健・医療

- 健康診断の検査項目を増やしてほしい。

- 予防医学についての普及を宣伝。パンフレットなどでも、例えば带状疱疹のようなかなりありふれたと思うようなもの。
- 健康診査をさらに充実してほしい。
- 今後利用する可能性があるから。
- 医療機関への受診は、どうなっているのでしょうか？無駄な受診、必要以上の投与はないか？
- 歩きタバコをする人が多い町、民度の低さを感じる。
- 健康診断の項目が他の自治体と比べて少ない。災害時など慈恵の他に軽度者の病院が無い。休日診療は当番制ではなくあいとびあに行けば良いので助かる。
- 5才児検診の実施。
- 子育て中。
- 保健・医療サービスの充実。
- 市内全ての小児科で市の予防接種を受けられるようにしてほしい。乳児を連れて遠くへ行くのは大変です。
- 乳がん検診を受けたが、はじめに市内のクリニックで触診を受けないといけなかったのが嫌だった。（専門医でないクリニックには行きたくないし、唯一（？）の専門医は嫌いだったので）触診なしでマンモグラフィーを受けられないのですか？
- 年1回の健康診断が大変助かる。
- 温水プールがあるとよい。中学まで医療無料。
- 子どもの歯科検診等定期的なものは助かる。
- がん、脳血管疾患、生活習慣病等死亡リスクが高い病気の検診の充実。
- 人間ドッグの補助が欲しい。
- 健康でいたい。
- 健康診断はありがたいが乳房検査（マンモ）にはびっくり。片側方向しかやってくれなかった。（両方やるのは正式に病院でとのこと！）
- 国民健康保険加入時期に近づいている。
- 乳がん、子宮がん検診の通知を郵送で知らせてくれると忘れる事なく、実施出来そうです。
- 高齢者にとって大事な分野だ。もっともっと充実を希望したい。
- 医療費を中学生まで無料にしてほしい。
- 小学生以下は収入にかかわらず無償にしてほしい。
- 最も基本的な事項であるから。
- 義務教育児童への医療費負担も、所得制限で3割負担になる層と無料の層のサービスの差が大きすぎる。それであれば一律1割にするなど、平等のサービスを提供すべき。
- 休日の地域診療体制。
- 各種がん健診など予防医療も大切と感じます。
- 充実していないと困る。
- 国民健康保険を期待しています。

- 市の健診に大腸がん検査を毎年組み入れたらどうでしょう。
- 健康診査の受診について電話はムダ。期間が短い。
- 義務教育までの医療費無料。
- 生きていくのに一番大切。
- 地域医療の充実が住民として求めることだから。
- 中学校までの医療費無料化。
- 特定健康診断の指定病院が少なすぎる。診察科目、設備の整った総合病院がない。
- 健診で市としては大変でしょうが、個人的には有り難いです。
- 粕江の保健師さんが少ない。
- 都立病院を建設してほしい。
- 年々、気になる項目の為。
- 母子保健の充実に取り組んでほしい。
- 健康でいたいから。
- 感染症対策を住民に徹底して知らせ、最小被害におさえる。
- 国との連携になるが、国保未払い者に対する徴収をもっと強化すべき。
- 健康向上のための予防対策がとられているのか。
- 子どもの医療費補助を小学校卒業位までお願いしたい。
- 市営の温水プールの設置を求めます。
- マル子医療証は15才までに上限を上げるなど、世田谷区などと同じにしていくことを希望。（引っ越しなどでこのあたりを考えている方もたくさんいます。）
- 健診に負担金なしで受けられている事へ感謝。
- まずは予防医療の充実に関心を入れるべきと考える。
- 健康診断の充実を希望。
- 国民健保の後期高齢者の負担を10%にしたが、0%にして欲しい。収入のすくない高齢者に負担を求めないで欲しい。国がやらなくても市長はがんばって0%にして下さい。（粕江市の負担で。）
- 女性医療の検診や補助の充実があると有り難い。
- 健診の案内の充実を希望します。
- 増進室は、よく利用している。
- 健診を受けたくてもなかなか予定があわない。
- 気軽に健康診断を受けたい。
- 自分自身の健康のため、健康診査の充実。
- 高齢者の病気にならない体力づくり・仲間づくり。
- 国民健康保険税が高すぎて支払いが大変。
- 病気にならないための生活、病院に行かなくても良い食と生活の学びの場、予防に注力することで医療費を減らす！病気になったら〇〇する、ではなくて、病気にならないために〇〇する。
- 高齢化社会に対応する保健・医療は切っても切り離せない重要な問題。
- 今後の健康不安。

- 健康でいられるように。
- 医療費が無料となる年齢を上げてほしい（小・中学生無料など）。
- 国民健康保険による健康診査の充実（年齢別項目を増加するなど…）。
- 健康寿命をのばすために、健康意識の向上は大切だと思います。
- 発生予防を主力とする啓発運動に力を入れるべき。
- がん検診が、いつでも自由に受けられるように。
- 70才を過ぎると、またたくまに歩けなくなります。その前に、運動する事が大切だと思うのです。自覚させることでしょうか。
- 高齢の自分のためにも健康づくりに寄与したい。
- 流行期の混雑の緩和を望む。
- 健康作りの推進。
- 自分が病気を持っている為、もっと知りたいと思っていたので。
- 健保ですか特に子どもには手厚くして欲しい。
- 保健医療。
- 割と身近な事だと思う為。
- 子どもへの無料の歯科検診はとても役立っている。
- 特に地域医療の充実を望む。
- 健康づくりに関心があるから。
- 健康診査お世話になっています。ありがとうございます。
- 乳児の健診等に関心がある。
- 今後の高齢化社会にむけて、また、若者も病気にならず、早期発見できると、医療費の削減にもなると思います。
- 東京多摩病院の対応の粗雑さにあきれた。
- 力を入れて下さっているよう聞いています。
- あいとぴあと応急は助かっています。
- メタボ対策の指導に感謝しています。
- 永く住むので。
- 全体をもっと充実すべき。
- 国保加入者の検診体制の充実を。
- 一人暮らしで近所付き合いがなく、孤独や不安を抱えたり、病気等で生活に行き詰まった時に助け合える環境がほしい。
- 今現在、子育て中の為。
- 個人医院の分布に差があると思う。極寒の早朝に予約とりで並ぶなど高齢者や急患をどう思っているのだろうか？
- 2025年に向けて地域医療構想は必須。
- 全員に健康を守る意識の向上が必要。（医療費の抑制は急務です。）
- 子どもに対する医療費などの支援の充実を。
- 小学生迄で、医療費控除。
- 市民健診の充実。

- 地域の医療機関（特に診療所）が一斉に昼休み（12：00～15：00）等この時間に病
気や気分が悪くなった場合、救急車を呼ぶ以外方法がない。一考の余地があるのでは
ないか。
- 小児科が増えたらよいと思う。
- 高齢者健康診断の充実。
- 詳しいことの情報発信が少なくていまいちわからない。
- 子どもの医療費無料の期間を長くしてほしい。
- 母子保健の充実。
- 妊娠から今まで、様々な健康支援があり、嬉しい。子どもの歯科健診が充実していて、
ありがたい。
- 現況で私は満足しておりますが、個人クリニックで相当待ち時間がかかるのでなんと
かしてほしい気持ちです。
- 持病で毎月医者にかかっているから。
- 近年の健康面の不安から。
- 子どもの予防接種の補助が少なすぎる。公費接種を増やしてほしい。学校や保育園で
のインフルエンザ等の罹患状況を市のHPで公開してほしい。
- 地域医療制度の充実。
- 今年から国保被保険者になったので気になります。
- 国民健康保険の安定を望む。
- 1歳半健診の時間の変更。保育園でも12～15時でお昼寝なのに、13時は子どもた
ちにとって一番眠い時間。生活リズムも整っていて出掛ける事にも慣れているので朝
一（9：00とか）でも良いと思う。
- 健康づくりの推進のため体操教室を有料で開催する。
- 災害時の医療体制が不安である。
- 自分に関係してくるものだから。
- 国民健康保険料を押さえて欲しいから。
- 若い世代や高齢の方など健康を意識した町になればよいと思う。
- 病院に行くと老人があまりにも多い。健康に対する意識の向上について考えるべきだ。
- 乳児医療の費用補助の期間が短い。
- 健康診査、医療体制の充実。
- 国民健康保険の健康診断を受けられる年齢が高すぎる。30代も病のリスクはあるし働
き盛りなので無料で受けさせて欲しい。自分で受けるには高すぎるので…。
- 現在、仕事でも認知症への心理的アプローチをしているため。

17 自然環境

- さくら通りに、ソメイヨシノの他に十月桜・冬桜・河津桜・四季咲桜をシンボルツリ
ーとして配置していく。

- ボール遊びができるような大きな公園がほしい。
- 公園の花だんの花がきれいだと感じる。
- 公園も道路も整備され気持ちが良い。
- 電研跡地の緑の保存。
- 多摩川を活用する。
- 恵まれた地域を大切に美しく保つ。
- 岩戸地域に公園が少ない。
- 自然は最も大切な資源だと考えているため。
- カワセミが好きだから。
- 「井戸水提供の家」になっているのだが、ポンプで汲み上げているので、電気が止まった場合、発電機が必要になる。発電機について市から何も言っていない。また、28年12月22日に検査（採水）に来て、水を採っていったのだが、検査結果がまだ来ない。
- 充実した遊具のある公園や、美しい満足できる公園がない。
- 道路脇とか植え込みの間にペットボトル、袋とかが落ちている。ポイ捨てが多い。
- 野川エリアを除き、緑が少ない。元々緑豊かであったはずの地域なのに、意識的に緑を残したり増やしたり、街を美しくしようという意識・気運が感じられない。都心部の方がむしろ意識が高く真剣に取り組んでいるのでは？お隣の成城も大きな木などは条例で切り倒せないようになっているようですが、このあたりは家が立つと立派な木も1本残らず切り倒してしまい大変悲しくなります。また、街路樹や植木の手入れもあまりに杜撰。
- 緑が豊かで日々季節を味わえる。木のネームプレートは良い。
- とんぼ池公園をよく利用していたので。
- 緑の多いところで生活したい。
- 狛江は桜が散るとハナミズキ、つつじ…と咲く。毎年楽しみです。桜の木を切らないで欲しい。
- 緑があること。いやされる。大人も憩える。子ども達のがのびのび遊べる。
- 美しい水は、生き物を育くみ、私たちの心も慈しむから。
- 多摩川の川原を整備して家族が休日にゆっくり楽しむ環境が欲しい。
- 台風時の対策。
- 野川遊歩道の整備。（大木の伐採、雑草、落ち葉の清掃。）
- 多摩川の氾濫。
- 公園の遊具が少ない。もっと増やしてほしい。
- 狛江市の自然は素晴らしいと思います。空気もおいしいし、水もおいしくて、野鳥も多いです。
- 駅前広場（交番横）のお花は税金の無駄だと思う。
- これ以上、農地が宅地になるのは見てられない。
- 元和泉地域の都立公園化計画は住民の意見を尊重していない。
- 多摩川河川敷の活用（多種の桜の木を植え、公園化するなど）。

- 実行力に欠ける。何も進んでいない。
- 狛江市は多摩川沿いにあり、比較的風も強いと思う。風力発電をやってみるとか、おもしろいと思う。
- 水道水がまずい。
- 野川周辺をよく散歩するが、調布市との境で急に狛江市内に入ると道が悪くなる。
- 公園なのか空き地なのかかわからないような場所がある。
- 野川や公園の定期的な清掃、植木の剪定が気持ちがいい。
- 緑をなくさないで。
- 下水道の排水の悪い所がある（排水構に流れない）。
- 多摩川を生かした楽しみ方がもっとあると良い。
- 狛江の良い環境を生かして人気のある町にしたい。
- 緑の多い明るく広い公園があったらいいと思う。
- 緑地の宅地化が増え、自然環境が心配である。
- （緑の保全）畑などの緑地が少なくなり、マンション等宅地に変わりつつありますが、残念です。
- 小規模な児童遊園が住宅地になってしまっている。
- より良い環境に住みたい。
- 狛江駅前の公園の花はいいがフェンス等があり市民への解放感が乏しい。何故フェンス？
- 無理な立ち退きなどをしない、自然を活かした公園などの整備。
- 緑が多くて良いと思うから。
- 緑があって良い。
- 芝生があってベンチがあるだけの公園で良いので、町中のあちこちにあれば人が集まってくると思います。
- 多摩川は市の宝物です。
- 市民グラウンドの砂が風の強い日に舞い上がり砂漠状態となり、近くの家は勿論通行人も大変である。
- 公園の遊具を増やしてほしい。
- 多摩川周辺の自然環境が気に入っている。
- 前原公園のような公園がもう一つあると良いですね。
- 緑化公園を増やしてほしい。緑が少ない町です。
- 公園のキレイさ、桜並木がとてもキレイ。
- 自然環境は大切。
- 関心があります。
- 緑が多いところがとても良い。
- 自然環境は良い方だと思う。ただ雨水・下水を流す場所が昔のままで流れない所がある。
- 自然の多い町なので積極的に緑を残してほしい。
- 町中に公園、緑地が少ない。

- 都心に近く、かつありのままの自然がある多摩川は、狛江にはとても貴重な存在です。このことを理解して下さる人に対するアピールが必要と思います。
- 手を入れない自然の状態を大切にしてください。（洪水対策は理解している。）
- 子どもが遊べる公園が少ない。
- 子どもを遊ばせたい。
- 公園の砂場が猫のフンなどで汚れていたり、砂場の網がやぶれていたりするので整備して欲しい。遊具の多い公園を増やして欲しい。
- 緑の多い狛江市が好き。
- 地下水脈、沈下による懸念。
- 緑が多いまちづくり。
- 公園の整備、特にトイレをもっとキレイにしてほしい。
- 明るい公園を、目玉になる公園を作ってほしい。
- 下水道施設の整備が心配です。
- 下水道の整備が十分でない。
- 多摩川の定期的な草刈をしてほしい。
- 公園でのプレーパークはもう少し広い場所が良い。
- 昔からある自然を大切にしているところがとてもいいと思う。そのお陰で狛江は土のかおりがします。
- 公園の緑は精神衛生上とても良く、今後も花壇の整備は充実して頂きたい。
- “水と緑のまち”は維持してもらいたい。
- 水の安全度に関心。
- 子どもが遊べる広い公園がない。大規模マンションは続々建っているが公園がない。あっても住宅街の狭い所にポツンとあって一人になってしまう事も多そう。
- 公園とか整備が行き届いていて良いと思う。
- 仕事で環境保全の取組みをしているため。
- 多摩川堤防の砂利道を改善して欲しいです。
- 野川の環境は素晴らしい。
- 公園が少ない。
- 緑がどんどん少なくなっている。問題だ。
- 公園を増やしてほしい。
- 緑が多い地区なので、より意識し管理されたらと。
- 緑豊かな町であってほしい。
- 自然環境（野川・多摩川等）をずっと整えてほしい。
- 中和泉の多摩川沿いは、桜並木がとても美しい。駅前の噴水もなくし緑のある若者うけするカフェや、ガーデンなどをつくと印象がよく思われると思います。
- 美しい自然を残してほしい。
- ボールを使って遊べる公園がほしい。
- 公園の草がのびていて、子どもが自由に走り回れない。
- 上下水道の自然災害、人為的災害への防止を徹底する。水は生命維持の基本である。

- 屋敷林の維持による緑の保全。
- 多摩川の自然環境を守ってほしい。
- 公園のすべり台を変えてほしい。6～12 歳対象の物を良く見かけるが、小学生はすべり台しないのでは？3～6 歳対象くらいのものだと、1～2 歳児も遊びやすいので整備してほしい。
- 大人も楽しめる公園づくりを希望。
- いつも公園等をきれいに清掃していただいて、大変感謝しているのだが、大雨の時や、確かお正月も清掃されていたので、ちょっと申し訳ない気持ちになります。
- 公園のトイレの充実。
- 自然を残したい。
- 狛江は公園が少ないと思います。
- 多摩川、西河原近くの公園。
- 公園が少ない。
- 狛江の良好な環境を事業列以外に広く考える。
- 緑が豊かで多摩川もあるので自然を保全してほしい。
- 水と緑のまちなので。
- 公園がもう少し多いとうれしい。
- 大きい公園をもっと作ってほしい。
- 狛江市の恵まれた自然環境を後世に残して欲しい。
- 文化財の保護のさらなる推進を。
- 自然を大切に。
- 自然の部分と公園の部分をもっとはっきり分けたほうがよい。砂利の部分はよくない（利用できない）けどどうか。
- 田、畑はほとんどなくなるので計画をたてる。
- 多摩川にドッグランを作ってほしい。
- 多摩川の土手をもっと整備して憩いの場にしてほしい。
- 公園のフェンス等が壊れたままになっている。手洗い水道の排水口がつまって流れないままになって不衛生。雨の後にプランコ等や地面の凹に水たまりができています。せっかくの花木が荒らされ、維持できていない。
- 狛江の自然環境を大切に市民に普及するイベント等を考えて欲しい。
- 自然や公園がある所、ない所の差が大きい。
- 気持ち良く生活したい。
- 緑道（西野川）の街灯が成育した木々に遮られて、暗くなっているところは時々点検する等して、メンテナンスしてほしい。
- 公園文化が生活に根づいているヨーロッパ各国のように、子育てするママやお年寄りが明るく利用できる公園サービスが欲しい。センスの良いカフェを備えたり、ただの広い場所ではなくて、商いの場としても活気ある公園を望む。子育て支援、親子の行き場、お年寄りの行き場、共にWin。（共生、共存）＝（公園）
- 野川、多摩川などの自然に恵まれた市を大切にしたいので。

- 公園が少ない。
- 生活の基本だから。
- 狛江の魅力は自然だと思います。「水と緑」。
- 緑の保全と意識。
- 緑が多くて、町がきれいです。静かで住みやすい町だと思います。益々の充実をお願い致します。
- 緑多い狛江をそのままです。
- 季節ごとの花・木を町中で見たい。
- 公園には満足しています。ただ野川緑地に時々ゴミを捨てている人がいて嫌だなと思っています。
- 緑の保全と創出。
- 子どもが元々良く外で遊べる場所が少なく、あまり外で遊ぶ姿をみることもないのが気になる。
- 自然環境（緑豊かに、多摩川のとりこみ）。
- 割と身近な事だと思う為。
- 公園で遊ぶ子どもの笑顔を大切にしたい。
- 自分が住んでいる（身近な所）町を大切にしたい。
- 野川、多摩川の緑や水の保全。
- 宅地化で緑が減っているので。
- 公園の利用や緑豊かな環境を維持してほしいから。
- ドッグラン整備を心待ちにしている。
- 水と音楽の街らしく、もう少し、駅前に樹木（花木）がほしい。
- 狛江発の環境作りプロジェクト。
- 美しい街狛江を応援しています。
- 狛江の緑の多さ、景観が好きだから。
- 昔からある公園の地面を整備してほしい。
- 多摩川という素晴らしい財産があるから。
- 永く住むので。
- 川・緑の保全。
- 自然が多い狛江の姿を保って欲しい。
- 多摩川や野川の親水空間整備。
- 水と緑を大切に。
- もっと多摩川を活用するべき。せっかくの自然、保全も大切だがルールが多すぎる。（桜まつりなどこちらを活用した方が良い）前原公園も芝の育成期間の理由で立ち入れない期間が長すぎる。
- 公園はよく利用する。多摩川は大事な狛江の財産なので大切にしたい。
- 緑多く美しい街だと思う。ドローンを使っの桜の映像はとても美しくフォローしたところ友人からも「いいね！」をもらった。桜まつりは桜がなくても賑わっていて良かった。ライトアップは満開までお願いしたかった。

- 住宅が増加しているが、自然環境が保てるのか。
- 多摩川は大好き。
- 公園の整備（と管理）がより定期的に行われると良い。
- 狛江市内に魅力のある公園は多摩川以外思い浮かばない。
- 水環境と公園も近場にありますが、子どもの散歩に助かっています。
- 公園に子どもの利用が少ないのは、子ども達に満足感がないのでは…。
- まちづくりをしながら緑と水は残して欲しい。花見やウォーキングで多摩川土手にはよく行く。
- ボールを使っていい公園を増やして欲しい。
- 緑地開放日を楽しみにしている（泉の森）。
- 文化遺産、歴史遺跡の保護とより良い整備を。他の地域から人が集まるような。
- 野川緑地公園、伐採枝放置有。
- のびのびと遊べる広い公園がほしい。遊具はなくても木や花や落ち葉があれば大丈夫。
- 多摩川土手歩道の整備を希望。
- 公園にトイレを設置して欲しい。
- 住宅街に現れるハクビシンの退治・駆除をして欲しい。

18 循環型社会

- 生ごみをリサイクルしたい。
- 都心（港区赤坂）から引っ越してきて、一番に驚いたのが、道路がきれいな事でした。ゴミが一つもない事は、すばらしい事です。
- コンビニなどの公共のゴミ箱に家庭ゴミを捨てる行為が気になる。
- 家族5人暮らしで3人も子どもさんがいるのに黄色のゴミ袋の燃えるゴミを小で出している。毎回どう見ても中の量なのにいくつもスーパーの袋をくくりつけて平気で出している方がいる。あまりにもひどい時は指導してほしい（自宅所有の家です）。他の方はちゃんとお金を出して必要な袋代を払っているのだから。
- 可燃不燃ごみ共に捨てる日数を週1回増やしてほしい。
- 循環型社会を目指し地球温暖化を防止したい。
- 便利しています。
- リサイクル資源ゴミの細分化がもっと増えリサイクルに力を入れている町になってほしい。
- プラゴミの回収を行うべきでは。
- ペットボトルのキャップもリサイクル品として回収した方がよい。同じく白色の発泡スチロールの食品トレイ、牛乳パックなどスーパーで回収出来るものは市でも出来ると思う。
- 粗大ゴミの制限（1回の数、1度出したら次回まで〇日あける等）が厳しくて出しにくい。

- ごみ袋代を安くしてほしいです。
- 汚い街ではなく、常にきれいな街であって欲しいから。
- 狛江市指定のゴミ袋を取り扱うコンビニが周囲にない。
- ごみ袋が高い。
- ごみの無料化はできないか。
- いらぬ物を処分するために大金がかかるなど前々からごみ対策に悩んでいました。
- ごみ戸別回収はとても良いと思う。(市役所での) リサイクル無料回収もとても助かる。良い試みだと思う。
- 電化製品の無料回収を2回程利用させて頂きました。すごく便利ですが、もっと早めに予定が分かるとありがたいです。シフト制勤務のため、利用したくてもできなかった事がありました。
- ゴミをきちんと出しても回収されない時がある。スプレー缶が残っていたり衣類の束が落ちていたり、次の機会に出せば良いことだがその日家に戻らない時はちゃんと回収されたか心配になる。
- ごみの分別がわかりにくい。
- ゴミ袋は無料がよい。
- 個々でゴミ管理をするので、全て自己責任となるため嫌な思いをすることもなく良い。もう少しゴミ袋が安くなってほしい。
- 狛江市はごみ焼却を他市にお願いしているのでゴミの捨て方を考えた方が。資源ゴミに一言。ビン、ペットボトルはキャップをはずし、ラベルもとるを徹底した方が。指示通りでないものは回収しないとか？
- 狛江市は多摩川沿いにあり、比較的風も強いと思う。風力発電をやってみるとか、おもしろいと思う。
- 有料ゴミ袋制度。まるで地方都市の発想で嫌。
- 特に生ゴミは時間的にもう少し早く出来る方が良いです。
- 放置自転車が、家の入り口に、年に1〜2回おかれてしまう。これは市に連絡すれば、片付けてくれるのかどうか？
- ごみ収集のスタイル、一軒ずつ回収ありがたい。
- 先日、市役所前広場で行われていた、電化製品の無料引き取りはとても良かった。これから是非続けて行ってほしいです。
- 家電製品の回収など、実験的に行っている。
- 粗大ゴミの申し込み tel がつながらないことが多い。他区のようにネット申し込みが出来れば助かる。「こまねちゃん」は可愛いと思う。
- ごみ袋を指定なしにしてほしい。
- より良い環境に住みたい。
- ごみ減量。
- 日々の生活に密着している。
- 資源ゴミの活用。
- ゴミ処理の補助金を町内会費にしている。

- 狛江に来てビックリしたのが、プラスチックゴミの回収（無料）がないこと。あちこちの自治体でやっているのに遅れていると思います。数少ないスーパーに持っていか、燃えるゴミとして出すのはエコでないと思います。
- 古紙（乱雑にしているのを多く見る）を回収して下さるのに各住民が決められたゴミの出し方を守っていないです。
- ごみ減量だけでなく、エネルギー問題への啓蒙など長期的に市民へ訴える必要がある。
- ゴミの資源回収。
- 小型家電の無料回収は良かった。
- 省資源、リサイクル等に関心があり、市の取組み、市民の協力が良好と思う。
- ゴミ袋を無償化して欲しい。
- 指定ごみ袋を利用しているので、こういったごみ処理を円滑に続けてほしい。
- 都心に近く、かつありのままの自然がある多摩川は、狛江にはとても貴重な存在です。このことを理解して下さる人に対するアピールが必要だと思います。
- ゴミ収集代をもう少し安くお願いしたい。
- 生ゴミ処理機の購入に際し補助金をもらえました。
- ゴミ分別推進PRを。
- ごみ（リサイクル物品など）置き場を開放して市民が自由に持ち帰れる施設がほしい。
- ゴミ袋が高過ぎます。駅・コンビニに捨てる人が多い。値下げしないとずっとこのままです。
- ごみ処理体制のモデル地域になるように…。
- 緑が多くて良いと思うから。
- 環境は大事。長期的に重要だと思う。
- ごみの減量や資源回収は、身近で一人一人の意識と努力で、よくなると思いますので、意識づけしていきたいです。
- ゴミ処理や回収も、だいたい時間通りに来るのすごいと思う。
- 市民農園にてごみ減量化に寄与できているかも。
- ごみはすごくしっかり回収してくれていると感じる。
- プラゴミのリサイクルを検討して欲しい。
- 食品ロスは世界でもトップクラス。家庭から食品ロスを減らす取組みも必要。
- 大切なことだと思うから。
- 「狛江のゴミ袋は他市にくらべて高い」とよく話題になる。転居して来ると驚くようだ。
- 小型電気製品の回収は良いと思う。
- ペットボトル収集後、カゴがちらかっていて怒りを覚える。
- 粗大ゴミの回収費を低減してほしい。
- 各自の努力が必要。
- 粗大ごみの月1回までの制限はなくしてほしい。
- 年末・年始の不燃・有害物の回収増を願う。
- ごみの減量化の更なる推進。

- 住民の意識の問題でもある。
- ゴミ減量に取り組んでいます。
- スーパーなどでは、まだまだ不要なトレーや容器が多いと思います。市内だけでも、ゴミとなる不要な入れ物等を減らす取り組みができればよいと思います。
- 収集業者が一社（マナーが悪い場合がある。価格競争？）。
- ごみのリサイクル推進。
- ペットボトルは週1回は回収してほしい。
- 自然エネルギーの利用をもっと進めて欲しい。
- ごみ袋（大袋）をもう少し安い料金にしてほしい。
- ゴミの減量化には一人一人が気をつけないとダメですね！ゴミを敷地内に置けば清掃の方が持って行って下さるので助かります。
- 有料のごみ袋で回収する自治体に住むのは初めてで、少し戸惑ったが、ごみの減量につとめていきたいと思う。収集日以外にごみを出している人が無く、意識の高さに驚いた。
- すべての基本だから。
- 出しているのに回収されないゴミがあるのはなぜ？
- 小型家電の実験回収はとてもありがたい。

19 環境保全

- 狛江駅南口側にある喫煙所の使用マナーが悪い。指定場所以外での喫煙、喫煙所周辺の吸い殻放置など。多くの方が行き交う場所に喫煙所を設置してある市の担当部署の方の配慮の無さにがっかりします。
- 近隣住人の樹木トラブル。剪定しない人は樹木を植えるべきではない。
- 駅北口のロータリーの回りのポール全部に花を飾って欲しい。現在1か所のみ飾られている。
- 暴走族まではいかないが、改造バイクが走りうるさい。
- 野良猫対策は進んでいます。ボランティアさんの負担があまりにも大きい。地域ねこはボランティア任せにしないで市の職員も一緒にやってほしい。市として法律を作ることはできないのでしょうか？
- 多摩川河川敷の岸が大雨、台風で削られている。石を積む等したらいい。
- ペットボトルやコンビニ袋が捨てられるのは悲しい。
- 自転車放置。
- 歩きタバコがひどい。規制があることを多くの人に知ってほしい。
- どの街でもいえることだが、人口が減る一方なのにに関わらず、マンションや建売住宅が増えすぎだと思う。環境保全をもう少し徹底してほしい。
- 基礎データはHPなどで公表して欲しい。
- 駅周辺、コンビニなど車で来る人間が多すぎます。

- 多摩川河川敷の活用（多種の桜の木を植え、公園化するなど）。
- 温暖化防止。
- 緑が多くて良いと思うから。
- 道路美化を推進してほしい。
- 駅前の計画的な整備を。
- 野良猫へのえさの禁示（と科料化、行政罪）と野良猫の去勢促進。
- 子どもにも安全な環境づくり。
- 放射線量の公表。
- 関心があります。
- タバコのポイ捨てが目立つ。
- 安心・安全な暮らしのために必要。
- より良い環境に住みたい。
- 再生可能エネルギーの導入を推進してほしい。
- 放射能。
- 自然の多い狛江が好きです。緑を守っていきたいです。
- 自然エネルギー助成金などで促進が必要。
- 歩きたばこが多い。駅までの道のりで必ず1人はいます。
- 静かなまちも実現してもらいたい。駅前の演説禁止を求めたい。
- 「水と緑のまち」活動の充実。
- 通勤中に、喫煙禁止ゾーンなのに歩きタバコをしている人がけっこういて不快です。もう少し徹底してほしいです。
- タバコのポイ捨てが多い。強風でペットボトルなど軽量のゴミが自宅周辺に飛んで来る。
- 仕事で環境保全の取り組みをしているため。
- 地域美化の推進。放射線量の測定。
- 美しい狛江がなくなっている“木”の大切さを！
- 放射線量の測定値に関心がある
- 一人ひとりが心掛けたい。
- 歩きたばこ。
- 地球温暖化について関心がある。
- 放射線量が気になります。
- 都心に近く、かつありのままの自然がある多摩川は、狛江にはとても貴重な存在です。このことを理解して下さる人に対するアピールが必要と思います。
- 多摩川堤防の清掃活動は、たくさんの方が参加して、地域愛がうれしい。花壇作り、手入れ等、地域活動があると良い。資金援助等も。
- 公園文化が生活に根づいているヨーロッパ各国のように、子育てするママやお年寄りが明るく利用できる公園サービスが欲しい。センスの良いカフェを備えたり、ただの広い場所ではなくて、商いの場としても活気ある公園を望む。子育て支援、親子の行き場、お年寄りの行き場、共にWin。（共生、共存）＝（公園）

- 気持ち良く生活したい。
- ガイガーカウンターを所有していますが、明らかに放射線量の高い所があります。

20 市民参加・市民協働

- 市のはずれに住んでいることもあり、市内で行われる行事の情報を目にするのがない。回覧板で回ってきた時には終わっていることも多い。コンビニなどに情報があるとありがたい。
- 市報は個別配布してほしい。
- 市民参加、協働の取組みに不満（他の自治体の成功例や工夫をもっと参考にし、とり入れて欲しい）。
- 防災訓練に参加した時、お年寄りばかりだった。もっと若い世代が引っ張っていくべき。
- このアンケートに対するお礼の葉書が届いたが特に必要ないと思った。その分の予算を他にまわして欲しい。
- 水道局の土地に巨大公園をつくることが知らされていない。
- 認知度が少なく思う。
- リタイアした年代を多くみかけます。もう少し、その人たちの力を、利用できないのかな？と思っています。
- 情報発信手段として、もっと web やメールを活用していきたい。
- 市民協調…この言葉ズルイ！市主催行事「避難所総合訓練」「桜まつり」「市民まつり」など市職員は有償でしょう！我々ボランティアで参加したら何も出ない。市職員も無償参加で初めて市民協働と言えると思う。公助私助と下へ降ろして来るが、内容・やり方には疑問が多い。
- フードバンクなどに興味があるが、もう少し広報に力を入れて欲しい。
- 情報発信の仕方が旧態然のまま。
- 町会とマンションの交流がない。
- 市民協議ボランティアなど市民参加の行政。
- 今回の市民委員募集の取組みは評価できます。市民がどう行政に影響を与えられるのか注目しています。
- 行政と市民が協力して住みよい粕江にしていける。
- 市民参加型の市政は大切だと思う。
- 積極的な情報発信とその共有化に対しては大いに不満である。
- 市民参加が必要でしょう。
- 情報が少ない。
- 粕江駅近辺に福祉活動が行える様なアンテナショップの様な情報発信をさせて頂ける場を設けて頂きたいし、そういう物があると市民の憩いの場となり交流等も出来ると思っています。町中に1つでも設けて頂きたいと願っています。

- 市民が活用できる場所をPRする。
- 分かりません。広報で少し勉強します。
- 市民参加はこれからのコミュニティづくりの基本。
- 市民が考えて行動することが一番。役人だけでない市の運営をすすめる。
- 市民（の生活）が豊かに楽しくなる様に。
- 新聞を購入していないので情報がない。広報紙がほしい。
- 関心があります。
- どんな小さなイベントも市民全員に届く広報活動（広告・メール）。イベント情報を知る機会があまり無く、日程も入ってこないのでは休みが事前にとれない。
- 市民協働推進。市民が活動しやすい環境へ。
- 市民協働に力を入れているまちだと思うので。
- 市民参加の企画充実をお願いする。
- 小さな街「粕江」ならではの市民参加型の「まちづくり」に期待します！
- Web、Twitter など充実させてほしい。
- 市行政と市民生活の一体化等を望む。
- 青少年会議など子ども達の参加、考える機会もありとても良い。市内あちこちで施設の改築が進むが利用者の声を聞いて反映してほしい。

21 行財政改革

- もう少し透明度を出す創意工夫、定期（毎月 or 各月）報告の配布。
- 小さな市に見合った小さな議会でよい。
- 税金を安くしてくれ。
- 小さな市なのに市議会議員が多すぎる。15名ぐらいにした方がよい。
- 市債を市民向けに発行しないのかな？
- 財政があまり豊かではないようなので、基盤強化を期待します。
- 議員の数を減らしてくれ。
- 法人税が少なく、市財政が心配。税金が高い。
- 赤字財政を抜本的に改善されたい。
- 財政基盤の強化は常に必要。
- 必要な所に充分に、ムダを省いて。
- 近隣区市との連携も含め財政基盤の安定化、住民サービスの向上を図るべき。
- ふるさと納税をもっと充実させるなどして財政を良くしてほしい。収穫体験も人数が少ない。空家を利用するなど工夫してほしい。
- 福祉施設等への充実を図ってほしい。
- 他地区村町と比較して小さい財源をどう大きくして行くのか？それとも現在と変わらぬ財源で今後も行くのか？後者ならどのように重点配分し分野選定し配分して行きたいのか？

- 市民が納得できる行政を。
- 財政赤字だと思うので、法人が少なくても大変だとは思いますが、財政確保を頑張ってください。花火大会また見たいです。
- 市職員の知識不足が目立ちます。もっと教育を。
- 血税を無駄にせず、より効率良く、しかもあたたかい使途に注目し関わりたい。※市民会館の夜間の受付対応がとてもまずいことがありました。
- スリム化。
- 市役所のカウンターと、職員の席の間に、ついたてがあり、なんとなく、相談に訪れた人と職員の間が離れているような気がしています。
- ムダ使いをなくす。
- 市民税、もっと安くなりませんか…。
- 財政健全化を評価します。
- 夜間市役所を訪れる機会があるが、20 時でも居残り仕事をしている職員が多数居る。「何やってるんだろう」「上司は何を見ているのだろう」。民間企業では考えられない。
- 市の規模の割に職員が多過ぎると思う。
- 市職員の意識の向上を。
- 市議会議員の削減、調布市との合併など、本気で取り組むべき。
- ベーシックインカムを導入してほしい。
- 持続可能な財政基盤があるのか気になる。
- 田舎のおじさん達の目先の利益の追求はやめてほしい（身内や知り合いに関して）。
- 市の行政活動の根本であり、効率的かつ有効的な財政活動を期待する。
- 福祉関係の財政負担をどうするか。
- 効率的な行政が運営出来ているとは思えない。
- 住民税が高い、その割に恩恵を受けている気がしない。
- すべての政策を行うには、お金が必要。そのために、しっかりした財政基盤は作ってほしい。
- 税の滞納は、させるべきではない。
- 市の財政の現状をなるべく詳しく知りたい。
- 土木、建築、街づくりの職員に積極性がない。
- 全ての市による事業の基盤だから。
- 健全な財政基盤を維持して欲しい（現在は×）。
- 財政に不安。
- 無駄な支出がないかチェックは必要。
- 市議の数、役所の職員の人員、6～7万人の市の人口に比例して多くはないか検討の余地あり。（今後の人口減少を考え）財政基盤の改善を。
- 全国的に見ても財政がよくないと聞いているので（共産党のときに悪化）、もっと目に見える改善をするべき。
- 新しい市長さんに期待して応援しています。
- 大事なことは言うまでもない。

- ふるさと納税の影響は少なからずあるはずです。市民の中でも、ふるさと納税を「狛江」にした人（つまりふるさと納税をしなかった人）には、優待措置があっても良いのではないかな？
- 狛江市は大きな企業等もなく、税収が住民税等になると思うので財政基盤の強化は非常に気になっています。
- 狛江市政が続いてほしい。
- 小さい市なので効率的にお願いしたいです。
- 市財政の強化、見直し。
- 財政の健全化。
- 分かりません。広報で少し勉強します。

皆さんの声を粕江市のまちづくりにいかします！



後期基本計画に関する市民アンケート



**粕江市をより魅力あるまちにするために
アンケートへのご協力をお願いいたします！**

日頃より、粕江市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

粕江市は、将来都市像として掲げる『私たちがつくる水と緑のまち(第3次基本構想)』の実現に向け、行政活動の方向性を示す「粕江市後期基本計画」を定めており、この中で進捗状況を測る指標を設定しています。

今回のアンケートは、これらの指標のうち、市民の皆さんの状態や行動の現状値の把握に加え、今後の政策形成の資料として、市民の皆さんの関心ある分野及び満足度を調査するために実施するものです。

なお、今回のアンケートは、平成29年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆さんに送付させていただきましたが、回答いただいた内容は、匿名のデータとして統計的に処理しますので、ご迷惑をお掛けすることは一切ございません。

魅力あるまちづくりに向けて、調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの皆さんのご協力を
いただきますようお願い申し上げます。

平成29年4月

粕江市長 高橋 都彦



● ご記入にあたってのお願い ●

ご記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、

4月25日(火)までに 郵便ポストに投函してください。(切手は不要です。)

【担当】粕江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111(内線 2451・2452)(平日午前8時30分から午後5時まで)

FAX 03-3430-6870



質問は全部で 27 問です。ご協力をぜひお願いいたします。



◆ 以下の質問について、該当する項目 1 つに○をつけてください。

■ はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。

問 1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | |
|--------------|----------|--------------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳～64 歳 |
| 7. 65 歳～69 歳 | 8. 70 歳代 | 9. 80 歳以上 |

問 3 世帯の構成を教えてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみの世帯 |
| 3. 二世帯世帯（親・子） | 4. 三世帯世帯（親と子と孫） |
| 5. その他（ ） | |

問 4 あなたご自身も含め、ご家族の中に次の方はいらっしゃいますか。（該当するものすべてに○をつけてください。）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 高校生以下の子ども | 2. 65 歳以上の方 |
|--------------|-------------|

問 5 あなたがお住まいの地域を教えてください。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 和泉本町 | 2. 中和泉 | 3. 西和泉 |
| 4. 元和泉 | 5. 東和泉 | 6. 猪方 |
| 7. 駒井町 | 8. 岩戸南 | 9. 岩戸北 |
| 10. 東野川 | 11. 西野川 | |

問 6 あなたは、狛江市に住んで何年になりますか。

- | | | |
|---------------|------------|-----------|
| 1. 生まれてから現在まで | 2. 1 年未満 | 3. 1～5 年 |
| 4. 6～10 年 | 5. 11～20 年 | 6. 21 年以上 |

■ 狛江市に対する考えについてお伺いします。

問 7 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. ずっと住みたい | 2. 当分は住むつもり |
| 3. できれば市外に移りたい | 4. 市外に移りたい |
| 5. わからない | |



■ 防災・防犯についてお伺いします。

問 8 あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 参加した | 2. 参加していない |
|---------|------------|

問 9 あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 備えをしている | 2. 特に備えはしていない |
|------------|---------------|

問 10 あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。

- | | | |
|-----------|-------------------|---------|
| 1. 参加している | 2. 参加していないが、知っている | 3. 知らない |
|-----------|-------------------|---------|

問 11 あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 対策をとったり心がけていることがある | 2. 特に対策や心がけはしていない |
|-----------------------|-------------------|

問 12 あなたは、市が災害に関する防災情報や不審者等の防犯情報を電子メールで提供する登録制のメールサービス「こまえ安心安全情報メール」を知っていますか。

- | | | |
|-----------|-------------------|-----------|
| 1. 登録している | 2. 登録していないが、知っている | 3. 知らなかった |
|-----------|-------------------|-----------|

問 13 あなたは、夕方の定時放送※の放送時間について、どう思いますか。

※防災行政無線の日常点検と児童の帰宅時間目安をお知らせするため、毎日午後5時に市の歌「水と緑のまち」を市内に一斉放送しています。

1. 年間を通じて同じ放送時間の方がよい
2. 冬季は放送時間を早め、暗くなる前に放送した方がよい
3. どちらでもよい

■ お住まいの住宅についてお伺いします。

問 14 あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、または、その日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。

1. 昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である
2. 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または、耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している
3. 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない
4. わからない・その他（ ）

■ 健康についてお伺いします。

問 15 あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。

1. かかりつけの医療機関がある
2. かかりつけの医療機関はない

■ 伝統・文化についてお伺いします。



問 16 あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）

1. 触れる機会があった
2. 触れる機会がなかった

問 17 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。

1. ある
2. どちらかといえばある
3. どちらかといえばない
4. ない

■ イベントや催しについてお伺いします。

問 18 あなたは、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 2 回以下 | 2. 3 回以上 |
|----------|----------|

■ 市内で生産される野菜についてお伺いします。



問 19 あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 週に 1 回以上 | 2. 月に数回程度 |
| 3. 月に 1 回程度 | 4. 年に数回程度、またはそれ以下 |
| 5. 特に産地を意識していないのでわからない | 6. 狛江産の野菜は食べない |

■ スポーツ活動についてお伺いします。

問 20 あなたは、週に 1 回以上の頻度でスポーツ活動※をしていますか。

※「スポーツ活動」とは、サッカーやランニング、水泳などの近代スポーツのほか、体操やウォーキングなどの健康を志向するスポーツや、登山やハイキングなどの野外スポーツ、ダンス、ボウリング、ゲートボールなども含みます。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

■ 市民公益活動についてお伺いします。

問 21 あなたは、市民公益活動※に取り組んでいますか。

※「市民公益活動」とは、個人での清掃活動や見守り活動、ボランティアやNPO 法人での活動等、市民が自主的かつ自発的に行う不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動のことです。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない |
|------------|-------------|

■ 市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」についてお伺いします。

問 22 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」※を利用したことがありますか。

※平成 28 年 4 月に開設した施設で、市民活動団体や市民活動に参加したい方を支援する施設のことです。

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 利用したことがある、または利用する予定がある | 2. 今後利用してみたいと思う |
| 3. 利用したいとは思わない | 4. 知らない |

■ 外出時の主な交通手段についてお伺いします。

問 23 あなたは、通勤・通学を含めた外出の手段として、自転車を利用しますか。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. よく使う（週に数回程度） | 2. 時々使う（月に数回程度） |
| 3. ほとんど使わない（年に数回程度） | 4. 全く使わない |

問 24 あなたが普段自転車を利用する際の主な目的は次のどれですか。
◎この質問は、問 23 で 1～3 を回答した方のみお答えください。



- | | |
|-------------|--------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 買い物 |
| 3. 趣味・健康づくり | |

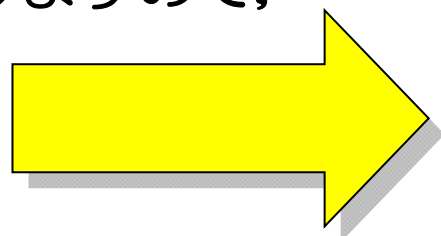
■ 地域の行事や活動、ふれあいの機会についてお伺いします。

◎この質問は、65 歳以上（平成 29 年 4 月 1 日現在）の方のみお答えください。

問 25 あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。

- | |
|---------------------------|
| 1. 定期的に活動やふれあいの機会がある |
| 2. 定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある |
| 3. 活動やふれあいの機会はあまりない |
| 4. 活動やふれあいの機会がない |

最後に、全ての方に伺う質問がありますので、
次のページへ進んでください。



■ 関心のある分野及び満足度についてお伺いします。

問 26 ①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：①で選んだ理由を記入してください。

【記入例】2「交通」及び 5「地域振興」に関心がある場合

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。
2	見えづらいカーブミラーがある。
5	毎年いかだレースを楽しみにしている。

【回答欄】

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。

問 27 次ページの表の小分野毎に、次の基準に従って、あなたの満足度の番号を次ページの表の右回答欄に記入してください。

【満足度の基準】

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満がある | 5. 不満がある | |

分野における市の取り組み及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例	満足度 回答欄
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成	
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進	
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進	
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進	
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実	
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用	
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実	
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり	
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援	
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加	
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備	
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策	
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進	
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進	
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化	
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営	
環境	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理	
	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立	
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表	
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進	
	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

※返信用の封筒に入れて、4月25日（火）までに郵便ポストに投函してください。

狛江市のキャラクター紹介



日本一安心で安全なまち推進キャラクター
【安安丸（あんあんまる）】



「こまえ子育てねっと」のキャラクター
【えだまめ王子】



「音楽の街ー狛江」のキャラクター
【こまねちゃん】



「狛江ブランド野菜」のキャラクター
【狛ベジちゃん】



狛江市環境マスコットキャラクター
【エコまさん】



「こまバス」のキャラクター
【きたこま】

登録番号 H29-12

平成29年度狛江市後期基本計画の指標等
に係る市民アンケート調査報告書

平成29年6月発行

発	行	狛江市
編	集	企画財政部 政策室
		狛江市和泉本町一丁目1番5号
		電話 03(3430)1111
印	刷	庁内印刷
頒布	価格	170円